

# 愛媛県美術館

平成28年度年報・研究紀要第16号

**ANNUAL REPORT**  
and  
**BULLETIN**

**THE MUSEUM OF ART, EHIME**



# 総目次

## ■ 平成28年度年報

I	沿 革	1
II	展覧会事業	
1	所蔵品展示	2
2	企画展示	7
III	作品の収集事業及び保存管理	
1	収集方針	43
2	取得作品の概要	44
3	収蔵作品数	53
4	保存・修復	53
5	館蔵品貸出状況	54
IV	調査研究事業	56
V	教育普及事業	
1	普及啓発事業	60
(1)	連続講座	
(2)	一日講座	
(3)	土曜講座	
(4)	コレクショントーク	
2	創作活動支援事業	64
(1)	アトリエの設置	
(2)	創作学習の支援	
3	美術情報関係事業	65
(1)	美術館情報発信	
(2)	美術情報の提供	
4	他機関との連携事業	65
(1)	研修事業（館内）	
(2)	研修事業（館外）	
(3)	大学との連携	
(4)	その他	
5	その他	73
(1)	愛媛県美術館開館記念日	
VI	貸館事業	
1	展示施設の利用方法	75
2	展示施設の利用状況	76
VII	入館者の状況	79
VIII	組織及び職員構成	
1	組織図	80
2	職員名簿	80

IX	愛媛県美術館協議会委員名簿	81
X	関係法規	
1	愛媛県美術館使用料条例	82
2	愛媛県美術館管理規則	82
3	愛媛県博物館協議会設置条例	86
4	愛媛県美術館協議会運営規則	87
5	愛媛県美術品等収集評価委員会設置要綱	87
XI	施設・設備の概要	88

■ 愛媛県美術館研究紀要 第16号

- \* 吉田勝彦 その銅版画の制作について 杉山はるか
- \* 新収蔵品紹介 小林勇旧蔵 柳瀬正夢コレクション 長井 健
- \* 天保年間の沖冠岳 ー大阪への移転／蘭方医との関係ー  
梶岡 秀一

## ○ 開館までの歩みとその後

- 昭和45年 9月 愛媛県立美術館が開館
- 昭和54年10月 愛媛県立美術館分館郷土美術館を設置
- 平成2年 5月 生活文化県政推進懇談会で新しい美術館の建設が提言される  
9月 愛媛県中核美術館整備検討委員会設置  
(会長：門田圭三 委員21人)
- 平成3年 3月 第1回整備検討委員会開催  
11月 「県民の美術館に対するニーズ調査及び特色ある美術館の調査」  
(～4年2月まで)  
11月 第2回整備検討委員会開催
- 平成5年 3月 第3回整備検討委員会開催
- 平成6年 6月 立地場所について検討委員会に確認
- 平成7年10月 第4回整備検討委員会開催  
11月 中核美術館基本構想報告
- 平成8年11月 現状変更許可（文化庁）  
12月 起工式
- 平成10年 4月 愛媛県立美術館は教育委員会から知事部局に移管  
9月 定礎式  
10月 愛媛県立美術館を廃止し、愛媛県美術館を設置  
11月 落成式
- 平成12年 4月 知事部局から教育委員会へ移管
- 平成21年 3月 愛媛県美術館分館（萬翠荘）を知事部局に移管

## Ⅱ 展覧会事業

### 1 所蔵品展示

#### ○ 常設展示室 1

平成28年7月2日～7月28日

#### 特集展示 院展の巨匠たち

作家名	作品名	制作年	材質・形状	寸法(cm)	備考
狩野芳崖	老松小禽図	明治時代初期	紙本墨画・軸	132.7×55.0	
梶田半古	鶴越	明治25年(1982)	絹本着色・軸	143.0×69.0	
菱田春草	放鶴	明治33年(1900)	絹本着色・軸	109.5×51.0	
横山大観	曳船	明治38年(1905)	絹本着色・軸	118.7×50.2	
安田靉彦	守屋大連	明治41年(1908)	絹本着色・軸	150.3×57.0	
小林古徑	郊野	大正8年(1919)	絹本着色・軸	131.0×54.0	
富田溪仙	寿老人	大正10年(1921)	絹本着色・軸	149.7×50.8	
大智勝観	樹林		絹本着色・軸	94.8×81.4	
大智勝観	初夏十二社	昭和2年(1927)	絹本着色・軸		寄託作品
大智勝観	石鎚山遠望雪景		絹本着色・六曲屏風一双		寄託作品
速水御舟	百合根(『大正十二年日本美術院同人画集』)	大正12年(1923)	絹本着色・画像	23.0×32.0	
速水御舟	ペルラジオの裏街	昭和6年(1931)	絹本着色・額	69.5×31.5	
前田青邨	鯉三題	昭和25年(1950)	絹本着色・額三面	(各)75.0×89.8	
岩橋英遠	茫	昭和60年(1985)頃	絹本着色・額	64.0×90.0	
平山郁夫	椿の園	昭和60年(1985)	絹本着色・額	40.0×80.0	

平成28年9月1日～11月20日

#### 特集展示 動物画にみる日本の美

作家名	作品名	制作年	材質・形状	寸法(cm)	備考
加藤文麗	布袋水遊の図		紙本墨画淡彩・軸		寄託作品
榎崎洙雀	白猫		絹本着色・軸	58.0×66.0	
沖 冠岳	虎之図	明治4年(1871)	絹本着色・軸	48.3×30.6	
沖 冠岳	梅狗	江戸時代末期	絹本墨画淡彩・軸	90.0×31.5	
山本雲溪	猿図		絹本着色・軸	120.8×52.1	
大内蘚圃	群猿百態図	天保12年(1841)	紙本淡彩・軸	163.2×89.0	
長谷川竹友	密林の朝	昭和19年(1944)頃	絹本着色・額	170.0×114.0	
村上天心	獅子図屏風		紙本墨画・六曲屏風一隻		寄託作品
河野秋邨	獅子図		紙本着色・六曲屏風一隻	171.0×377.0	
天野方壺	百鍊長寿之図		絹本着色・軸	135.0×57.0	
長谷川竹友	印度パンジャブの里	大正8年(1919)	絹本着色・軸	150.7×50.5	
堂本印象	普賢菩薩像	大正10年代	絹本着色・軸		寄託作品
松本山雪	雄鶏図	江戸時代前期	紙本墨画着色・軸	110.5×51.6	
豊田随可	旭丹頂・月黒鶴		紙本着色・軸対幅		寄託作品
福井江太郎	撼	平成27年(2015)	紙本墨画着色・二曲屏風一双		寄託作品
	十二類草紙	江戸時代	紙本着色・卷子		寄託作品
	源平合戦図屏風	江戸時代	紙本着色・六曲屏風一双		寄託作品

平成29年1月27日～3月20日

#### 特集展示 写生と装飾

作家名	作品名	制作年	材質・形状	寸法(cm)	備考
伊東正次	黒牡丹図	平成26年(2014)	紙本着色・額	103.0×60.0	
中村芳中	『光琳画譜』原画(貴人渡橋)		紙本着色・額		寄託作品
中村芳中	『光琳画譜』原画(鶏頭と朝顔)		紙本着色・額		寄託作品
中村芳中	『光琳画譜』坤四(貴人渡橋)	享和2年(1802)	紙・木版		寄託作品
中村芳中	『光琳画譜』乾二(鶏頭と朝顔)	享和2年(1802)	紙・木版		寄託作品
梶田半古	『わかくさ』	明治36年(1903)	紙・木版		個人蔵
梶田半古	平安美人		絹本着色・軸		個人蔵
山元春挙	春の海	昭和3年(1928)	絹本着色・六曲屏風一双	(各)162.5×357.2	
土田麦僊	柳蔭	大正10年(1921)	絹本着色・六曲屏風一双	(各)170.2×356.4	
村上華岳	雪解の庭	大正7年(1918)	絹本着色・軸	43.6×50.8	

平福百穂	露の臺・かけ稲	大正13年(1924)	絹本着色・軸対幅	(各)148.5×50.0	
天野方壺	蓮池図		紙本着色・軸	162.5×50.8	
岩波昭彦	Untitled		紙本着色・軸		個人蔵
岩波昭彦	夜のマンハッタン	平成16年(2004)	鳥の子紙、金銀箔、墨、岩絵具等・四曲屏風一隻	170.0×252.0	
岩波昭彦	ブルックリン・ブリッジ	平成10年(1998)	鳥の子紙、金銀箔、墨、岩絵具等・四曲屏風一隻	70.0×240.0	
福井江太郎	思		紙本着色・額		寄託作品
福井江太郎	夢I	平成14年(2002)	紙本着色・パネル2点組		寄託作品
福井江太郎	夢II	平成14年(2002)	紙本着色・パネル2点組		寄託作品
福井江太郎	熙	平成27年(2015)	紙本着色・パネル4点組		寄託作品
福井江太郎	祥		紙本着色・額		寄託作品
福井江亭	下図ほか絵画資料				個人蔵

○ 常設展示室 2

平成28年 9月1日～11月20日

特集展示 木版画ヒストリアー—浮世絵から創作版画・新版画へ

作家名	作品名	制作年	材質・形状	寸法(cm)	備考
歌川広重	五十三次名所図会	安政2年	大判錦絵		寄託作品
伊東深水	現代美人集第一輯 社頭の雪	昭和5年(1930)	多色木版・紙	43.0×22.7	井上正夫旧蔵
杉浦非水	非水百花譜	昭和4-9年(1929-34)	木版・紙	(各)47.0×32.0	
加賀正太郎(編)	蘭花譜	昭和21年(1946)	木版・紙	(各)49.0×33.0	
畦地梅太郎	病院裏の林	昭和2年(1927)	多色木版・紙	20.5×26.9	
畦地梅太郎	九段に近く(丸の内)	昭和3年(1928)頃	多色木版・紙	16.0×18.0	
畦地梅太郎	秋の草花と音楽堂		多色木版・紙	9.0×14.2	
畦地梅太郎	尾張町の一角	昭和5年(1930)	多色木版・紙	17.2×13.3	
畦地梅太郎	風景(小名木川附近)	昭和5年(1930)	多色木版・紙	37.5×43.0	
畦地梅太郎	大野ヶ原(イヨ)	昭和15年(1940)	多色木版・紙	30.0×45.0	
畦地梅太郎	高浜四十島 『創作版画 伊豫風景』より	昭和11年(1936)	多色木版・紙	27.5×36.5	
畦地梅太郎	勝山城乾門 『創作版画 伊豫風景』より	昭和11年(1936)	多色木版・紙	27.0×36.0	
畦地梅太郎	大洲臥龍 『創作版画 伊豫風景』より	昭和11年(1936)	多色木版・紙	27.0×37.0	
畦地梅太郎	九島山風景 『創作版画 伊豫風景』より	昭和11年(1936)	多色木版・紙	27.5×36.0	
畦地梅太郎	伊予観自在寺	昭和12年(1937)	多色木版・紙	22.5×29.4	
畦地梅太郎	栈橋 『八幡浜風景』より	昭和13年(1938)	多色木版・紙	14.9×22.3	
畦地梅太郎	都会風景 『きつつき』より	昭和5年(1930)	多色木版・紙	11.7×16.5	
畦地梅太郎	赤い壁 『満州』より	昭和19年(1944)	多色木版・紙	24.5×33.0	
石崎重利	大連・ロシア街波止場	昭和6年(1931)	多色木版・紙	23.2×32.0	
石崎重利	讃岐・寒霞溪(瀬戸内海十二景の内)	昭和12年(1937)	多色木版・紙	27.5×19.6	
石崎重利	窓辺風景	昭和17年(1942)	多色木版・紙	34.3×45.3	
石崎重利	瀬戸初秋		多色木版・紙	35.8×46.8	
石崎重利	二重橋(崇敬書鑑)		多色木版・紙	31.4×40.3	
石崎重利	魚図		多色木版・紙	32.4×43.4	
石崎重利	おこぜ	昭和5年(1930)	多色木版・紙	19.6×26.2	
木和村創爾郎	浅草観音	昭和21年(1946)	多色木版・紙	47.8×42.1	
木和村創爾郎	ニコライ堂の晩秋	昭和22年(1947)	多色木版・紙	52.2×36.5	
木和村創爾郎	蓼科の秋	昭和30年(1955)	多色木版・紙	74.2×78.6	
木和村創爾郎	松原湖晩秋	昭和33年(1958)	多色木版・紙	60.9×34.0	
中尾義隆	うつむく少女	昭和23年(1948)頃	多色木版・紙	38.0×27.5	
中尾義隆	石のベッド	昭和31年(1956)	多色木版・紙	45.5×68.5	
中尾義隆	赤面	昭和35年(1960)	多色木版・紙	32.0×40.4	
中尾義隆	工事(1)	昭和37年(1962)	多色木版・紙	80.0×51.0	

平成28年 9月1日～11月20日

武智光春コレクション 福田平八郎—秋の風物

作家名	作品名	制作年	材質・形状	寸法(cm)	備考
福田平八郎	喜雀	昭和38年(1963)	紙本着色・額	36.5×27.3	
福田平八郎	清秋	昭和38年(1963)	紙本着色・額	36.0×53.0	

福田平八郎	爽秋	昭和42年(1967)	紙本着色・額	36.5×32.5	
福田平八郎	林檎	昭和42年(1967)	紙本着色・額	44.7×43.1	
福田平八郎	鯉	昭和43年(1968)	紙本着色・額	48.3×60.3	

平成28年9月1日～11月20日

西洋美術：近現代イタリアの具象彫刻

作家名	作品名	制作年	材質・形状	寸法(cm)	備考
メダルド・ロッソ	門番の女	1883年	石膏・蜜蝋	39.0×34.0×19.0	
マリノ・マリーニ	踊り子	1953年	鉛	155.0×32.0 ×35.0	
エミリオ・グレコ	うづくまる女(大)No.5	1975年	ブロンズ	109.5×79.0 ×78.5	
エミリオ・グレコ	裸婦	1977年	エッチング・紙	30.7×23.3	
エミリオ・グレコ	〔裸婦〕	1988年	エッチング・紙	22.0×31.0	寺田 コレクション

平成28年9月1日～11月20日

特集展示 山口晃展 松山シフト ― 道後に関する作品から代表作まで ―

作家名	作品名	制作年	材質・形状	寸法(cm)	備考
山口 晃	洞穴の頼朝	平成2年(1990)	油彩・画布	116.7×91.0	
山口 晃	大師橋圖畫	平成4年(1992)	ペン、油彩・紙	116.5×181.0	
山口 晃	大師橋圖畫(平面図及び断面図)	平成4年(1992)	ペン・紙	断面図:各65.0 ×50.0 / 平面 図:100.0×65.0	
山口 晃	土民圖	平成27年(2015)	油彩、墨・画布	162.0×390.0	
山口 晃	来迎図	平成27年(2015)	油彩、墨・画布	181.8×227.3	
山口 晃	ショッピングモール	平成27年(2015)	油彩、墨・画布	130.0×324.0	
山口 晃	オイル オン キャンバス(本歌 雲谷等顔)	平成27年(2015)	油彩・画布	各91.0×233.4	
山口 晃	厩圖	平成13年(2001)	油彩・画布	74.0×175.0	高橋 コレクション
山口 晃	今様遊楽圖	平成12年(2000)	油彩・画布	71.0×342.0	高橋 コレクション
山口 晃	花圖一青薔薇	平成20年(2008)	鉛筆、水彩・紙	28.8×12.3	個人蔵
山口 晃	東京圖 広尾一六本木	平成17年(2005)	インクジェットプリント、AP	73.5×65.5	
山口 晃	東京圖 六本木畫圖	平成17年(2005)	インクジェットプリント、AP	40.0×63.0	
山口 晃	百貨店圖 日本橋 新三越本店	平成17年(2005)	インクジェットプリント、AP	59.4×84.1	
山口 晃	新東都名所 東海道中「日本橋改」	平成24年(2012)	木版画(手刷り)、H.C.	39.2×26.9	
山口 晃	新東都名所 「芝の大塔」	平成26年(2014)	木版画(手刷り)、H.C.	39.2×26.9	
山口 晃	携行折畳式喫 茶室	平成14年(2002)	浪板、木、紙、その他	215.0×88.0 ×214.0	
山口 晃	自由研究(柱華道)	平成20年(2008)	パネル出力 (原画:ペン、水彩、墨・紙)		
山口 晃	「日清日露戦役擬畫」原画	平成14年(2002)	鉛筆、ペン、水彩・紙		
山口 晃	道後百景 松山神社	平成28年(2016)	墨、水彩・紙	25.7×18.2	
山口 晃	道後百景 伊佐爾波神社	平成28年(2016)	墨、水彩・紙	25.7×18.2	
山口 晃	道後百景 宝厳寺	平成28年(2016)	墨、水彩・紙	25.7×18.2	
山口 晃	道後百景 うらのおかわ	平成28年(2016)	墨、水彩・紙	25.7×18.2	
山口 晃	道後百景 ひみつの花園 段々墓	平成28年(2016)	墨、水彩・紙	25.7×18.2	
山口 晃	道後百景 鷺谷墓地下	平成28年(2016)	墨、水彩・紙	25.7×18.2	
山口 晃	道後百景 ドーゴ ダ・ジュール	平成28年(2016)	墨、水彩・紙	25.7×18.2	
山口 晃	道後百景 上人坂へ	平成28年(2016)	墨、水彩・紙	25.7×18.2	
山口 晃	道後百景 裏手の表	平成28年(2016)	墨、水彩・紙	25.7×18.2	
山口 晃	道後百景 道後富士	平成28年(2016)	墨、水彩・紙	25.7×18.2	
山口 晃	「道後アート2016」制作に関するスケッチ	平成28年(2016)			

平成29年1月27日～3月20日

特集展示 愛媛の洋画史 ― 明治～昭和戦前期 / 光風会の作家たち

作家名	作品名	制作年	材質・形状	寸法(cm)	備考
下村為山	〔風景〕		油彩・画布		寄託作品
中川八郎	木曾の風景	明治32年(1899)	水彩・紙	37.2×54.5	
中川八郎	杏花の村	大正7年(1918)	油彩・画布	89.5×130.3	

柳瀬正夢	木と降る光	大正4年(1915)	油彩・板	33.1×23.2	
柳瀬正夢	底の復報	大正11年(1922)	油彩・板	23.7×23.7	
柳瀬正夢	若葉	昭和14年(1939)	油彩・画布	43.5×51.5	
中野和高	婦人像(シヨールの女)	昭和2年(1927)	油彩・画布	100.0×72.7	
野間仁根	静物	大正13年(1924)	油彩・画布	112.2×145.3	
野間仁根	画室	昭和8年(1933)	油彩・画布	162.0×130.3	
木村八郎	帽子と洋傘	昭和10年(1935)	油彩・画布	193.8×130.2	
上岡美平	三等車		油彩・画布	91.4×117.0	
越智恒孝	テラスの朝	昭和5年(1930)	油彩・画布	91.0×65.0	
藤谷庸夫	金扇(舞妓坐像)	昭和4年(1929)	油彩・画布	116.5×91.0	
牧田嘉一郎	松山城	昭和16年(1941)	油彩・画布	45.3×52.7	
松原一	風景(中村橋)	大正10年(1921)	油彩・画布	67.6×82.7	
三好計加	少女と曼珠沙華	昭和16年(1941)	油彩・画布	91.0×65.3	
八木彩霞	ダゲール街のアトリエ	昭和2年(1927)	油彩・画布	89.5×71.5	
山田茂人	南房	昭和41年(1966)	油彩・画布	162.2×130.2	
松村滝吉	農家の庭	昭和44年(1969)	油彩・画布	162.0×130.0	
小泉政孝	漁村	昭和44年(1969)	油彩・画布	91.0×116.7	
坂田虎一	椿	昭和49年(1974)	油彩・画布	162.3×112.0	
田村一男	石鎚	昭和52年(1977)	油彩・画布	99.8×65.0	
寺坂公雄	私のカタログ	昭和59年(1984)	油彩・画布	194.2×130.2	
日野清子	いっしょに	平成元年(1989)	油彩・画布	162.0×130.3	

平成29年1月27日～3月20日

**武智光春コレクション 福田平八郎 — 冬・初春の風物**

作家名	作品名	制作年	材質・形状	寸法(cm)	備考
福田平八郎	雪庭	昭和30年(1955)	紙本着色・額	40.7×52.4	
福田平八郎	白梅	昭和33年(1958)	紙本着色・額	41.2×62.0	
福田平八郎	寒牡丹小禽	昭和36年(1961)	紙本着色・額	32.0×24.5	
福田平八郎	鴛鴦	昭和40年(1965)	紙本着色・額	65.0×97.0	
福田平八郎	春霞	昭和45年(1970)	紙本着色・額	34.5×45.6	

平成29年1月27日～3月20日

**西洋美術：旧杉浦非水コレクション**

作家名	作品名	制作年	材質・形状	寸法(cm)
ウジェーヌ・グラッセ	瞑想	1897年	リトグラフ・紙	87.7×54.0
アルフォンス・ミュシャ	『ロレンザッチオ』のポスター	1896年	リトグラフ・紙	206.8×76.5
アルフォンス・ミュシャ	『メディア』のポスター	1898年	リトグラフ・紙	207.4×77.1
アルフォンス・ミュシャ	『ハムレット』のポスター	1899年	リトグラフ・紙	206.4×76.2
エドモン・アマン＝ジャン	エステル・ジョルジュ	1923年頃	パステル、鉛筆・紙	39.0×33.0
マックス・ペヒシュタイン	祭日の焼肉を射る	1911年	木版、水彩・紙	24.6×29.9
マックス・ペヒシュタイン	水浴する人々	1912年	木版、水彩・紙	21.1×24.0
ジョルジュ・マンザナ＝ピサロ	孔雀		ポシヨワール(手彩色版画)・紙	33.5×50.5

○ **常設展示室3**

平成28年4月12日～6月26日

**特集展示 What's going on in this picture? どこからそう思う? — 小学生のための美術鑑賞**

作家名	作品名	制作年	材質・形状	寸法(cm)	備考
野間仁根	魔法の森	昭和9年(1934)	油彩・画布	130.5×194.0	
真鍋 博	アンドロイドは電気羊の夢を見るか?	昭和44年(1969)	ポスターカラー、写真・紙	26.0×18.0	
大宮 昇	子どもをあやす	昭和43年(1968)	ドライポイント・紙	27.6×28.2	
畦地梅太郎	冬山の家族	昭和48年(1973)	多色木版・紙	23.4×17.5	
野間仁根	兄弟と昆虫	昭和28年(1953)	油彩・画布	91.0×116.5	
古茂田公雄	あやとり	昭和15-18年 (1940-43)	スクラッチング・紙	48.0×43.0	
箕浦昇一	スナップ・ショット	昭和58年(1983)	油彩・画布	53.0×53.5	
矢野真胤	野球大会	昭和40年(1965)	油彩・画布	116.7×90.9	
安藤義茂	朝鮮風景	昭和時代初期	紙本着色・額	67.5×174.1	
マリノ・マリーニ	踊り子	1953年	鉛	155.0×32.0 ×35.0	

大宮 昇	種薯植える男	1930年代	リトグラフ・紙	26.4×31.1	
近藤英樹	発芽／再生の種	平成22年(2010)	アクリル・木		
元永定正	作品(62-01)	昭和37年(1962)	油彩・画布・アクリル・小石	182.0×92.0	
松本徳園	市場の女	昭和50年(1975)	紙本着色・額	129.0×179.0	
定岡玲子	マラケーシュの人達	昭和59年(1964)	油彩・画布	112.0×145.5	
真鍋 武	連鎖—そこにあるもの—	平成19年(2007)	インク・ファイルフォルダー	(各)45.0×30.0	
海老原喜之助	幸せな雪の村	昭和5年(1930)	油彩・画布	72.0×100.0	
白川義員	キャリブー(1)	昭和52年(1977)	写真パネル	102.6×152.0	
畦地梅太郎	なげく山男	昭和32年(1957)	多色木版・紙	56.2×35.5	
木和村創爾郎	潮来初夏	昭和28年(1953)	多色木版・紙	76.0×80.0	
近藤英樹	発芽／種子の記憶	平成26年(2014)	アクリル・木・鉄		寄託作品

平成28年4月12日～6月26日  
**武智光春コレクション 福田平八郎 — 春・初夏の風物**

作家名	作品名	制作年	材質・形状	寸法(cm)	
福田平八郎	筍	昭和40年(1965)	紙本着色・額	46.0×37.1	
福田平八郎	花菖蒲	昭和40年(1965)	紙本着色・額	26.5×23.5	
福田平八郎	隈笹鶯	昭和40年(1965)	紙本着色・額	53.5×44.5	
福田平八郎	椿鶯	昭和44年(1969)	紙本着色・額	24.3×39.3	
福田平八郎	鮎(静物)	昭和36年(1961)	紙本着色・額	40.7×59.0	
福田平八郎	光春	昭和44年(1969)	紙本着色・額	27.0×34.5	
福田平八郎	雉	昭和44年(1969)	紙本着色・額	75.7×44.0	

平成28年4月12日～6月26日  
**西洋美術：帰ってきたフランス近代絵画**

作家名	作品名	制作年	材質・形状	寸法(cm)
ジャン＝バティスト＝カミーユ・コロー	ヴィル＝ダヴレー 白樺のある池	1855-60年頃	油彩・画布	49.0×73.0
クロード・モネ	アンティープ岬	1888年	油彩・画布	65.0×92.0
ポール・セザンヌ	水の反映	1888-90年頃	油彩・画布	65.0×92.0

○ 特別展示室  
 平成28年4月12日～5月29日  
**特集展示 平成27年度新収蔵品展**

作家名	作品名	制作年	材質・形状	寸法(cm)
吉田蔵澤	墨竹図	江戸時代中期	紙本墨画・軸8幅対	各132.0×51.2
吉田蔵澤	墨竹図屏風	江戸時代中期	紙本墨画・六曲屏風一雙押絵貼	各図134.0×51.5
吉田蔵澤	墨竹図屏風	江戸時代中期	紙本墨画・六曲屏風一雙押絵貼	各図136.2×49.0
木和村創爾郎	浅草観音(新東都四景のうち)	昭和11年(1936)	紙本着色・二曲屏風一隻	175.5×181.0
木和村創爾郎	不忍池・数寄屋橋畔(新東都四景のうち)	昭和13年(1938)	紙本着色・二曲屏風一隻押絵貼	各図163.0×68.2
田窪恭治	OBELISK(PACK EVENT)	昭和54年(1979)	桂・金箔	185.0×180.0×36.0
浅山 仁	WORK IX	昭和63年(1988)	墨、和紙・綿布、合板パネル	91.8×91.6
浅山 仁	WORK X	昭和63年(1988)	墨、和紙・綿布、合板パネル	91.8×91.5

平成28年4月12日～5月29日  
**特集展示 絵の中の空**

作家名	作品名	制作年	材質・形状	寸法(cm)
石川欽一郎	台湾 朝の港	明治40-45年(1907-12)	水彩・紙	27.9×38.0
中川八郎	浅間の秋	大正9年(1920)	油彩・画布	33.3×44.5
柳瀬正夢	木と降る光	大正3年(1914)	油彩・板	33.1×23.2
坂本繁二郎	ブルターニュ	大正12年(1923)	油彩・画布	45.9×54.8
矢野鉄山	孤琴涓潔	昭和4年(1949)	紙本着色・額	233.2×241.2
香月泰男	朝陽	昭和41年(1966)	油彩・画布	90.9×60.6
池田遙邨	蚊帳の中でまん丸い月昇る 山頭火	昭和63年(1988)	紙本着色・額	62.5×90.0
吉田勝彦	レチュエリア海岸の夜明け	昭和61年(1986)	カラーメゾチント・紙	11.4×29.6
吉田勝彦	プエルト・ラ・クルスの夕焼け	昭和61年(1986)	カラーメゾチント・紙	11.4×29.6
譚嘔	Rainbow Rain	昭和52年(1977)	油彩・画布	194.0×259.0

## 2 企画展示

### 企画展示一覧

場所	展覧会名	会期
新館	スタジオジブリ・レイアウト展 その誕生から「思い出のマーニー」まで	平成28年4月23日（土）～6月22日（水）
	再興第100回院展	平成28年7月2日（土）～7月28日（木）
	ブータン しあわせに生きるためのヒント	平成28年7月30日（土）～9月19日（月・祝）
	いつだって猫展	平成28年9月28日（水）～11月6日（日）
	ウィリアム・モリス 原風景でたどるデザインの軌跡	平成29年1月7日（土）～2月12日（日）
	生誕140年 杉浦非水 開花するモダンデザイン	平成29年2月22日（水）～3月30日（木）

### 特別展示

場所	展覧会名	会期
新館	山口晃展 松山シフト ～道後に関する作品から代表作まで～	平成28年9月1日（木）～11月20日（日）

# 高畑・宮崎アニメの秘密がわかる。 スタジオジブリ・レイアウト展 その誕生から「思い出のマーニー」まで

- 会 期：平成28年4月23日（土）－6月22日（水）  
主 催：「スタジオジブリ・レイアウト展」実行委員会（愛媛県、南海放送）  
企画制作協力：スタジオジブリ、三鷹の森ジブリ美術館  
特別協賛：KDDI、アイフルホーム  
協 力：エプソン販売、ウォルト・ディズニー・スタジオ・ジャパン  
協 賛：スタジオアリス、JVIS、河原学園、大一ガス協賛  
後 援：松山市、松山市教育委員会、愛媛県市町教育委員会連合会、（公財）愛媛県教育会、愛媛県教育研究協議会、愛媛県小中学校長会、愛媛県PTA連合会、愛媛県美術会、愛媛美術教育連盟、（一社）愛媛県観光物産協会、愛媛県公民館連合会、（公財）松山観光コンベンション協会、愛媛県美容業生活衛生同業組合、伊予鉄道株式会社、愛媛新聞社、朝日新聞松山総局、読売新聞松山支局、毎日新聞松山支局、産経新聞松山支局、愛媛CATV、RNC西日本放送、JRT四国放送、RKC高知放送  
会 場：愛媛県美術館 企画展示室1・2、常設展示室1・2

## 趣 旨

高畑勲・宮崎駿両監督が築き上げてきた、世界を代表するアニメーション制作会社・スタジオジブリ。宮崎監督による「風の谷のナウシカ」（1984年）に始まり、2013年には「風立ちぬ」（宮崎監督）、「かぐや姫の物語」（高畑監督）と、それぞれの集大成というべき作品が完成している。

「レイアウト」とは、一枚の紙に背景とキャラクターの位置関係、動きの指示、カメラワークや撮影処理など、そのカットで表現されるすべてが描かれた、映画における設計図にあたるものである。アニメーション制作におけるレイアウトは、作品の統一感を保つ上で重要な役割を果たしており、そこにはキャラクターの疾走感や躍動感、映画的な空間構成までもが表現され、作り手たちのイマジネーションにあふれている。

本展では、アニメーションの魅力が詰まった「レイアウト」を読み解きながら、高畑・宮崎両監督の仕事を中心にスタジオジブリ作品の秘密に迫った。

観覧者数：50,498名

## 関連行事

### オープニングイベント スペシャル展覧会ツアー

日 時：4月23日（土）10：30～

案 内：田中千義氏

（スタジオジブリ／イベント事業室・プロデューサー）

場 所：展示室

参加人数：40名

### 手づくりアニメーション

※詳細は教育普及事業報告を参照。

### ミュージアム・コンサート スタジオジブリの名曲より

日 時：5月3日（火・祝）、6月5日（日）各13：30～、15：00～（各約30分）

場 所：エントランスホール

演 奏：piccolo（ピッコロ）／長尾紀子（ピアノ、ソプラノ）、中川千里（ピアノ）、水沼澄枝（ピアノ）

参加人数：延850名

学芸員によるフロアレクチャー

日 時：5月7日、21日（各土）各11：00～（約1時間）

参加人数：延55人

特別講演会「スタジオジブリの作品作りとその秘密」（絵はがきの募集／展示含む）

日 時：5月28日（土）10：30～12：00

講 師：西岡純一氏（三鷹の森ジブリ美術館事務局長）

場 所：南海放送テラスターホール

参加人数：474人

土曜講座「スタジオジブリの軌跡—高畑監督、宮崎監督の仕事」

日 時：6月4日（土）14：00～15：00

講 師：杉山はるか（当館主任学芸員）

場 所：講堂

参加人数：42名

クロージングイベント スペシャル展覧会ツアー

日 時：6月22日（水）16：00～

案 内：田中千義氏

（スタジオジブリ／イベント事業室・プロデューサー）

場 所：展示室

参加人数：55人

2016|4|23(土)-6|19(日)

愛媛県美術館

高畑宮崎アニメの秘密がわかる。

その誕生から「思い出のマーニー」まで

STUDIO GHIBLI

←RG Follow

16:00

16:30

17:00

17:30

18:00

18:30

19:00

19:30

20:00

20:30

21:00

21:30

22:00

22:30

23:00

23:30

00:00

00:30

01:00

01:30

02:00

02:30

03:00

03:30

04:00

04:30

05:00

05:30

06:00

06:30

07:00

07:30

08:00

08:30

09:00

09:30

10:00

10:30

11:00

11:30

12:00

12:30

13:00

13:30

14:00

14:30

15:00

15:30

16:00

16:30

17:00

17:30

18:00

18:30

19:00

19:30

20:00

20:30

21:00

21:30

22:00

22:30

23:00

23:30

00:00

00:30

01:00

01:30

02:00

02:30

03:00

03:30

04:00

04:30

05:00

05:30

06:00

06:30

07:00

07:30

08:00

08:30

09:00

09:30

10:00

10:30

11:00

11:30

12:00

12:30

13:00

13:30

14:00

14:30

15:00

15:30

16:00

16:30

17:00

17:30

18:00

18:30

19:00

19:30

20:00

20:30

21:00

21:30

22:00

22:30

23:00

23:30

00:00

00:30

01:00

01:30

02:00

02:30

03:00

03:30

04:00

04:30

05:00

05:30

06:00

06:30

07:00

07:30

08:00

08:30

09:00

09:30

10:00

10:30

11:00

11:30

12:00

12:30

13:00

13:30

14:00

14:30

15:00

15:30

16:00

16:30

17:00

17:30

18:00

18:30

19:00

19:30

20:00

20:30

21:00

21:30

22:00

22:30

23:00

23:30

00:00

00:30

01:00

01:30

02:00

02:30

03:00

03:30

04:00

04:30

05:00

05:30

06:00

06:30

07:00

07:30

08:00

08:30

09:00

09:30

10:00

10:30

11:00

11:30

12:00

12:30

13:00

13:30

14:00

14:30

15:00

15:30

16:00

16:30

17:00

17:30

18:00

18:30

19:00

19:30

20:00

20:30

21:00

21:30

22:00

22:30

23:00

23:30

00:00

00:30

01:00

01:30

02:00

02:30

03:00

03:30

04:00

04:30

05:00

05:30

06:00

06:30

07:00

07:30

08:00

08:30

09:00

09:30

10:00

10:30

11:00

11:30

12:00

12:30

13:00

13:30

14:00

14:30

15:00

15:30

16:00

16:30

17:00

17:30

18:00

18:30

19:00

19:30

20:00

20:30

21:00

21:30

22:00

22:30

23:00

23:30

00:00

00:30

01:00

01:30

02:00

02:30

03:00

03:30

04:00

04:30

05:00

05:30

06:00

06:30

07:00

07:30

08:00

08:30

09:00

09:30

10:00

10:30

11:00

11:30

12:00

12:30

13:00

13:30

14:00

14:30

15:00

15:30

16:00

16:30

17:00

17:30

18:00

18:30

19:00

19:30

20:00

20:30

21:00

21:30

22:00

22:30

23:00

23:30

00:00

00:30

01:00

01:30

02:00

02:30

03:00

03:30

04:00

04:30

05:00

05:30

06:00

06:30

07:00

07:30

08:00

08:30

09:00

09:30

10:00

10:30

11:00

11:30

12:00

12:30

13:00

13:30

14:00

14:30

15:00

15:30

16:00

16:30

17:00

17:30

18:00

18:30

19:00

19:30

20:00

20:30

21:00

21:30

22:00

22:30

23:00

23:30

00:00

00:30

01:00

01:30

02:00

02:30

03:00

03:30

04:00

04:30

05:00

05:30

06:00

06:30

07:00

07:30

08:00

08:30

09:00

09:30

10:00

10:30

11:00

11:30

12:00

12:30

13:00

13:30

14:00

14:30

15:00

15:30

16:00

16:30

17:00

17:30

18:00

18:30

19:00

19:30

20:00

20:30

21:00

21:30

22:00

22:30

23:00

23:30

00:00

00:30

01:00

01:30

02:00

02:30

03:00

03:30

04:00

04:30

05:00

05:30

06:00

06:30

07:00

07:30

08:00

08:30

09:00

09:30

10:00

10:30

11:00

11:30

12:00

12:30

13:00

13:30

14:00

14:30

15:00

15:30

16:00

16:30

17:00

17:30

18:00

18:30

19:00

19:30

20:00

20:30

21:00

21:30

22:00

22:30

23:00

23:30

00:00

00:30

01:00

01:30

02:00

02:30

03:00

03:30

04:00

04:30

05:00

05:30

06:00

06:30

07:00

07:30

08:00

08:30

09:00

09:30

10:00

10:30

11:00

11:30

12:00

12:30

13:00

13:30

14:00

14:30

15:00

15:30

16:00

16:30

17:00

17:30

18:00

18:30

19:00

19:30

20:00

20:30

21:00

21:30

22:00

22:30

23:00

23:30

00:00

00:30

01:00

01:30

02:00

02:30

03:00

03:30

04:00

04:30

05:00

05:30

06:00

06:30

07:00

07:30

08:00

08:30

09:00

09:30

10:00

10:30

11:00

11:30

12:00

12:30

13:00

13:30

14:00

14:30

15:00

15:30

16:00

16:30

17:00

17:30

18:00

18:30

19:00

19:30

20:00

20:30

21:00

21:30

22:00

22:30

23:00

23:30

00:00

00:30

01:00

01:30

02:00

02:30

03:00

03:30

04:00

04:30

05:00

05:30

06:00

06:30

07:00

07:30

08:00

08:30

09:00

09:30

10:00

10:30

11:00

11:30

12:00

12:30

13:00

13:30

14:00

14:30

15:00

15:30

16:00

16:30

17:00

17:30

18:00

18:30

19:00

19:30

20:00

20:30

21:00

21:30

22:00

22:30

23:00

23:30

00:00

00:30

01:00

01:30

02:00

02:30

03:00

03:30

04:00

04:30

05:00

05:30

06:00

06:30

07:00

07:30

08:00

08:30

09:00

09:30

10:00

10:30

11:00

11:30

12:00

12:30

13:00

13:30

14:00

14:30

15:00

15:30

16:00

16:30

17:00

17:30

18:00

18:30

19:00

19:30

20:00

20:30

21:00

21:30

22:00

22:30

23:00

23:30

00:00

00:30

01:00

01:30

02:00

02:30

03:00

03:30

04:00

04:30

05:00

05:30

06:00

06:30

07:00

07:30

08:00

08:30

09:00

09:30

10:00

10:30

11:00

11:30

12:00

12:30

13:00

13:30

14:00

14:30

15:00

15:30

16:00

16:30

17:00

17:30

18:00

18:30

19:00

19:30

20:00

20:30

21:00

21:30

22:00

22:30

23:00

23:30

00:00

00:30

01:00

01:30

02:00

02:30

03:00

03:30

04:00

04:30

05:00

05:30

06:00

06:30

07:00

07:30

08:00

08:30

09:00

09:30

10:00

10:30

11:00

11:30

12:00

12:30

13:00

13:30

14:00

14:30

15:00

15:30

16:00

16:30

17:00

17:30

18:00

18:30

19:00

19:30

20:00

20:30

21:00

21:30

22:00

22:30

23:00

23:30

00:00

00:30

01:00

01:30

02:00

02:30

03:00

03:30

04:00

04:30

05:00

05:30

06:00

06:30

07:00

07:30

08:00

08:30

09:00

09:30

10:00

10:30

11:00

11:30

12:00

12:30

13:00

13:30

14:00

14:30

15:00

15:30

16:00

16:30

17:00

17:30

18:00

18:30

19:00

19:30

20:00

20:30

21:00

21:30

22:00

22:30

23:00

23:30

00:00

00:30

01:00

01:30

02:00

02:30

03:00

03:30

04:00

04:30

05:00

05:30

06:00

06:30

07:00

07:30

08:00

08:30

09:00

09:30

10:00

10:30

11:00

11:30

12:00

12:30

13:00

13:30

14:00

14:30

15:00

15:30

16:00

16:30

17:00

17:30

18:00

18:30

19:00

19:30

20:00

20:30

21:00

21:30

22:00

22:30

23:00

23:30

00:00

00:30

01:00

01:30

02:00

02:30

03:00

03:30

04:00

04:30

05:00

05:30

06:00

06:30

07:00

07:30

08:00

08:30

09:00

09:30

10:00

10:30

11:00

11:30

12:00

12:30

13:00

13:30

14:00

14:30

15:00

15:30

16:00

16:30

17:00

17:30

18:00

18:30

19:00

19:30

20:00

20:30

21:00

21:30

22:00

22:30

23:00

23:30

00:00

00:30

01:00

01:30

02:00

02:30

03:00

03:30

04:00

04:30

05:00

05:30

06:00

06:30

07:00

07:30

08:00

08:30

09:00

09:30

10:00

10:30

11:00

11:30

12:00

12:30

13:00

13:30

14:00

14:30

15:00

15:30

16:00

16:30

17:00

17:30

18:00

18:30

19:00

19:30

20:00

20:30

21:00

21:30

22:00

22:30

23:00

23:30

00:00

00:30

01:00

01:30

02:00

02:30

03:00

03:30

04:00

04:30

05:00

05:30

06:00

06:30

07:00

07:30

08:00

08:30

09:00

09:30

10:00

10:30

11:00

11:30

12:00

12:30

13:00

13:30

14:00

14:30

15:00

15:30

16:00

16:30

17:00

17:30

18:00

18:30

19:00

19:30

20:00

20:30

21:00

21:30

22:00

22:30

23:00

23:30

00:00

00:30

01:00

01:30

02:00

02:30

03:00

03:30

04:00

04:30

05:00

05:30

06:00

06:30

07:00

07:30

08:00

08:30

09:00

09:30

10:00

10:30

11:00

11:30

12:00

12:30

13:00

13:30

14:00

14:30

15:00

15:30

16:00

16:30

17:00

17:30

18:00

18:30

19:00

19:30

20:00

20:30

21:00

21:30

22:00

22:30

23:00

23:

出品リスト 出品数 計1,333点

風の谷のナウシカ  
1984年  
原作・脚本・監督：宮崎 駿  
プロデューサー：高畑 勲  
43点  
230×350mm

天空の城ラピュタ  
1986年  
原作・脚本・監督：宮崎 駿  
プロデューサー：高畑 勲  
77点  
230×350mm

火垂るの墓  
1988年  
原作：野坂昭如（新潮文庫版）  
脚本・監督：高畑 勲  
25点  
230×350mm

となりのトトロ  
1988年  
原作・脚本・監督：宮崎 駿  
28点  
230×350mm

魔女の宅急便  
1989年  
原作：角野栄子  
プロデューサー・脚本・監督：宮崎 駿  
3点  
230×350mm

おもひでぼろぼろ  
1991年  
原作：岡本 螢・刀根夕子  
脚本・監督：高畑 勲  
製作プロデューサー：宮崎 駿  
プロデューサー：鈴木敏夫  
59点  
230×350mm

紅の豚  
1992年  
原作・脚本・監督：宮崎 駿  
プロデューサー：鈴木敏夫  
26点  
230×350mm

海がきこえる  
1993年  
原作：氷室冴子  
脚本：中村 香  
監督：望月智光  
10点  
230×300mm

平成たぬき合戦ぼんぼこ  
1994年  
原作・脚本・監督：高畑 勲  
企画：宮崎 駿  
プロデューサー：鈴木敏夫  
56点  
230×350mm

耳をすませば  
1995年  
原作：柊あおい  
製作プロデューサー・  
脚本・絵コンテ：宮崎 駿  
監督：近藤喜文  
プロデューサー：鈴木敏夫  
23点  
230×300mm

On Your Mark  
1995年  
監督：宮崎 駿  
3点  
230×350mm

もののけ姫  
1997年  
原作・脚本・監督：宮崎 駿  
プロデューサー：鈴木敏夫  
79点  
230×350mm

ホーホケキョ となりの山田くん  
1999年  
原作：いしいひさいち  
脚本・監督：高畑 勲  
プロデューサー：鈴木敏夫  
25点  
230×350mm

千と千尋の神隠し  
2001年  
原作・脚本・監督：宮崎 駿  
プロデューサー：鈴木敏夫  
467点  
230×350mm

猫の恩返し  
2002年  
企画：宮崎 駿  
原作：柊あおい  
脚本：吉田玲子  
監督：森田宏幸  
製作プロデューサー：鈴木敏夫  
7点  
230×300mm

ハウルの動く城  
2004年  
原作：ダイアン・ウィン・ジョーンズ  
脚本・監督：宮崎 駿  
プロデューサー：鈴木敏夫  
56点  
230×350mm

風立ちぬ  
2013年  
原作・脚本・監督：宮崎 駿  
プロデューサー：鈴木敏夫  
27点  
230×350mm

未来少年コナン  
1978年  
228×268mm  
演出：宮崎 駿  
18点  
228×268mm

ゲド戦記  
2006年  
原作：アーシュラ・K. ル＝グウィン  
原案：宮崎 駿  
脚本：宮崎吾朗・丹羽圭子  
監督：宮崎吾朗  
プロデューサー：鈴木敏夫  
10点  
230×350mm

かぐや姫の物語  
2013年  
原案・脚本・監督：高畑 勲  
脚本：坂口理子  
製作：氏家齊一郎  
企画：鈴木敏夫  
プロデューサー：西村義明  
50点  
236×270mm

赤毛のアン  
1979年  
監督：高畑 勲  
場面設定・画面構成：宮崎 駿  
(～15話)  
10点  
228×268mm

崖の上のポニョ  
2008年  
原作・脚本・監督：宮崎 駿  
プロデューサー：鈴木敏夫  
41点  
230×350mm

思い出のマーニー  
2014年  
原作：ジョン・G・ロビンソン  
脚本：丹羽圭子・安藤雅司・米林宏昌  
監督：米林宏昌  
製作：鈴木敏夫  
プロデューサー：西村義明  
17点  
230×350mm

ルパン三世カリオストロの城  
1979年  
監督：宮崎 駿  
8点  
233×350mm

ルパン三世 (第2シリーズ)  
1980年  
演出：宮崎 駿 (照樹務 名義)  
7点  
228×268mm

借りぐらしのアリエッティ  
2010年  
企画・脚本：宮崎 駿  
原作：メアリー・ノートン  
脚本：丹羽圭子  
監督：米林宏昌  
プロデューサー：鈴木敏夫  
16点

アルプスの少女ハイジ  
1974年  
演出：高畑 勲  
場面設定・画面構成：宮崎 駿  
35点  
228×268mm

じゃりン子チエ  
1981年  
監督：高畑 勲  
18点  
230×350mm

コクリコ坂から  
2011年  
企画・脚本：宮崎 駿  
原作：高橋千鶴・佐山哲郎  
脚本：丹羽圭子  
監督：宮崎吾朗  
22点  
230×350mm

母をたずねて三千里  
1976年  
演出：高畑 勲  
場面設定・レイアウト：宮崎 駿  
31点  
228×268mm

ゼロ弾きのゴーシュ  
1982年  
監督：高畑 勲  
4点  
228×268mm

名探偵ホームズ  
1984年  
監督：宮崎 駿  
32点  
228×268mm

## 再興第100回院展 松山展

会 期： 2016年7月2日（土）— 7月28日（木）

主 催： 「再興第100回院展」松山展実行委員会（愛媛県、あいテレビ、愛媛新聞社）、日本美術院

後 援： 松山市、松山市教育委員会、愛媛県市町教育委員会連合会、（公財）愛媛県教育会、愛媛県教育研究協議会、愛媛県小中学校長会、愛媛県PTA連合会、愛媛県美術会、愛媛美術教育連盟、愛媛県文化協会、（公財）愛媛県文化振興財団、（一社）愛媛県観光物産協会、愛媛県公民館連合会、（公財）愛媛県老人クラブ連合会、（公財）松山観光コンベンション協会、愛媛県商工会議所連合会、愛媛県商工会連合会、道後温泉旅館協同組合、愛媛ホテル協会、愛媛県商店街振興組合連合会、連合愛媛、伊予鉄道、朝日新聞松山総局、読売新聞松山支局、毎日新聞松山支局、産経新聞松山支局、南海放送、テレビ愛媛、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛、えひめりびング新聞社

会 場： 愛媛県美術館 常設展示室2・3

### 趣 旨

岡倉天心が中心となり、橋本雅邦、横山大観、菱田春草らを率いて明治31（1899）年に創立した「日本美術院」は、画壇や内部での紆余曲折を経ながら、常に日本画のあるべき姿を追求してきた。そして、天心の一周忌にあたる大正3（1914）年9月に横山大観を筆頭に「再興」された日本美術院は、安田靉彦、前田青邨、速水御舟ら、日本の近現代美術史を語るうえで欠かすことのできない画家を絶えず輩出している。

本展は、日本美術院の長い歴史の節目となる100回目の再興院展として全国各地を巡回した。松山展では、現在の院展を担う同人34名の作品をはじめ、愛媛県出身者3名の作品を含む、日本画の秀作81点を紹介した。また、関連事業として、日本美術院同人のトークをはじめ、本県出身の森ゆだね氏の講座も開催し、日本画の魅力を広く伝える機会となった。

観覧者数：7,050名

### 関連行事

#### オープニングイベント アーティスト・トーク+サイン会

日 時：7月2日（土）11：00～（トーク）、12：00～（サイン会）

講 師：那波多目功一氏、西田俊英氏、井手康人氏（各日本美術院同人）

場 所：展示室 [2階] （トーク）

エントランスホール [1階] （サイン会）

参加人数：110名

#### 連続講座 「院展と近代日本美術史」

日 時：7月9日（土）、16日（土）各14：00～15：30

講 師：梶岡秀一（当館学芸グループ担当係長）

場 所：ハイビジョンギャラリー

参加人数：延55人



# 再興第100回 院展

会期：2016年7月2日（土）—7月28日（木）

会場：愛媛県美術館 新館2階 常設展示室2・3

主催：「再興第100回院展」松山展実行委員会

（愛媛県、あいテレビ、愛媛新聞社）、日本美術院

\*本目録は松山展出品リストとなります。他会場とは出品作品が異なります。

\*出品番号は、同人作家、一般作家別に五十音順に付しております。

展示順、図録掲載番号とは異なります。

## 1. 日本美術院 同人出品作品

出品番号	題名	作家名	サイズ(縦×横/cm)	受賞など	展示室
1	宙と共に <small>そら</small>	郷倉和子	135.0 × 96.0		2
2	玄眩想 <small>げんこうそう</small>	松尾敏男	161.2 × 224.9		3
3	緑映大和	後藤純男	76.8 × 127.5		3
4	雲上朝陽 <small>うんじょうちやうよう</small>	下田義寛	159.4 × 191.5		3
5	長良川 鵜飼	小山硬	168.0 × 341.0		2
6	春三月	鎌倉秀雄	142.2 × 209.0		2
7	宵の刻 <small>とよき</small>	福井爽人	231.0 × 186.0		3
8	歩み続ける	伊藤髟耳	184.0 × 376.0		2
9	渦潮 <small>うずしお</small>	田渕俊夫	177.0 × 368.0		3
10	菊花	那波多目功一	185.1 × 295.4		3
11	不忍	手塚雄二	205.3 × 387.2		2
12	朝陽の中で <small>あさひ</small>	福王寺一彦	182.0 × 370.0		2
13	夕桜	梅原幸雄	222.0 × 312.0		2
14	海霧	清水達三	193.0 × 314.3		2
15	行間のよみ	宮廻正明	215.0 × 284.0		3
16	集う	菊川三織子	210.5 × 172.0		3
17	森の住人 <small>すみびと</small>	西田俊英	182.0 × 365.0		3
18	うず潮	松村公嗣	177.0 × 368.0		3
19	浄土須弥 <small>じやうどしゆみ</small>	大矢紀	220.5 × 286.0		3
20	雪月花	高橋天山	189.0 × 294.0		2
21	三原山	川瀬磨士	211.5 × 278.0		3
22	鎮魂 <small>ちんこん</small> (クトナーホラにて)	吉村誠司	240.0 × 190.3		2
23	中3とタンポポの頃	村上裕二	197.3 × 335.9		2
24	滝	大野百樹	182.3 × 182.3		2
25	松樹千年	今井珠泉	204.9 × 264.9		2
26	草原の風	倉島重友	190.0 × 235.0		2
27	帰還	清水由朗	191.8 × 384.5		2
28	鉄線	齋藤満栄	184.5 × 325.5	文部科学大臣賞	2
29	渡る風	小田野尚之	189.2 × 234.1		2
30	皇妃の一生	宮北千織	188.0 × 234.0	内閣総理大臣賞	3
31	雪代の滝 <small>ゆきしろ</small>	大野逸男	202.0 × 247.5		2
32	風の庭	北田克己	182.0 × 332.0		2
33	惑星	村岡貴美男	192.0 × 239.0		3
34	白道 <small>びやくどう</small>	井手康人	201.0 × 311.0		3
35	赤富士	大矢紀	48.7 × 57.5	本展図録表紙絵	3

## 2. 一般作家 入選作品

出品番号	題名	作家名	サイズ(縦×横/cm)	受賞など	展示室
36	位相 <small>いそう</small> のオペラ	浅田 彩	210.0 × 175.0	愛媛県出身	3
37	道守	石村 雅幸	225.0 × 180.0	無鑑査、愛媛県出身	3
38	モンテルキ追想	井上 耐子	220.0 × 180.0		2
39	パリ・リヨン駅	岩永 てるみ	178.0 × 223.0		2
40	霧音 <small>むおん</small>	岩村 富美	167.0 × 199.0		2
41	驟雨 <small>しゅうう</small>	大石 朋生	179.0 × 224.0		3
42	アフター グロウ After glow	大久保 智睦	180.0 × 225.0		2
43	漁 <small>すなご</small> る	大矢 十四彦	225.0 × 180.0	奨励賞	3
44	詩集 <small>ポエム</small>	岡田 眞治	180.0 × 225.0		2
45	孤	加来 万周	179.0 × 223.4		2
46	陽射し	加藤 裕子	225.0 × 180.0	奨励賞	3
47	響鳴	狩俣 公介	180.0 × 225.0		3
48	水急なれど月を流さず	川崎 麻央	175.0 × 219.5		2
49	揺綴 <small>ようてつ</small>	岸野 香	180.0 × 225.0	招待	2
50	伶 <small>わびおき</small>	國司 華子	175.0 × 225.0	招待	2
51	協奏曲	黒澤 正	225.0 × 180.0	奨励賞	3
52	ぞう	桑原 加奈	180.0 × 225.0	初入選	2
53	まねきん moneyquin	近藤 仁	180.0 × 225.0		2
54	湧泉 <small>ようせん</small>	鹿間 麻衣	180.0 × 225.0		3
55	まなびの刻 <small>とき</small>	芝 康弘	225.0 × 173.0		2
56	アンダンテ	澁谷 祥子	175.0 × 224.0		2
57	参道	白井 進	219.0 × 159.0		2
58	いちよう 一葉の躊躇 <small>ためら</small> い	染谷 香理	175.0 × 220.0	奨励賞	3
59	星と夢	高島 圭史	180.0 × 225.0	奨励賞 [無鑑査]	3
60	あずける	武部 雅子	170.0 × 211.0	日本美術院賞(大観賞)天心記念茨城賞[無鑑査]	3
61	慈雨	永井 健志	225.0 × 180.0		3
62	開店前	中村 譲	180.0 × 225.0	招待	2
63	記憶の部屋	西岡 悠妃	170.0 × 217.0	奨励賞	3
64	雨のあと	前田 力	225.0 × 180.0		2
65	凍河 <small>とうが</small>	前原 満夫	216.0 × 173.0	招待	2
66	明日も積む	牧野 環	180.0 × 225.0	奨励賞	2
67	潮溜まり	松岡 歩	180.0 × 225.0		3
68	茫 <small>ぼう</small>	松下 雅寿	180.0 × 225.0		2
69	想いの儘に	松村 侑紀	225.0 × 180.0		2
70	明ける	松本 高明	176.0 × 220.5	招待	2
71	うらはら	水野 淳子	180.0 × 225.0		2
72	家路	妻鳥 健	179.0 × 223.5		2
73	まくあい 幕間	守 みどり	225.0 × 180.0	奨励賞 [無鑑査]	3
74	天文学者の部屋	森 ゆだね	180.0 × 225.0	愛媛県出身	3
75	月ノウエ 月ノシタ	山崎 佳代	224.0 × 175.0		3
76	在る	山田 伸	180.0 × 225.0	奨励賞	2
77	道化の休息	山本 浩之	170.0 × 215.0	奨励賞	2
78	やまとよ 山響む	吉田 侑加	180.0 × 225.0		2
79	時の囁き	吉村 佳洋	225.0 × 180.0		2
80	永遠の彩り	藁谷 実	222.0 × 172.3	日本美術院賞(大観賞)足立美術館賞	2
81	きぎんかさく 山茶花開	王 培	225.0 × 180.0	奨励賞	2

## ブータン ～しあわせに生きるためのヒント～

- 会 期：**平成28年7月30日（土）～9月19日（月・祝）
- 主 催：**特別展「ブータン」愛媛実行委員会（愛媛県、愛媛新聞社、テレビ愛媛、東映）
- 後 援：**外務省、ブータン王国内務文化省、松山市、松山市教育委員会、愛媛県市町教育委員会連合会、（公財）愛媛県教育会、愛媛県教育研究協議会、愛媛県小中学校長会、愛媛県P T A連合会、愛媛県美術会、愛媛美術教育連盟、愛媛県文化協会、（公財）愛媛県文化振興財団、（一社）愛媛県観光物産協会、愛媛県公民館連合会、（公財）松山観光コンベンション協会、独立行政法人国際協力機構四国支部、（公財）愛媛県国際交流協会、（公財）松山国際交流協会、愛媛県海外協会、愛媛県青年海外協力隊を育てる会、愛媛県旅館ホテル生活衛生同業組合、愛媛ホテル協会、道後温泉旅館協同組合、四国旅客鉄道(株)、伊予鉄道(株)、愛媛県理容生活衛生同業組合、愛媛県美容業生活衛生同業組合、愛媛県料飲業生活衛生同業組合、愛媛県喫茶業生活衛生同業組合、NHK 松山放送局、南海放送、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛C A T V、FM愛媛
- 会 場：**愛媛県美術館 企画展示室

### 趣 旨

ブータン王国ではGNH（グロス・ナショナル・ハピネス＝国民総幸福）という言葉のもと、近代化をあえて急がない政策をすすめている。2005年に初めて行われた国勢調査では、「あなたはいま幸せですか？」という質問に対して、「とても幸せ」、「幸せ」と回答した人が調査対象者の約97%を占めた。

経済的に見れば、それほど豊かな国とはいえないブータンにあって、なぜこれほどまでに多くの人が「幸せ」を感じているのか。このことをテーマに、日本・ブータン外交関係樹立30周年記念事業として「ブータン王国国立博物館」、「ブータン王立織物博物館」、「ブータン王立テキスタイルアカデミー」の全面協力により、各施設に所蔵されているチベット仏教に関する仏像、仏画（掛軸）、法典、宗教楽器、織物などの貴重な文化資料に加え、ブータン王室のロイヤルコレクションから、国王の衣装・装飾品などを初公開した。これらの展示を通して、ブータンの人々が信仰するチベット仏教や豊かな自然環境、国民からの信頼と尊敬の念が厚い王室の様子などを観覧することができた。

夏休み中の開催ということもあり、さまざまな関連行事によって幅広い年齢層の方々の来館を得た。

**観覧者数：**15,922人

### 関連行事

#### ブータンとえひめのこどもたち「わたしのしあわせ」絵画コンクール

募集期間：6月10日（金）～6月30日（木）

参加人数：愛媛県の児童 1,174名　ブータンの児童生徒 322名

館内展示期間：7月30日（土）～9月19日（月）

#### 土曜講座　ブータン展をじっくり「みる・考える・話す・聴く」

日　時：7月30日（土）、8月13日（土）、8月27日（土）、9月10日（土）、9月17日（土）

講　師：鈴木有紀（当館専門学芸員）他ガイドボランティア

場　所：エントランスホール、企画展示室

参加人数：166名

#### ブータンとえひめのこどもたち「わたしのしあわせ」絵画コンクール　表彰式

日　時：7月31日（日）　13：00～

場　所：エントランスホール

受賞者及び参観者人数：160名（入賞者60名含む）

夏休みイベント ルンタを作ろう

日 時：8月4日(木)、11日(木) 各10:30~11:30、14:00~15:00  
 場 所：美術館前庭  
 参加人数：56名

ブータンとえひめのテレビ会議交流

日 時：8月6日(土) 13:00~  
 場 所：愛媛大学附属高校  
 参加人数：25名

土曜講座 スピンドルで糸紡ぎ

日 時：8月6日(土)、9月3日(土) 14:00~16:00  
 場 所：エントランスホール  
 参加人数：35名

「A Man's Life in Bhutan」中学生英語暗唱コンテスト・西岡里子氏講演会

日 時：8月7日(日) 14:00~  
 場 所：講堂  
 参加人数：120名

一日講座 文様deデザイン

日 時：8月7日(日)、21日(日) 13:30~15:00  
 場 所：エントランスホール  
 参加人数：11名

たんけん・はっけん・ブータン王国

日 時：8月7日(日)、14日(日)、  
 21日(日)、28日(日)  
 10:00~15:00  
 場 所：企画展示室  
 参加人数：898名

「しあわせの国」座談会

日 時：8月14日(日) 13:00~  
 場 所：エントランスホール  
 参加人数：60名



出品目録

愛されるブータン王室

番号	作品名	年代	材質	寸法	所蔵
1	ブータンシボリアゲハ	2011年採集			一般財団法人進化生物学研究所
2	初代国王ウゲン・ワンチュクの帽子	20世紀	金襴、銀に鍍金	高13.0cm 径27.0cm	ブータン王国国立博物館
3	第二代国王の衣装 ゴ	20世紀初期	絹	長142.0cm 幅194.0cm	ブータン王国国立博物館
4	王座カバー テイクブ	20世紀	ウール、木綿	縦69.0cm 横130.0cm	ブータン王立織物博物館
5	王座カバー テイクブ	19世紀	ウール、木綿、野蚕(ブラ)	縦28.8cm 横63.0cm	ブータン王立テキスタイルアカデミー
6	天蓋	19世紀	木綿、野蚕(ブラ)	縦98.0cm 横54.7cm	ブータン王立テキスタイルアカデミー
7	王妃の衣装 ウォンジュ	現代	絹	長57.0cm 幅190.5cm	ブータン王室
8	王妃の衣装 クテ	現代	絹	長60.0cm 幅190.5cm	ブータン王室
9	王妃の衣装 キラ	現代	木綿、絹	縦122.5cm 横237.5cm	ブータン王室
10	国王の衣装 ゴ	現代	絹	長152.0cm 幅161.0cm	ブータン王室

ブータンの生活様式

番号	作品名	年代	材質	寸法	所蔵
11	クレ用フライパン ゴラン	15世紀	鉄	縦28.0cm 横27.0cm 厚0.7cm	ブータン王国国立博物館
12	蓋物 ダバ	現代	木、漆	径18.8cm 高9.0cm	ブータン王国国立博物館
13	ランプ ラワン	18世紀	真鍮	高10.0cm 幅8.5cm 長18.0cm	ブータン王国国立博物館
14	酒筒 チャン・パラ	19世紀	竹、銅	高50.5cm 径12.0cm	ブータン王国国立博物館
15	酒筒と杯 チャン・パラ、ホップ	1999年頃	(酒筒)木、金属 (杯)木、銀	(酒筒)高24.5cm 径11.0cm(杯) 高4.6cm 径10.0cm	ブータン王国国立博物館
16	惣菜の器 ツォマイドゥブ	20世紀初期	木、銅	高27.5cm 縦33.0cm 横25.3cm	ブータン王国国立博物館
17	竹櫃 ツェゼム	20世紀初期	竹、籐、革	高61.5cm 幅65.0cm 奥行29.0cm	ブータン王国国立博物館
18	鞘付きの刀 パタ・ベンチャン	17世紀	銀、鉄	長78.0cm 幅5.0cm	ブータン王国国立博物館
19	鞘付きの刀 パタ・セルナチュム	17世紀	銀、鉄、革	長80.0cm 幅5.0cm	ブータン王国国立博物館
20	鞘付きの刀 パタ・ホシュチェン	17世紀	銀、鉄、革	長78.0cm 幅5.0cm	ブータン王国国立博物館
21	鞘付きの刀 パタ・ホシュチェン	18世紀	銀、鉄、革	長81.0cm 幅5.0cm	ブータン王国国立博物館
22	鞘付きの刀 パタ・チュリチェン	18世紀	銀、鍍金、鉄、革	長78.0cm 幅5.0cm	ブータン王国国立博物館
23	鞘付きの刀 パタ・ベルパクチェン	18世紀	銀、鉄、革	長78.0cm 幅5.0cm	ブータン王国国立博物館
24	ベルト コチャブ	20世紀	銀、鍍金、赤いベルベット	全長89.0cm	ブータン王国国立博物館
25	キンマ容器 テイミイ、チャカー	20世紀	銀に鍍金	(テイミイ)高4.5cm 縦12.5cm 横8.0cm (チャカー)高4.5cm 径8.0cm	ブータン王国国立博物館
26	女性用留め具 ティンカブ	20世紀	銀	全長23.0cm 幅6.4cm	ブータン王立織物博物館
27	女性用留め具型ブローチ コマ、ジャブタ	19世紀	金、銀に鍍金、トルコ石	全長74.0cm	ブータン王国国立博物館
28	女性用ブローチ コマ	20世紀	銀	高2.0cm 径5.8cm	ブータン王国国立博物館
29	女性用ブローチ コマ	20世紀	銀に鍍金、緑色の石	径7.0cm	ブータン王国国立博物館
30	女性用ブローチ コマ、ジャブタ	20世紀	銀に鍍金、トルコ石	(コマ)高2.7cm 径7.0cm	ブータン王立テキスタイルアカデミー
31	女性用ブローチ コマ、ジャブタ	20世紀	銀に鍍金、緑色の石	全長39.0cm	ブータン王国国立博物館
32	お守り ガウ	19世紀	銀	最大径9.4cm	ブータン王立テキスタイルアカデミー
33	お守り ガウ	20世紀	銀、トルコ石、赤色の石	径9.5cm	ブータン王国国立博物館
34	レインコート用ブローチ	20世紀	銀、トルコ石、赤石	長13.7cm 幅15.2cm	ブータン王立テキスタイルアカデミー
35	女性用頭飾り ルムナン	19世紀	銀、トルコ石	全長22.0cm 幅1.5cm	ブータン王立テキスタイルアカデミー
36	耳飾り シンチュ	20世紀後期	金、トルコ石	高2.0cm	ブータン王立テキスタイルアカデミー
37	腕飾り ドブチュ	19世紀後期	銀、トルコ石	最大径7.1cm	ブータン王立テキスタイルアカデミー
38	指輪 ズキ	20世紀後期	銀、トルコ石	高2.0cm 幅1.2cm	ブータン王立テキスタイルアカデミー
39	指輪 ズキ	20世紀後期	銀、赤石	高2.0cm 幅1.2cm	ブータン王立テキスタイルアカデミー
40	指輪 ズキ	20世紀後期	銀、トルコ石	高2.0cm 幅1.2cm	ブータン王立テキスタイルアカデミー
41	首飾り ジュル	現代	人造サンゴ、トルコ石、ジェット	径27.5cm	ブータン王立織物博物館
42	首飾り ジュル	現代	赤石、トルコ石、真珠	全長91.6cm	ブータン王立織物博物館
43	貫頭衣 シンカ	18世紀	ウール、絹、その他	長119.0cm 幅86.0cm	ブータン王立織物博物館
44	貫頭衣 シンカ	19世紀	ウール、木綿	長123.0cm 幅84.0cm	ブータン王立テキスタイルアカデミー
45	貫頭衣 キシュン	18世紀	木綿、野蚕(ブラ)	長119.0cm 幅78.0cm	ブータン王立テキスタイルアカデミー
46	貫頭衣 キシュン	18-19世紀	イラクサ、ウール	長127.0cm 幅83.0cm	ブータン王立テキスタイルアカデミー
47	貫頭衣 キシュン	19世紀	木綿、イラクサ	長125.0cm 幅91.0cm	ブータン王立織物博物館
48	儀式用布 チャスイ・パンケブ	20世紀	木綿	縦252.0cm 横78.0cm	ブータン王国国立博物館
49	儀式用布 チャスイ・パンケブ	20世紀中期	木綿、ウール	縦254.0cm 横81.0cm	ブータン王立織物博物館
50	女性用衣装 キラ	20世紀	絹	縦158.0cm 横248.0cm	ブータン王国国立博物館
51	女性用衣装 キラ	20世紀	絹	縦151.0cm 横236.0cm	ブータン王国国立博物館
52	女性用衣装 キラ	19世紀後期	木綿、ウール、金属糸	縦140.0cm 横240.0cm	ブータン王立テキスタイルアカデミー
53	女性用衣装 キラ	20世紀後期	木綿、絹、金属糸	縦154.0cm 横244.0cm	ブータン王立テキスタイルアカデミー
54	女性用衣装 キラ	20世紀後期	木綿、絹	縦142.0cm 横236.0cm	ブータン王国国立博物館
55	女性用衣装 キラ	20世紀中期	野蚕(ブラ)	縦130.0cm 横270.0cm	ブータン王立織物博物館
56	女性用衣装 キラ	20世紀中期	絹、金属糸	縦137.0cm 横276.0cm	ブータン王立テキスタイルアカデミー
57	女性用衣装 キラ	20世紀	野蚕(ブラ)	縦120.0cm 横264.0cm	ブータン王国国立博物館
58	女性用衣装 キラ	20世紀後期	絹	縦140.0cm 横268.0cm	ブータン王立織物博物館
59	女性用衣装 キラ	20世紀後期	木綿、絹	縦145.0cm 横276.0cm	ブータン王国国立博物館
60	女性用衣装 キラ	20世紀後期	ウール、絹	縦146.0cm 横240.0cm	ブータン王立織物博物館
61	女性用衣装 キラ	現代	ウール、絹	縦140.0cm 横222.0cm	ブータン王立織物博物館
62	女性用衣装 キラ	20世紀	ウール	縦140.0cm 横132.0cm	ブータン王国国立博物館
63	女性用衣装 ホタ・キラ	20世紀中期	絹	縦130.0cm 横204.0cm	ブータン王立織物博物館
64	女性用上着 テゴ	20世紀	絹	幅188.0cm 長75.0cm	ブータン王立織物博物館
65	女性用上着 テゴ	20世紀	ベルベット	幅167.5cm 長50.0cm	ブータン王国国立博物館
66	女性用上着 テゴ	20世紀	絹	幅175.0cm 長60.0cm	ブータン王立織物博物館
67	女性用肩掛け ラチュ	20世紀	木綿、絹	縦128.0cm 横12.0cm	ブータン王立織物博物館

68	女性用肩掛け ラチュ	20世紀	野蚕(ブラ)	縦138.0cm 横59.0cm	ブータン王立織物博物館
69	女性用エプロン ドンケブ	20世紀	絹、絞織絹、木綿	長78.0cm 幅54.0cm	ブータン王立織物博物館
70	男性用衣装 ゴ	20世紀	野蚕(ブラ)	長148.0cm 幅325.4cm	ブータン王国国立博物館
71	男性用衣装 ゴ	20世紀初期	絹	長155.0cm 幅196.0cm	ブータン王国国立博物館
72	男性用衣装 ゴ	20世紀後期	絹	長152.0cm 幅208.0cm	ブータン王立織物博物館
73	ラヤ族女性用衣装	20世紀	ウール、竹など	(上着)長73.0cm 幅145.0cm	ブータン王国国立博物館
74	ラヤ族女性用衣装	20世紀頃	ウール	縦101.6cm 横210.9cm	ブータン王立織物博物館
75	ラヤ族女性用上着 ジャロ・ホタ	20世紀後期	ウール	長79.0cm 幅162.0cm	ブータン王立織物博物館
76	レインコート ヤタ・チャルカブ	20世紀	ウール	縦118.0cm 横120.0cm	ブータン王立織物博物館
77	レインコート ヤタ・チャルカブ	19世紀後期	ウール	縦176.0cm 横110.0cm	ブータン王立テキスタイルアカデミー
78	マフラー ヤタ	20世紀	ウール	縦320.0cm 横46.0cm	ブータン王立織物博物館
79	マフラー ヤタ	20世紀後期	ウール	縦340.0cm 横44.0cm	ブータン王国国立博物館
80	バッグ ベチュ	20世紀	木綿	縦53.0cm 横50.0cm	ブータン王立織物博物館

## ブータン仏教と信仰

番号	作品名	年代	材質	寸法	所蔵
81	釈迦仏 タンカ	18世紀後期	綿本彩色、鉱物顔料	縦124.0cm 横86.0cm	ブータン王国国立博物館
82	釈迦仏 坐像	19世紀	銅造	総高20.0cm	ブータン王国国立博物館
83	グル・ノドマサンバヴァ タンカ	18世紀	綿本彩色、鉱物顔料	縦117.0cm 横65.0cm	ブータン王国国立博物館
84	グル・ノドマサンバヴァ 坐像	16世紀	銅造鍍金、彩色	総高18.0cm	ブータン王国国立博物館
85	グル・ペマ・ジュンニ八変化 タンカ	18世紀	綿本彩色、鉱物顔料	縦117.0cm 横65.0cm	ブータン王国国立博物館
86	グル・ペマ・ジュンニ 坐像	16世紀	銅造鍍金	総高17.0cm	ブータン王国国立博物館
87	チェンリジ(観音菩薩) タンカ	18世紀後期	綿本彩色、鉱物顔料	縦133.0cm 横81.0cm	ブータン王国国立博物館
88	チェンリジ(観音菩薩) 坐像	18世紀	銅造鍍金	総高23.0cm	ブータン王国国立博物館
89	ツェパメ(無量寿仏) タンカ	18世紀	綿本彩色、鉱物顔料	縦106.0cm 横63.5cm	ブータン王国国立博物館
90	ツェパメ(無量寿仏) 坐像	17世紀	銅造	総高19.3cm	ブータン王国国立博物館
91	白ターラー タンカ	18世紀	綿本彩色、鉱物顔料	縦113.0cm 横68.0cm	ブータン王国国立博物館
92	白ターラー 坐像	17世紀後期	銅造	総高16.8cm	ブータン王国国立博物館
93	緑ターラー タンカ	18世紀	綿本彩色、鉱物顔料	縦142.0cm 横71.0cm	ブータン王国国立博物館
94	緑ターラー 坐像	17世紀	銅造鍍金、彩色、トルコ石	総高21.0cm	ブータン王国国立博物館
95	弥勒仏 タンカ	18世紀	綿本彩色、鉱物顔料	縦127.0cm 横81.0cm	ブータン王国国立博物館
96	弥勒仏 坐像	19世紀	銅造	総高20.0cm	ブータン王国国立博物館
97	迦葉仏 タンカ	20世紀初期	綿本彩色、鉱物顔料	縦126.0cm 横81.0cm	ブータン王国国立博物館
98	迦葉仏 坐像	19世紀	銅造	総高21.0cm	ブータン王国国立博物館
99	サンゲ・メンラ(薬師如来) タンカ	18世紀	綿本彩色、鉱物顔料	縦115.0cm 横68.0cm	ブータン王国国立博物館
100	サンゲ・メンラ(薬師如来) 坐像	17世紀後期	銅造鍍金	総高37.0cm	ブータン王国国立博物館
101	ナムギャルマ(仏頂尊勝母) タンカ	19世紀	綿本彩色、鉱物顔料	縦107.0cm 横74.0cm	ブータン王国国立博物館
102	ナムギャルマ(仏頂尊勝母) 坐像	17世紀	銅造	総高46.0cm	ブータン王国国立博物館
103	ナーガルジュナ(龍樹) タンカ	20世紀初期	綿本彩色、鉱物顔料	縦93.0cm 横66.0cm	ブータン王国国立博物館
104	ナーガルジュナ(龍樹) 坐像	20世紀	塑造、彩色	総高42.0cm	ブータン王国国立博物館
105	タンケン・ペマ・カルボ タンカ	18世紀	綿本彩色、鉱物顔料	縦114.0cm 横86.0cm	ブータン王国国立博物館
106	タンケン・ペマ・カルボ 坐像	20世紀	塑造、彩色	総高34.0cm	ブータン王国国立博物館
107	シャブドゥン・ガワン・ナムギャル タンカ	17世紀後半	綿本彩色、鉱物顔料	縦125.0cm 横87.0cm	ブータン王国国立博物館
108	シャブドゥン・ガワン・ナムギャル 坐像	20世紀	塑造、彩色	総高34.0cm	ブータン王国国立博物館
109	ドルジェ・チャン父母仏 タンカ	18世紀後期	綿本彩色、鉱物顔料	縦115.0cm 横68.0cm	ブータン王国国立博物館
110	ドルジェ・チャン 坐像	17世紀	銅造鍍金	総高18.9cm	ブータン王国国立博物館
111	グル・ダクポ 立像	20世紀	塑造、彩色	総高26.5cm	ブータン王国国立博物館
112	コンツェデモ 坐像	7-8世紀	銅造鍍金、彩色(剥落)	総高15.5cm	ブータン王国国立博物館
113	ドルジェ・センパ(金剛薩埵) 坐像	15-16世紀	銅造	総高42.2cm	ブータン王国国立博物館
114	ドルジェ・チャン 坐像	13世紀	銅造鍍金、彩色、トルコ石	総高17.0cm	ブータン王国国立博物館
115	緑ターラー 坐像	17世紀	銅造鍍金	総高17.5cm	ブータン王国国立博物館
116	タンピ・ニマ 坐像	17世紀後期	銅造鍍金	総高16.0cm	ブータン王国国立博物館
117	タントン・ギャルポ 坐像	20世紀	塑造、彩色	総高20.0cm	ブータン王国国立博物館
118	鉄鎖	15世紀	鉄	長332.0cm	ブータン王国国立博物館
119	ハヤグリーヴァと阿弥陀曼荼羅	18世紀後期	綿本彩色、鉱物顔料	縦129.0cm 横85.0cm	ブータン王国国立博物館
120	ゴンドゥ タンカ	17世紀	綿本彩色、鉱物顔料	縦124.0cm 横69.0cm	ブータン王国国立博物館
121	チャクラサンヴァラ タンカ	18世紀	綿本彩色、鉱物顔料	縦120.0cm 横93.0cm	ブータン王国国立博物館
122	第25代ジェ・ケンポ シェラブ・ギャルツェン タンカ	19世紀	綿本彩色、鉱物顔料	縦109.0cm 横76.0cm	ブータン王国国立博物館
123	儀式用シンバル ロルモ	20世紀	真鍮	径18.0cm 高6.5cm	ブータン王国国立博物館
124	儀式用シンバル シルニェン	20世紀	真鍮	径26.0cm 高5.5cm	ブータン王国国立博物館
125	手持ち太鼓 タンティン	20世紀	木材、皮	長11.0cm 幅10.0cm	ブータン王国国立博物館
126	儀式用管楽器 ドゥン	20世紀	銅、銀	全長188.0cm 口径12.5cm	ブータン王国国立博物館
127	太鼓 ンガ	20世紀	木材、ヤギ皮	全長50.0cm	ブータン王国国立博物館
128	儀式用管楽器 ジャリン	20世紀	銀製鍍金、木材	長75.0cm 口径16.0cm	ブータン王国国立博物館
129	ドルジェ(金剛杵)、ディルブ(金剛鈴)、金剛鈴ケース	13世紀	銅造	(金剛杵)高14.0cm 径4.0cm (金剛鈴)高19.0cm 径9.5cm (金剛鈴ケース)高21.0cm 径10.0cm	ブータン王国国立博物館
130	カダム仏塔	11世紀	銅造	高16.0cm 径8.0cm	ブータン王国国立博物館
131	八千頌般若波羅密多経	13世紀	金書	幅68.0cm 高12.5cm 321枚	ブータン王国国立図書館
132	吊り香炉 サンボル	20世紀	真鍮	高21.0cm 胴径14.0cm	ブータン王国国立博物館
133	聖水差し プンパ	20世紀	銀製鍍金、金銀	総高42.0cm 胴径9.0cm	ブータン王国国立博物館
134	仏壇用水入れ ティン	20世紀	銀製	高5.5cm 径12.5cm	ブータン王国国立博物館
135	高僧用容器 チャブラグ	19世紀	木製、漆塗	高24.0cm 幅19.0cm	ブータン王国国立博物館
136	柱飾り カバン	18世紀	絹織物	縦244.0cm 横45.2cm	ブータン王国国立博物館
137	柱飾り カバン	18世紀	絹織物	縦240.0cm 横44.0cm	ブータン王国国立博物館
138	柱飾り カバン	18世紀	絹織物	縦250.0cm 横43.0cm	ブータン王国国立博物館

## いつだって猫展

**会 期：**平成 28 年 9 月 28 日（水）— 11 月 6 日（日）

**主 催：**「いつだって猫展」実行委員会（愛媛県、南海放送）

**企画協力：**名古屋市博物館、中京テレビ放送

**後 援：**松山市、松山市教育委員会、愛媛県市町教育委員会連合会、（公財）愛媛県教育会、愛媛県教育研究協議会、愛媛県小中学校長会、愛媛県 P T A 連合会、愛媛県美術会、愛媛美術教育連盟、（一社）愛媛県観光物産協会、愛媛県公民館連合会、（公財）松山観光コンベンション協会、伊予鉄道株式会社、愛媛新聞社、朝日新聞松山総局、読売新聞松山支局、毎日新聞松山支局、産経新聞松山支局、愛媛 CATV、RNC 西日本放送、JRT 四国放送、RKC 高知放送

**会 場：**愛媛県美術館 企画展示室

### 趣 旨

「犬派」か？「猫派」か？というのが人間のタイプを表す言葉として用いられることもあるように、猫は現代の日本人にとっては犬と並んで最も身近な動物であり、特に近年は、猫の写真集が次々に出版されたり、アニメやゲームで猫が大人気になったりするなど、「猫ブーム」と言ってよい状況が続いている。ところが、実は「猫ブーム」は江戸時代にも大いに盛り上がっていたのであり、この展覧会では、江戸時代後期から明治期まで続いた「猫ブーム」の様子を、浮世絵や民俗資料等によって紹介した。歌川国芳等の浮世絵に描かれた江戸の暮らしの中の猫たち、化け猫たち、人間のような猫たちや猫のような人間たち、さらには土人形で造られた招き猫たちの姿かたちを通して、日本人がこんなにも猫好きなのはなぜなのか？ その猫好き文化の歴史を考察した。

**観覧者数：**10,008名

### 関連行事

#### 連続講座「ねこフェルト」

※詳細は教育普及事業報告を参照。

#### 土曜講座「幕末明治の猫ブーム」

日 時：10月8日（土）14：00～

講 師：梶岡秀一

（当館学芸グループ担当係長）

場 所：ハイビジョンギャラリー

参加人数：27名

#### 土曜講座「美術の中の猫たち」

日 時：10月22日（土）14：00～

講 師：梶岡秀一

（当館学芸グループ担当係長）

場 所：ハイビジョンギャラリー

参加人数：22人

#### 消しゴムで猫スタンプをつくろう

※詳細は教育普及事業報告を参照。

**猫展**  
いつだって

2016年9月28日(水) ▶ 11月6日(日)

観覧時間 9:40～18:00 (入場は17:30まで) 休館日 10月4日(火)、11日(水)、17日(月)、24日(月)、31日(月)  
9月28日(水) 9時10分開始

愛媛県美術館

主催 「いつだって猫展」実行委員会（愛媛県、南海放送）

後援 松山市、松山市教育委員会、愛媛県市町教育委員会連合会、（公財）愛媛県教育会、愛媛県教育研究協議会、愛媛県小中学校長会、愛媛県 P T A 連合会、愛媛県美術会、愛媛美術教育連盟、（一社）愛媛県観光物産協会、愛媛県公民館連合会、（公財）松山観光コンベンション協会、伊予鉄道株式会社、愛媛新聞社、朝日新聞松山総局、読売新聞松山支局、毎日新聞松山支局、産経新聞松山支局、愛媛 CATV、RNC 西日本放送、JRT 四国放送、RKC 高知放送

お問い合わせ 「いつだって猫展」実行委員会事務局（高知放送文化事業部内） TEL 089-915-6889（平日9:30～17:30）

詳しくはウェブサイトにて  
南海放送 猫展 愛媛

鑑賞割引券 | いつだって猫展 | 鑑賞割引券 | いつだって猫展

※本券ご持参の方は当日料金より10%割引 ※1枚でも複数有効。他の割引との併用は不可。 ※本券ご持参の方は当日料金より10%割引 ※1枚でも複数有効。他の割引との併用は不可。

「いつだって猫展」出品リスト

第一章 江戸の暮らしと猫

第	展示No.	作者	作品名	制作年代	形状(員数)	所蔵
第一章 節 ねずみと猫	001	寺島良庵編	『和漢三才図会』第三十八卷	正徳二年(一七一二)序刊	版本一冊(展示は2冊)	名古屋博物館
	003	月岡芳年	猫鼠合戦 菓子袋・岩見銀山	安政六年(一八五九)	中判二丁掛	個人
	004	月岡芳年	猫鼠合戦 またたび・居眠り	安政六年(一八五九)	中判二丁掛	個人
	005	月岡芳年	猫鼠合戦 犬張子・鼠おとし	安政六年(一八五九)	中判二丁掛	個人
	006	歌川芳艶	猫ねつみどうけかつせん	弘化元-三年(一八四四-四六)	大判三枚続	個人
	007	歌川芳艶	猫ねつみどうけかつせん(異版)	弘化元-三年(一八四四-四六)	大判三枚続	個人
	008	伏斎樗山作	『田舎莊子』巻下	享保十二年(一七二七)刊	版本一冊	個人
	009	歌川国芳	猫の妙術	弘化四-嘉永三年(一八四七-五〇)	大判	個人
	010	新田道純	新田猫	江戸時代後期(十九世紀前半)	紙本淡彩	個人
	011	渡辺周溪・貞斎泉晁	たけの休	天保年間(一八三〇-四四)頃	大判	個人
	012	楊洲周延	衣襲明神之像 鼠よけ猫	明治二十年(一八八七-九六)頃	二二・四×一〇・五cm	個人
	013	未詳	大津絵 猫と鼠の酒盛	江戸時代中期(十八世紀前半)	紙本着色	個人
	014	歌川国芳	心学雅絵得 猫と鼠	天保十三年(一八四二)頃	中短冊判	個人
	第二章 節 美人と猫	015	山本春正編	『絵入源氏物語』	承応三年(一六五四)刊	版本全六十冊のうち一冊
016		歌川国貞(三代豊国)	女三宮	天保年間(一八三〇-四四)頃	大判二枚続	個人
017		歌川国安	青楼若三人 女三の宮	文化十二-天保三年(一八一五-三二)	大判	個人
018		歌川豊国	浮世舞台香 松助風	文化(一八〇四-一八)中期	大判	個人
019		歌川国貞(三代豊国)	卯春新板 風流相生尽 竹にすすめ	天保二年(一八三一)頃	大判	個人
020		歌川国芳	山海愛度図会 七 ヲいいたい 越中滑川大蛸	嘉永五年(一八五二)	大判	個人
021		歌川国芳	園中八せん花 菊	弘化元-三年(一八四四-四六)	団扇絵	個人
022		歌川国芳	大津絵八景 神なりのよの雨	嘉永二-六年(一八四九-五三)	大判団扇絵	個人
023		歌川国芳	警諭草をしへ早引 砥	天保十四年(一八四三)	大判	個人
024		歌川国貞(三代豊国)	御詠当世好 カコイ	文政(一八一八-三〇)前期	大判	個人
025		歌川貞景	江戸自慢美人揃	天保二年(一八三一)頃	大判三枚続	個人
026		歌川国芳	山海めてたいづゑ 十九 はやくめたい 播州高砂蛸	嘉永五年(一八五二)	大判	個人
027		歌川国芳	艶姿十六女仙 豊干禪師	弘化四、嘉永元年(一八四七、四八)	大判	個人
028		歌川貞秀	猫を抱き上げる美人	江戸時代末期(十九世紀後半)	絹本着色	個人
029		歌川国芳	当盛美人合 五節句の内 青陽	天保二-四年(一八三一-三三)	大判	個人
030		歌川国貞(三代豊国)	美人合 春曙	文政(一八一八-三〇)後期	大判	個人
031		歌川国芳	婦女鏡 豊	天保十四-弘化元年 (一八四三-四四)頃	大判	個人
032		歌川国芳	絵兄弟やさすかた 鶴退治	弘化二-三年(一八四五-四六)頃	大判	個人
033		歌川国貞(三代豊国)	富ヶ岡八幡宮境内	弘化三年(一八四六)頃	大判三枚続	個人
034		歌川広重	名所江戸百景 浅草田甫西の町詣	安政四年(一八五七)	大判	個人
035		歌川広重	『浮世画譜』三編	嘉永-安政期(一八四八-六〇)頃刊	版本一冊	個人
第三章 節 怪しい猫	036	根岸鎮衛編	『耳袋』巻二	天明六年(一七八六)頃成立	版本全十冊のうち一冊	名古屋蓬左文庫
	038	富永静幽編	『尾張霊異記』 初編下巻・二編下巻	安政三-四年 (一八五六-五七)頃成立	写本全六冊のうち二冊	名古屋市鶴舞中央図書館

第二章 化ける猫

第	展示No.	作者	作品名	制作年代	形状(員数)	所蔵
第二章 節 岡崎の化け猫	039	歌川貞秀	東海道五十三次之内 岡崎	天保六年(一八三五)	大判	個人
	040	歌川国芳	五拾三次之内 岡崎の場	天保六年(一八三五)	大判三枚続	個人
	041	歌川国芳	日本駄右エ門猫之古事	弘化四年(一八四七)	大判三枚続	個人
	042	歌川国芳	荷宝蔵壁のむだ書	嘉永元年(一八四八)	大判三枚続のうち中	個人
	043	歌川国芳	東海道五十三対 岡部	弘化二-三年(一八四五-四六)頃	大判	個人
	044	歌川国貞(三代豊国)	東海道五十三次之内 白須賀 猫塚	嘉永五年(一八五二)	大判	名古屋博物館(尾崎久弥コレクション)
	045	歌川国貞(三代豊国)	五十三次ノ内岡部丸子ノ間宇津谷猫石	安政元年(一八五四)	大判三枚続	個人
	046	歌川国貞(三代豊国)	中村雀之助の千崙弥五郎 十三代目市村羽左衛門の古猫の怪 四代目中村芝翫の須波数右衛門	文久元年(一八六一)	大判三枚続	個人
	047	歌川国貞(三代豊国)	四代目中村芝翫の須波数右エ門 十三代目市村羽左衛門の猫の中のり 三代目沢村田之介のりやうしおなミ 中村雀之助の荒駒小太郎	文久元年(一八六一)	大判三枚続	個人
	048	歌川国貞(三代豊国)	東駅いろは日記 岡崎	文久元年(一八六一)	大判	個人

第二章二節 八犬伝の化け猫	049	笠亭仙果作・歌川国貞(三代豊国)画	『雪梅芳譚 犬の草紙』二十二編	嘉永五年(一八五二)刊	版本全一一二冊のうち二冊	個人
	050	歌川国芳	曲亭翁精著八犬士随一 犬村大角	天保九年(一八三八)	大判	個人
	051	一養亭芳滝	けいせい花八英	明治三年(一八七〇)	中判三枚続	個人
第三章三節 佐賀の化け猫	052	歌川国貞(三代豊国)	愛妾胡蝶 侍女於古テ成嶋大領	嘉永六年(一八五三)	大判三枚続	個人
	053	豊原国周	東都三十六景之内 山下御門古猫の怪 坂東彦三郎	元治元年(一八六四)	大判	名古屋市博物館(尾崎久弥コレクション)
	054	仮名垣魯文作・歌川芳虎画	『金鈴善悪譚』初~六編	慶応元~四年(一八六五~六八)序刊	版本全十二冊	個人
	055	月岡芳年	美勇水滸伝 魔陀羅丸	慶応三年(一八六七)	中判	個人
	056	竹柴金作作・四代歌川国政画	『嵯峨奥妖猫奇談』	明治十三年(一八八〇)	版本一冊	個人
	057	楊洲周延	東錦昼夜競 佐賀の怪猫	明治十九年(一八八六)	大判	個人

### 第三章 人か猫か、猫か人か

第	展示No.	作者	作品名	制作年代	形状(員数)	所蔵
第三章二節 ブームの背景	058	歌川国芳	乱朝恋山崎 上の巻 坂東しうかのあづま 十二代目市村羽左衛門の与五郎 二代目市川九蔵のあわしま庄太夫	天保十二年(一八四一)	大判錦絵三枚続	個人
	059	歌川国芳	二代目市川九蔵のあわしま庄太夫	天保十二年(一八四一)	大判	個人
	060		常磐津正本『乱朝恋山崎』	天保十二-嘉永三年(一八四一-五〇)頃刊か	版本一綴	名古屋市蓬左文庫(尾崎久弥コレクション)
	061	山東京山作・歌川国芳画	『朧月猫の草紙』初編-七編	天保十三-嘉永二年(一八四二-四九)刊	版本全十四冊	個人
	062	仮名垣魯文作・(初編・六編)歌川芳虎画、(五編)月岡芳年画	『黄金花猫目鬘』初編・五編・六編	文久三-明治元年(一八六三-六八)刊	版本全二十八冊のうち五冊	個人
第三章三節 猫のような人	063	歌川国芳	猫の百面相 荒獅子男之助ほか	天保十二年(一八四一)頃	団扇絵	個人
	064	歌川国芳	猫の百面相 忠臣蔵	天保十二年(一八四一)頃	団扇絵	個人
	065	歌川国芳	猫の百面相	天保十二年(一八四一)頃	団扇絵	個人
	066	歌川国芳	三段目	天保十二-十三年(一八四一-四二)頃	団扇絵	個人
	067	歌川国芳	たこさかな	天保十二-十三年(一八四一-四二)頃	団扇絵	個人
	068	歌川国芳	猫のおどり	天保十二年(一八四一)頃	団扇絵	個人
	069	歌川国芳	双蝶々曲輪日記 角力場	天保十三年(一八四二)	団扇絵	個人
	070	歌川国芳	鏡見山	天保十三年(一八四二)頃	団扇絵	個人
	071	歌川国芳	流行猫の戯 道行 猫柳淫月影	弘化四年(一八四七)頃	大判	個人
	072	歌川国芳	流行猫の戯 梅が枝無間の真似	弘化四年(一八四七)頃	大判	個人
	073	歌川国芳	流行猫の戯 袂糞気罵責段	弘化四年(一八四七)頃	大判	個人
	074	歌川国芳	流行猫の戯 おしゆん伝兵衛身の臭淫色時	弘化四年(一八四七)頃	大判	個人
	第三章三節 人のような猫	075	歌川国芳	流行猫の戯 かびみやな 草履恥の段	弘化四年(一八四七)頃	大判
076		歌川国芳	流行猫の曲鞠	天保十二年(一八四一)	大判	個人
077		歌川国芳	猫の曲鞠	天保十二年(一八四一)	団扇絵	個人
078		錦江斎春艸	墨摺報条 風流曲手まり	天保十二年(一八四一)	木版墨摺	個人
079		歌川広重	猫の鯉節渡り 釣り狐	天保十三年(一八四二)頃	中判二丁掛	個人
080		歌川国芳	猫身八毛意	天保十三年(一八四二)頃	団扇絵	個人
081		歌川国芳	見立猫見八貝(画稿)	天保十三年(一八四二)頃	二一・〇×三〇・三cm	個人
082		歌川国芳	からす猫夜のあめ 白のほせて	天保(一八三〇-四四)末期	団扇絵	個人
083		歌川国芳	当流猫の六毛撰	弘化元-三年(一八四四-四六)	団扇絵	個人
第三章四節 奇妙な猫		084	歌川国芳	猫の当字 なまづ	天保十四-弘化三年(一八四三-四六)頃	大判
	085	歌川国芳	猫の当字 たこ	天保十三年(一八四二)頃	大判	個人
	086	歌川国芳	猫の当字 かつを	天保十四年(一八四三)	大判	個人
	087	歌川国芳	絵鏡台合か身(猫)	天保十三年(一八四二)頃	団扇絵二枚組のうち一枚	個人
	089	歌川国芳	たとゑ尺の内	嘉永五年(一八五二)	大判三枚続のうち右・左	個人
	090	歌川国芳	流行猫じやらし	天保十二年(一八四一)頃	木版多色摺	個人
	091	歌川国貞(三代豊国)	難有御代ノ賀界絵 水茶屋	弘化元-三年(一八四四-四六)	大判	個人
第三章五節 ろにも猫	092	歌川国芳	国芳もやう 正礼附現金男 野晒悟助	弘化二年(一八四五)頃	大判	個人
	093	歌川国芳	源氏雲浮世画合 夕霧 絹川谷蔵	弘化二-三年(一八四五-四六)頃	大判	個人
第三章五節 歌川国芳の立役者	094	落合芳幾	国芳死絵	文久元年(一八六一)	大判	名古屋市博物館(高木繁コレクション)
	096	歌川国芳	『枕辺深閨梅』下巻口絵	天保九年(一八三八)	木版多色摺	個人
	097	歌川国芳	浮世よしづくし	弘化四-嘉永元年(一八四七-四八)	大判二枚続	個人

継承者 第三章七節 猫芳エッセンスの	098	歌川芳藤	小猫をあつめ大猫とする	弘化四-嘉永元年 (一八四七-四八) 頃	大判	個人
	099	歌川芳藤	五拾三次之内猫之怪	弘化四元年 (一八四七)	大判	個人
	100	落合芳幾	与ハなさけ浮名の横ぐし	万延元年 (一八六〇)	大判	個人
	101	落合芳幾	当世見立忠臣蔵	万延元年 (一八六〇)	大判	個人
	102	四代歌川国政	芸競猫の戯	明治五-八年 (一八七二-七五) 頃	大判三枚続	個人

#### 第四章 福を招く猫

第	展示No.	作者	作品名	制作年代	形状(員数)	所蔵
猫の土人形 第四章一節	103	歌川国貞(三代豊国)・二代歌川広重	江戸自慢三十六興 今戸焼物	元治元年 (一八六四)	大判三枚続	個人
	104	未詳	伝今戸人形 座り猫	江戸時代末期	高一八・〇cm	個人
	105	未詳	伏見人形 座り猫	江戸時代末期-明治初期	高二二・〇cm	個人
	106	未詳	花巻人形 座り猫	江戸時代末期-明治初期	高一一・〇cm	個人
	107	未詳	花巻人形 座り猫	江戸時代末期-明治初期	高一四・〇cm	個人
第四章一節 まるしめのねこ 丸猫登場	108	未詳	花巻人形 鯛乗り猫	江戸時代後期	高一二・〇cm	個人
	109	歌川広重	浄るり町繁花の図 せうちう屋ほか	嘉永五年 (一八五二)	大判	個人
	110	未詳	丸猫	嘉永五-安政六年 (一八五二-五九) 頃	高一〇・五cm	新宿区教育委員会
	111	未詳	本丸猫	江戸時代後期 (十九世紀後半)	縦五・二cm	東京都教育委員会
	112	未詳	丸猫	近代	高九・八cm	東京都江戸東京たてもの園
	113	吉田義和 (東京)	いまの人形 招き猫 (丸猫)	平成	高一〇・五cm	個人
	114	吉田義和 (東京)	いまの人形 招き猫 (本丸猫)	平成	高一〇・〇cm	個人
	115	楽亭西馬作・歌川国芳画	『稲妻形怪鼠標子』三編袋	嘉永六年 (一八五三)	高一七・六cm	個人
	116	二代長谷川貞信	俳優楽屋影評判 坂東寿三郎	明治十七年 (一八八四)	大判	個人
	117	未詳	招猫黄金の新富	明治十六年 (一八八三)	大判	個人
	118	未詳	『まねき猫狂教説』	安政七年 (万延元年・一八六〇) 著	写本一綴	名古屋市博物館
	119	未詳	土人形 招き猫	江戸時代末期-明治	高二二・〇cm	名古屋市教育委員会
	120	未詳	土人形 招き猫	江戸時代末期-明治	高五・四cm	名古屋市教育委員会
	121	未詳	土人形 招き猫	明治	高五・八cm	名古屋市教育委員会
	第四章三節 招き猫、大集合!	122	未詳 (鳥取)	堀越土人形 招き猫四型	昭和	高一九・〇cm
123		未詳 (岩手)	花巻人形 招き猫	明治	高二六・〇cm	個人
124		未詳 (岩手)	花巻人形 鞠抱き招き猫	明治	高二二・〇cm	個人
125		未詳 (岩手)	花巻人形 鯨押さえ招き猫	明治	高一七・五cm	個人
126		未詳 (宮城)	堤人形 招き猫	大正	高一七・〇cm	個人
127		未詳 (山形)	下小菅人形 招き猫	明治-大正	高一四・〇cm	個人
128		相良清一 (山形)	相良人形 招き猫	明治-大正	高一二・五cm	個人
129		渋江家 (山形)	渋江練り人形 招き猫	明治-大正	高八・〇cm	個人
130		未詳 (秋田)	八橋土人形 招き猫	昭和	高二一・〇cm	個人
131		未詳 (秋田)	八橋土人形 招き猫	昭和	高一二・〇cm	個人
132		未詳 (栃木)	田沼練り人形 招き猫	大正-昭和	高七・〇cm	個人
133		未詳 (群馬)	高崎張り子 招き猫	昭和	高二〇・〇cm	個人
134		未詳 (群馬)	高崎張り子 招き猫	昭和	高一五・〇cm	個人
135		田中謙次 (千葉)	芝原人形 招き猫	昭和	高一〇・〇cm	個人
136		未詳 (埼玉)	鴻巣練り人形 招き猫	大正	高一・〇cm	個人
137		未詳 (埼玉)	鴻巣練り人形 招き猫	大正	高一・〇cm	個人
138		未詳 (埼玉)	鴻巣練り人形 招き猫	大正	高一二・〇cm	個人
139		未詳 (埼玉)	越ヶ谷張り子 招き猫	大正	高一六・五cm	個人
140		未詳 (東京)	今戸人形 招き猫	明治	高八・五cm	個人
141		沢井家 (東京)	高月張り子 達磨抱き招き猫	大正	高二五・〇cm	個人
142	会田家 (東京)	多摩張り子 達磨抱き招き猫	昭和前期	高二一・〇cm	個人	
143	会田光雄 (東京)	多摩張り子 招き猫	昭和三十年代 (一九五五-六五)	高一八・五cm	個人	
144	根岸家 (東京)	多摩張り子 招き猫	昭和	高一五・〇cm	個人	
145	未詳 (新潟)	山口土人形 招き猫	昭和	高一三・〇cm	個人	
146	西原家 (長野)	立ヶ花土人形 招き猫	大正-昭和前期	高二三・〇cm	個人	
147	吉田孫吉 (愛知)	豊橋土人形 猫抱き娘	明治	高二四・〇cm	個人	

第四章三節 招き猫、大集合！

148	鈴木初太郎 (愛知)	棚尾土人形 招き猫	昭和前期	高二七・〇cm	個人
149	高山家 (愛知)	旭土人形 招き猫	昭和前期	高二一・〇	個人
150	禰宜田章 (愛知)	大浜土人形 招き猫	昭和	高二一・〇cm	個人
151	未詳 (愛知)	三河系土人形 招き猫	昭和前期	高一八・〇cm	個人
152	未詳 (愛知)	三河系土人形 招き猫	昭和前期	高一九・〇	個人
153	未詳 (愛知)	三河系土人形 鞠抱き招き猫	昭和前期	高一五・五cm	個人
154	未詳 (愛知)	三河系土人形 鞠抱き招き猫	昭和前期	高一五・五cm	個人
155	未詳 (愛知)	三河系土人形 招き猫	昭和前期	高二〇・〇cm	個人
156	未詳 (愛知)	三河系土人形 招き猫	昭和	高一二・五cm	個人
157	未詳 (愛知)	三河系土人形 招き猫	昭和前期	高一・五cm	個人
158	未詳 (愛知)	三河系土人形 招き猫	昭和	高一〇・五cm	個人
159	未詳 (愛知)	三河系土人形 招き猫	昭和前期	高七・〇cm	個人
160	未詳 (愛知)	三河系土人形 招き猫	昭和前期	高九・〇cm	個人
161	未詳 (愛知)	三河系土人形 招き猫	昭和前期	高一七・五cm	個人
162	山田こう、はつ (愛知)	名古屋土人形 招き猫	大正-昭和前期	高五〇・〇cm	個人
163	野田家 (愛知)	名古屋土人形 招き猫	昭和初期	高一・〇cm	個人
164	野田末吉 (愛知)	名古屋土人形 招き猫	昭和	高五・〇cm	個人
165	野田末吉 (愛知)	名古屋土人形 猫抱きお福	昭和	高九・〇cm	個人
166	杉浦家 (愛知)	乙川土人形 鞠抱き招き猫	昭和	高一二・〇cm	個人
167	未詳 (愛知)	伝起土人形 招き猫	昭和前期	高二九・〇cm	個人
168	中島一夫 (愛知)	起土人形 招き猫	昭和	高一四・五cm	個人
169	未詳 (愛知)	瀬戸焼 招き猫	大正-昭和	高四五・〇cm	個人
170	未詳 (愛知)	瀬戸焼 招き猫	大正-昭和	高一八・〇cm	個人
171	未詳 (愛知)	瀬戸焼 招き猫	大正-昭和	高一八・〇cm	個人
172	未詳 (愛知)	常滑焼 大入り台乗り招き猫	昭和後期	高一・五cm	個人
173	未詳 (愛知)	東海銀行招き猫貯金箱	昭和後期	高一・〇cm	個人
174	未詳 (岐阜)	高山土人形 招き猫	昭和前期	高二五・〇cm	個人
175	未詳 (岐阜)	高山土人形 招き猫	昭和前期	高一八・〇cm	個人
176	未詳 (石川)	九谷焼 招き猫	昭和前期	高一五・〇cm	個人
177	未詳 (石川)	九谷焼 招き猫	昭和前期	高一四・五cm	個人
178	中川正美 (京都)	清水人形 初辰猫 (一対)	昭和	各高一二・〇cm	個人
179	未詳 (京都)	伏見人形 親子招き猫	大正-昭和前期	高一七・五cm	個人
180	未詳 (京都)	伝伏見人形 火消半纏招き猫	明治-大正	高三四・〇cm	個人
181	未詳	大阪練り人形 招き猫	明治	高一〇・〇cm	個人
182	未詳 (大阪)	大阪練り人形 招き猫	明治	高七・五cm	個人
183	未詳 (大阪)	大阪練り人形 招き猫	大正	高一二・〇cm	個人
184	未詳 (大阪)	大阪練り人形 招き猫	大正	高一三・〇cm	個人
185	未詳 (大阪)	大阪張り子 招き猫	大正-昭和前期	高一五・五cm	個人
186	北尾製 (大阪)	住吉大社 初辰猫	大正-昭和前期	四十八体、箱高一七・〇cm	個人
187	未詳 (兵庫)	稲畑人形 招き猫	昭和	高二五・〇cm	個人
188	野口文蔵 (福岡)	赤坂土人形 招き猫	昭和	高一〇・〇cm	個人
189	古瀬与三郎 (佐賀)	弓野土人形 招き猫	昭和	高九・〇cm	個人

第五章 おもちゃ絵の猫

第	展示No.	作者	作品名	制作年代	形状(員数)	所蔵
第五章一節	190	歌川芳員	猫の狂言尽くし	安政二年 (一八五五)	大判	個人
	191	歌川国利	しんぱんねこ尽	明治二十三年 (一八九〇)	大判	個人
	192	歌川国利	流行ねこの温泉	明治十四年 (一八八一)	大判	個人
	193	助六製 (東京)	猫の湯屋	平成	箱高一四・〇cm	個人
	194	小林幾英	新板猫の牛肉屋	明治十二年 (一八七九)	大判	個人
	195	歌川国梅	新ばん猫世帯まこしらへ	明治十八年 (一八八五)	大判	個人
	196	歌川芳虎	しん板猫のおさらい	明治	大判	個人
	197	小林幾英	新板猫の勉強学校	明治二十年 (一八八七)	大判	個人
	198	歌川国利	新板猫の戯	明治十七年 (一八八四)	大判	個人
	199	歌川国利	新板猫の玉のり	明治二十八年 (一八九五)	大判	個人
第五章二節	200	未詳	大なまづねこのたひむれ	明治	大判	個人
	201	未詳	大新板猫のいしろう付	明治前期	大短冊判	個人
	202	歌川芳藤	此中ハおもしろきもの	慶応年間 (一八六五-六八) 頃	大判錦絵	個人
	203	四代歌川国政	佐賀夜桜猫退治	明治二十年 (一八八七)	大判三枚組	個人
	204	未詳	猫鼠十六むさし	明治	盤高六・六cm、駒(猫)高一・五cm、(鼠)高〇・九cm	個人
	205	歌川芳藤	しん板どうけかつらつけ	明治	大判錦絵	個人
	206	未詳	仕掛絵 もうろく猫・猫尽・猫の放生会	明治十八年 (一八八五)	縦一五・六cm 横一一・三cm (最大一五・八cm)	個人

# ウィリアム・モリス 原風景でたどるデザインの軌跡

会 期：平成29年1月7日（土）— 2月12日（日）

主 催：「ウィリアム・モリス展」愛媛展実行委員会（愛媛県、テレビ愛媛）

企画協力：(株)ブレントラスト

後 援：松山市、松山市教育委員会、愛媛県市町教育委員会連合会、(公財)愛媛県教育会、愛媛県教育研究協議会、愛媛県小中学校長会、愛媛県PTA連合会、愛媛県美術会、愛媛美術教育連盟、愛媛県文化協会、(公財)愛媛県文化振興財団、(一社)愛媛県観光物産協会、愛媛県公民館連合会、愛媛日英協会、(公財)松山観光コンベンション協会、(公財)愛媛県国際交流協会、(公財)松山国際交流協会、エヒメデザイン協会、学校法人河原学園、学校法人松山ビジネスカレッジ、愛媛県旅館ホテル生活衛生同業組合、愛媛ホテル協会、道後温泉旅館協同組合、伊予鉄道(株)、愛媛県理容生活衛生同業組合、愛媛県美容業生活衛生同業組合、愛媛県料飲業生活衛生同業組合、愛媛県喫茶業生活衛生同業組合、愛媛新聞社、NHK松山放送局、南海放送、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛、えひめりびング新聞社

会 場：愛媛県美術館 企画展示室

## 趣 旨

19世紀イギリスを代表するデザイナーの一人であるウィリアム・モリスとその仲間たちのテキスタイルや壁紙、家具、書物などを展示。あわせて、モリスの原風景を求めて英国各地を旅した写真家・織作峰子氏の写真や、織作氏の写真を元に製作された映像も展示。モリスの知性と感性を育んだ自然や風土、文物、人々の面影を追いながら、モリスの作品世界に親しんで頂いた。加えて、織作氏がモリスや彼の弟子ダールの作品にインスピレーションを得て、印画紙に手彩色を施す独自の手法で制作した、「DIMENSIONS」シリーズの新作も紹介した。

なお、イルミネーションイベント「光のおもてなし in Winter～アクア・フェリーチェ～」(主催：花園町通りにぎわい創出実行委員会・松山市)と連携し、館内に電飾を設置し、同イベントの愛ある演出を考慮して恋愛をテーマに一部の展示物へ解説キャプションを付け、県市・地域間の関係強化をはかった。

観覧者数：6,816名

## 関連行事

### 撮影スポット（織作峰子氏の作品画像を用いたバナーの展示）

日 時：1月6日（金）～2月12日（日）

場 所：愛媛県美術館 エントランスホール

参加人数：延約6,816名

### 織作峰子氏によるギャラリー・トーク

日 時：1月7日（土）11：00～12：00、13：30～14：30

場 所：愛媛県美術館 企画展示室

参加人数：延73名

### 織作峰子氏によるサイン会

日 時：1月7日（土）12：00～12：20、14：30～14：50

場 所：愛媛県美術館 エントランスホール

参加人数：延23名

## 学校等団体のための講座

### 第1回

日 時：1月11日（水）12：30～13：00  
講 師：武田信孝（当館専門学芸員）  
場 所：愛媛県美術館 講堂  
対 象：愛媛大学の学生及び教員  
参加人数：16名

### 第2回

日 時：1月25日（水）15：40～16：05  
講 師：武田信孝（当館専門学芸員）  
場 所：愛媛県美術館 研修室  
対 象：愛媛県立松山南高等学校砥部分校の生徒及び教員  
参加人数：72名

### 第3回

日 時：2月5日（日）14：05～15：05  
講 師：武田信孝（当館専門学芸員）  
場 所：愛媛県美術館 講堂  
対 象：エヒメデザイン協会の会員  
参加人数：20名

### 一日講座「針金deモリス」

日 時：1月15日（日）、1月22日（日） 各日14：00～16：00  
講 師：八木誠一（当館普及グループ担当係長）  
場 所：愛媛県美術館 展望ロビー  
参加人数：延22名

### ショート・レクチャー

日 時：2月3日（金）、2月10日（金）  
各日13：00～13：20、13：30～13：50、  
14：00～14：20、14：30～14：50  
講 師：武田信孝（当館専門学芸員）  
場 所：愛媛県美術館 講堂（2月3日）  
愛媛県美術館 研修室（2月10日）  
参加人数：延38名

### 土曜講座

#### A「近代デザインの父ウィリアム・モリスとその作品」

日 時：2月4日（日）14：00～15：00  
講 師：武田信孝（当館専門学芸員）  
場 所：愛媛県美術館 講堂  
参加人数：75名

#### B「絵本の父ウォルター・クレインとその作品」

日 時：2月11日（土）14：00～15：00  
講 師：武田信孝（当館専門学芸員）  
場 所：愛媛県美術館 講堂  
参加人数：28名

ウィリアム・モリス  
原風景でたどる  
デザインの軌跡

William Morris

自然を見つめた、生活の芸術。

2017.1/7SAT ~ 2/12SUN 愛媛県美術館 新館 企画展示室

■開館時間：9:40～18:00（入場は17:30まで）  
■休館日：1月10日（火）、16日（月）、23日（月）、30日（月）、2月7日（火）  
〒770-0007 愛媛県松山市北2-7 TEL 089-932-0010 FAX 089-932-0511  
展覧会のご案内 TEL 089-932-0279 <http://www.ehime-art.jp/>

主催：「ウィリアム・モリス展」愛媛県実行委員会（愛媛県、テレビ愛媛） 企画協力：（株）ブレントラスト  
後援：松山市、松山市教育委員会、愛媛県市町教育委員会連合会、（公財）愛媛県教育会、愛媛県教育研究協議会、愛媛県小中学校長会、愛媛県PTA連合会、愛媛県美術会、愛媛県美術教育連盟、愛媛県文化協会、（公財）愛媛県観光文化振興機構、（一社）愛媛県観光物産協会、愛媛県公民館連合会、愛媛県日商協会、（公財）松山観光インセンティブ協会、（公財）愛媛県国際文化交流協会、（公財）松山国際交流協会、エヒメデザイン協会、学校法人河原学園、学校法人松山ビジュアルカレッジ、愛媛県服飾会、松山生活衛生同業組合、愛媛県ホテル協会、道後温泉旅館協同組合、伊予鉄道（株）、愛媛県厚生生活衛生同業組合、愛媛県美容生活衛生同業組合、愛媛県製菓生活衛生同業組合、愛媛県観光生活衛生同業組合、愛媛新聞社、NHK松山放送局、南海放送、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛、えひめテレビ放送局

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧  
©デザイン：ウィリアム・モリス／製作：モリス協会 複製（全社）1876年 木版、色刷り  
② デザイン：ジョン・ヘンリー・ターナル／製作：モリス協会 内装用アップリケの複製（本館）1901年 木版、色刷り、インク印刷、木版  
③ デザイン：ウィリアム・モリス／製作：モリス協会 内装用アップリケの複製（本館）1901年 木版、色刷り、インク印刷、木版  
④ デザイン：ウィリアム・モリス／製作：モリス協会 内装用アップリケの複製（本館）1901年 木版、色刷り、インク印刷、木版  
⑤ 複製：藤村雄子 複製：藤村小見とレド・ハウス ⑥ デザイン：ウィリアム・モリス／製作：モリス協会 複製（本館）1875年 ジャカード織り、クー  
⑦ デザイン：ウィリアム・モリス／製作：モリス協会 複製（本館）1875年 木版、色刷り、インク印刷、木版  
⑧ デザイン：ウォルター・クレイン／製作：ジェムズ・E・モリス（イギリス）1886年 木版、色刷り

©-愛-©-photos © Brain Trust Inc., Tokyo © photo © Mitsuaki Ohtsuka © Brain Trust Inc., Tokyo/Thanks to the National Trust, Red House, Bexley, London

出品目録

[イントロダクション]

第1章 少年期から青年期<1834-59>

第2章 レッド・ハウスからクイーン・スクエアへ<1859-71>

	作者名	用途	作品名	制作年
	デザイン: ウィリアム・モリス	壁紙	ひなぎく	1864年
	デザイン: おそらくフォード・マドックス・ブラウン		サセックス・シリーズの背高肘掛け椅子	1865年頃
参考			壁掛け鏡	20世紀初頭?
	デザイン: ウィリアム・モリス	タイル・パネル (暖炉の装飾)	ひなぎく	1862年頃
	デザイン: おそらくジョージ・ギルバート・スコット	壁紙	インディアン	1868-70年
	デザイン: おそらくダンテ・ゲイブリエル・ロセッティ		ロセッティの長椅子	1863年頃
	デザイン: ウィリアム・モリス	壁紙	柘榴あるいは果実	1866年頃
	織作峰子		赤煉瓦の館	プリント: 2016年
	織作峰子		ドロウイングルーム (Red House)	プリント: 2016年
	織作峰子		丸窓からの視線	プリント: 2016年
	デザイン: ウィリアム・モリス (小鳥はフィリップ・ウェップ)	壁紙	格子垣 (白)	1864年
	デザイン: おそらくフォード・マドックス・ブラウン		サセックス・シリーズの丸椅子	1865年頃
	デザイン: ウィリアム・モリス (小鳥はフィリップ・ウェップ)	壁紙	格子垣 (黒)	1864年
	デザイン: おそらくフィリップ・ウェップ		サセックス・シリーズの肘掛け椅子	1860年頃

第3章 ケルムスコット・マナー<1871-96>

	作者名	用途	作品名	制作年
	織作峰子		蜂蜜色の桃源郷 (Kelmescott Manor)	プリント: 2016年
	織作峰子		ホワイト・ルーム (Kelmescott Manor)	プリント: 2016年
	織作峰子		グリーン・ルーム (Kelmescott Manor)	プリント: 2016年
	デザイン: ウィリアム・モリス	壁紙	りんご	1877年
	織作峰子		青林檎	プリント: 2016年
	織作峰子		葡萄	プリント: 2016年
	織作峰子		檸檬	プリント: 2016年
	織作峰子		柘榴	プリント: 2016年
	デザイン: ウィリアム・モリス	壁紙	ぶどう	1874年
	織作峰子		柳	プリント: 2016年
	デザイン: ウィリアム・モリス	壁紙	柳 (緑)	1874年
	デザイン: ウィリアム・モリス	壁紙	柳 (金色)	1874年
	デザイン: ウィリアム・モリス	壁紙	マリーゴールド (深緑)	1875年
	デザイン: ウィリアム・モリス	壁紙	マリーゴールド (緑)	1875年
	デザイン: ウィリアム・モリス	壁紙	マリーゴールド (青)	1875年
	デザイン: ウィリアム・モリス	壁紙	マリーゴールド (ピンク)	1875年
	デザイン: ウィリアム・モリス	壁紙	るりはこべ	1876年
	デザイン: ウィリアム・モリス	カーペット	ひなぎくあるいは草	1870-75年頃
	デザイン: ウィリアム・モリス	内装用ファブリック	チューリップ (グレー)	1875年
	デザイン: ウィリアム・モリス	内装用ファブリック	チューリップ (茶)	1875年
	デザイン: ウィリアム・モリス	内装用ファブリック	チューリップとバラ	1876年
	織作峰子		ラベンダー色の女の子	プリント: 2016年
	織作峰子		コロン川沿の美しい家	プリント: 2016年

#### 第4章 ケルムスコット・ハウスとマートン・アビー<1878-96>

	作者名	用途	作品名	制作年
	織作峰子		印刷工房の中庭	プリント：2016年
	デザイン：ウィリアム・モリス 刺繍：おそらくメイ・モリス		暖炉の衝立《クランフィールド》	1890年頃
	デザイン：ウィリアム・モリス	内装用ファブリック	花園	1879年
	デザイン：ウィリアム・モリス		暖炉の衝立《花の鉢》	1890年頃
	デザイン：ジョン・ヘンリー・ダール	内装用ファブリック	斜文トレイル	1893年頃
	デザイン：ウィリアム・モリス	内装用ファブリック	花の鉢	1883年
	デザイン：ジョン・ヘンリー・ダール	内装用ファブリック	花づくし（総花柄）	1912-14年
	デザイン：ウィリアム・モリス	壁掛け布	小鳥	1878年
	織作峰子		苺	プリント：2016年
	デザイン：ウィリアム・モリス	内装用ファブリック	いちご泥棒	1883年
	デザイン：ウィリアム・モリス	内装用ファブリック	オーク	1881年
	デザイン：ウィリアム・モリス		暖炉の二曲衝立《バラとオリーブ》ほか	1900年頃
	デザイン：ジョン・ヘンリー・ダール	刺繍壁掛け	リスとナイチンゲール	1895年頃
	デザイン：ウィリアム・モリス	内装用ファブリック	孔雀と竜（赤）	1878年
	デザイン：ウィリアム・モリス	内装用ファブリック	孔雀と竜（青）	1878年
	作：ウィリアム・モリス		ハマスミス・ラグ	1880年頃
	デザイン：ウィリアム・モリス	壁掛け布	キャンピオン（なでしこ）	1883年
			『プリンテッド・リネン・アンド・コットン』	1881年以降
	デザイン：ウィリアム・モリス	内装用ファブリック	むぎなでしこ	1883年
	デザイン：ウィリアム・モリス	内装用ファブリック	兄弟うさぎ（青）	1882年
	デザイン：ウィリアム・モリス	内装用ファブリック	兄弟うさぎ（白）	1882年
	織作峰子		深層へ向かう碧	プリント：2016年
	織作峰子		メドウェイ川とアーチ橋	プリント：2016年
	織作峰子		クレイ川の流りに遊ぶ	プリント：2016年
	デザイン：ウィリアム・モリス	内装用ファブリック	ウインドラッシュ	1883年頃
	デザイン：ウィリアム・モリス	内装用ファブリック	リー	1885年
	デザイン：ウィリアム・モリス	内装用ファブリック	ロウデン	1884年
	デザイン：ウィリアム・モリス	内装用ファブリック	クレイ（橙）	1884年
	デザイン：ウィリアム・モリス	内装用ファブリック	クレイ（赤）	1884年
	デザイン：ウィリアム・モリス	内装用ファブリック	メドウェイ	1885年
	デザイン：ウィリアム・モリス	壁紙	ガーデン・チューリップ（橙）	1885年
	デザイン：ウィリアム・モリス	壁紙	ガーデン・チューリップ（黄）	1885年
	デザイン：ジョン・ヘンリー・ダール	内装用ファブリック	チャーウェル	1887年
	デザイン：ジョン・ヘンリー・ダール	壁紙	ゴールドデン・リリー（緑）	1899年
	デザイン：ジョン・ヘンリー・ダール	壁紙	ゴールドデン・リリー（白）	1899年
	デザイン：ジョン・ヘンリー・ダール	内装用ファブリック	らっぱ水仙	1891年頃
	デザイン：ジョン・ヘンリー・ダール	壁紙	らっぱ水仙	1891年頃
	デザイン：ジョン・ヘンリー・ダール	壁紙	セラндаイン（きんぼうげ／くさのおう）	1896年
	デザイン：メイ・モリス	壁紙	すいかずら	1883年
	デザイン：ジョン・ヘンリー・ダール	壁紙	海藻	1885年頃
	デザイン：ジョン・ヘンリー・ダール	壁紙	コンプトン	1896年
	デザイン：ウィリアム・モリス	壁紙	やぐるまぎく（青）	1892年
	デザイン：ウィリアム・モリス	壁紙	やぐるまぎく（黄）	1892年
	デザイン：ウィリアム・モリス	壁紙	やぐるまぎく（茶）	1892年
	デザイン：ジョン・ヘンリー・ダール	壁紙	オーク・ツリー	1896年
	デザイン：ウィリアム・モリス	壁紙	柳の枝	1887年
	デザイン：ウィリアム・モリス	内装用ファブリック	柳の枝	1887年
	デザイン：ウィリアム・モリス	壁紙	ひまわり（赤）	1879年
	デザイン：ウィリアム・モリス	壁紙	ひまわり（青）	1879年

デザイン:ウィリアム・モリス	壁紙	ひまわり(紺)	1879年
デザイン:ウィリアム・モリス	壁紙	ひまわり(黄)	1879年
デザイン:ケイト・フォークナー	壁紙	マロウ(ぜにあおい)	1879年
デザイン:ウィリアム・モリス	壁紙	小鳥とアネモネ(黄)	1882年
デザイン:ウィリアム・モリス	壁紙	小鳥とアネモネ(緑)	1882年

## 第5章 ケルムスコット・プレス<1891-96> (●印は大阪芸術大学図書館所蔵)

	作者名	用途	作品名	制作年
	ウィリアム・モリス		ウィリアム・モリス『ケルムスコット・プレス設立趣意書』	1898年
	ウィリアム・モリス		ウィリアム・モリス『輝く平原の物語』	1891年
	ウィリアム・モリス		ウィリアム・モリス『ジョン・ボールの夢/王様の教訓』	1892年
●	ウィリアム・モリス		ウィリアム・モリス『ユートピアだより』	1892年
	ウィリアム・モリス		ウィリアム・モリス訳『フローラス王と美女ジャンヌ物語』	1893年
	ウィリアム・モリス		ウィリアム・モリス『世界のかなたの森』	1894年
	ウィリアム・モリス		ウィリアム・モリス『不思議な鳥々の湖』	1897年
	ウィリアム・モリス		ウィリアム・モリス 『パターン・デザインにおけるいくつかのヒント』	1899年
●	ウィリアム・モリス		F・S・エリス編『ジェフリー・チョーサー作品集』	1896年
	ウィリアム・モリス		ウィリアム・シェイクスピア『詩集』	1893年
	ウィリアム・モリス		トマス・モア『ユートピア』	1893年
	ウィリアム・モリス		アルフレッド・テニスン『モード』	1893年

## 第6章 アーツ・アンド・クラフツ運動とモリスの仲間たち

	作者名	用途	作品名	制作年
	デザイン:チャールズ・フランシス・アンズリー・ヴォイジー	壁紙見本	ふくろう	1899年
	ウォルター・クレイン		『幼子のオペラ』	1877年
	ウォルター・クレイン		『花のファンタジー 古きイングランドの庭にて』	1899年
	デザイン:ウィリアム・ド・モーガン	タイル・パネル	花と蔓草	
	ウォルター・クレイン		『1898年イースターアート』	1898年
	ウォルター・クレイン		『夏の女王、あるいは百合と薔薇の騎馬時代』	1891年
	デザイン:ウォルター・クレイン	壁紙	孔雀	1860年代
	デザイン:ウォルター・クレイン	壁紙	オレンジの樹	1886年
	デザイン:ウィリアム・アーサー・スミス・ベンソン	ランプ	ランプ	1900年頃
	デザイン:ウィリアム・アーサー・スミス・ベンソン	ランプ	卓上ランプ	不詳
	ウォルター・クレイン		『花の饗宴』	1899年
	デザイン:ウィリアム・アーサー・スミス・ベンソン/ ランプシェード:ジェームズ・パウエル	ランプ	卓上ランプ	20世紀初頭
	デザイン:ウィリアム・アーサー・スミス・ベンソン	ランプ	卓上ランプ	1860年代
	デザイン:ウィリアム・ド・モーガン	タイル	浮き出し模様のライオン	1888-97年
	デザイン:チャールズ・フランシス・アンズリー・ヴォイジー	壁紙見本	植物「エセックス・No.A.13」	1905年頃
	デザイン:ウィリアム・ド・モーガン	タイル	ドーデー	1900年頃
	デザイン:ウィリアム・ド・モーガン	タイル	イズニック風デザイン	1872-81年
	デザイン:ウィリアム・ド・モーガン	タイル	斜めの葉	1882-88年
	デザイン:チャールズ・フランシス・アンズリー・ヴォイジー	壁紙見本	小鳥と樹木「エセックス・No.1」	1904年頃
	デザイン:ウィリアム・ド・モーガン	タイル	茎の長い花	1872-81年
	デザイン:ウィリアム・ド・モーガン	タイル	カーネーション	1898-1907年
	デザイン:ウィリアム・ド・モーガン	タイル・パネル	イエローBBB	1890年頃
	デザイン:チャールズ・フランシス・アンズリー・ヴォイジー	壁紙見本	小鳥と樹木「エセックス・No.A.14」	1907年頃
	デザイン:ウィリアム・ド・モーガン	タイル・パネル	赤いバラ	1888-97年
	デザイン:ウィリアム・ド・モーガン	タイル・パネル	ルーメリアン	1890年頃
	織作峰子		DIMENSIONS リス	2017年
	織作峰子		DIMENSIONS 薔薇とインコ	2017年
	織作峰子		DIMENSIONS 葡萄	2017年

## 生誕 140 年 杉浦非水 開花するモダンデザイン

会 期：平成 29 年 2 月 22 日（水）— 3 月 30 日（木）

主 催：「杉浦非水展」実行委員会（愛媛県、愛媛新聞社）

特別協力：株式会社三越伊勢丹ホールディングス、株式会社松山三越、東京国立近代美術館

特別協賛：大一ガス株式会社

後 援：松山市、松山市教育委員会、愛媛県市町教育委員会連合会、（公財）愛媛県教育会、愛媛県教育研究協議会、愛媛県小中学校長会、愛媛県 PTA 連合会、愛媛県美術会、愛媛美術教育連盟、愛媛県文化協会、（公財）愛媛県文化振興財団、（一社）愛媛県観光物産協会、愛媛県公民館連合会、（公財）愛媛県老人クラブ連合会、（公財）松山観光コンベンション協会、愛媛県商工会議所連合会、愛媛県商工会連合会、道後温泉旅館協同組合、愛媛ホテル協会、愛媛県商店街振興組合連合会、連合愛媛、伊予鉄道、朝日新聞松山総局、読売新聞松山支局、毎日新聞松山支局、産経新聞松山支局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛 CATV、FM 愛媛、えひめリビング新聞社

会 場：愛媛県美術館 企画展示室

### 趣 旨

日本におけるモダンデザインの先駆者として高く評価される杉浦非水は、明治 9 年（1876）愛媛県松山市に生まれた。はじめは地元の四条派絵師・松浦巖暉に、さらに東京美術学校入学後は円山派の川端玉章に師事して日本画を学んでいたが、在学中に洋画家・黒田清輝と出会い、フランス帰りの黒田がもたらしたアール・ヌーヴォー様式の図案に魅せられたことで、以後は図案家（デザイナー）として活動した。明治 36 年（1903）に大阪で開催された第 5 回内国勸業博覧会での会場装飾や、各種装丁や雑誌表紙絵等の初期の活動を経て、同 41 年（1908）に三越呉服店に嘱託として入社、図案部初代主任をつとめ、昭和 9 年（1934）に退社するまで 27 年にわたって同店のポスターや PR 誌表紙絵などを一手に担い、看板デザイナーとして「三越の非水か、非水の三越か」とまで称された。三越以外にも図案家として八面六臂の活躍を広げた非水の作品群は、現在でいう“グラフィックデザイン”の原点であり、近代美術史上きわめて重要な位置にある。

平成 28 年（2016）度は、非水生誕 140 年の節目にあたることから、これを記念し開催された本展は、出身地・愛媛では平成 12 年（2000）以来の回顧展となった。当館では、県出身作家の中でも最重要人物として非水を位置づけ、ポスター、装丁、雑誌表紙、パッケージデザイン、図案集といった代表的な作品をはじめ、彼の創作の背景を知るためのスケッチ、写真、遺愛の品々なども含め 7,000 点に及ぶコレクションを所蔵しており、初めてその詳細を一堂に公開することとなった。当館が誇る非水コレクションを軸に、さまざまな作品・資料を通して、非水の活動の詳細をたどり、わが国のグラフィックデザインの黎明期に偉大な足跡を残したその仕事と作品に、今一度深く触れる機会としていただいた。

観覧者数：7,154 名

### 関連行事

記念講演会「日本のグラフィックデザインの源流をたどる—杉浦非水を中心に」

日 時：2 月 25 日（土）13：30～15：00

講 師：山野英嗣 氏（新居浜市美術館長（当時））

場 所：愛媛県美術館 講堂

参加人数：70 名

学芸員によるフロアレクチャー

日 時：3月4日（土）、19日（日） 各14：00～15：00  
 講 師：長井 健（当館専門学芸員）  
 場 所：愛媛県美術館 企画展示室  
 参加人数：延55名

リレー講座「大好き！非水」

- ①「非水のブックデザイン」
- ②「杉浦非水、そのヒトに近づく—愛媛県美術館コレクションから」
- ③「非水と近代日本画」

日 時：①3月11日（土） ②3月18日（土） ③3月25日（土） 各14：00～15：00  
 講 師：①長井 健（当館専門学芸員） ②喜安 嶺（当館学芸員）  
 ③梶岡秀一（当館専門学芸員・担当係長）  
 場 所：愛媛県美術館 ハイビジョンギャラリー  
 参加人数：延67名

対話型鑑賞プログラム「杉浦非水探検」

※詳細は教育普及事業報告を参照。



出品目録

第1章 三越の非水か、非水の三越か

(1) ブランドイメージ創出Ⅰ：ポスター

No. (展覧は、展示の み図録未掲載)	作家名 (杉浦非水の 場合は省略)	作 品 名	発行者等	制作年 (発行年)	材質技法/ 形状	寸 法 (cm/縦×横× 厚(高))	所 蔵 先	備 考
1 1 1		三越呉服店 春の新柄陳列会(三越)	三越呉服店	大正3年(1914)	リトグラフ・紙	105.6×76.4	愛媛県美術館	
1 1 2		三越呉服店 春の新柄陳列会(みつこしタイムス)	三越呉服店	大正3年(1914)	リトグラフ・紙	106.5×77.0	愛媛県美術館	
1 1 3		三越呉服店 新館落成	三越呉服店	大正3年(1914)	リトグラフ・紙	106.5×77.0	愛媛県美術館	
1 1 4		三越呉服店 (エンゼル)	三越呉服店	大正4年(1915)	リトグラフ・紙	106.8×77.3	愛媛県美術館	
1 1 5		東京三越呉服店本店西館修築落成・ 新宿分店新築落成	三越呉服店	大正14年(1925)	リトグラフ、 オフセット・紙	106.5×73.7	東京国立近代美術館	
1 1 6		京城三越 新館落成	京城三越	昭和4年(1929)	リトグラフ、オフセット・紙	91.2×61.7	東京国立近代美術館	
1 1 7		銀座三越 四月十日開店	三越	昭和5年(1930)	オフセット・紙	109.3×79.0	愛媛県美術館	
1 1 8		新宿三越落成 十月十日開店	三越	昭和5年(1930)	オフセット・紙	108.2×76.5	愛媛県美術館	
1 1 9		新宿三越落成 (原画)		昭和5年(1930)	オフセット・紙	107.0×77.5	東京国立近代美術館	

(2) 三越と画家たち

No.	作家名	作 品 名	発行者等	制作年(発行年)	材質技法/形状	寸 法	所 蔵 先	備 考
1 2 1	福井江亭	月下猿猴之図・日之出猛虎之図		明治35年(1902)	絹本着色	(各) 1220×505	福井江太郎氏	
1 2 2	福井江亭	三井呉服店図案(福井江亭・江橋資料のうち)			墨・紙	27.0×19.0ほか	福井江太郎氏	
1 2 3	岡田三郎助	三越呉服店 (むらさきしらべ)	三越呉服店	明治42年(1909)	リトグラフ・紙	72.0×61.0	株式会社三越伊勢丹	
1 2 5	橋口五葉	三越呉服店 (此美人)	三越呉服店	明治44年(1911)	リトグラフ・紙	103.0×72.8	株式会社三越伊勢丹	第1回広告画懸賞 募集第1位入選
1 2 6	平岡権八郎	三越呉服店 (上代美人)	三越呉服店	大正2年(1913)	リトグラフ・紙	103.0×73.0	株式会社三越伊勢丹	第2回広告画懸賞 募集第1位入選

(3) ブランドイメージ創出Ⅱ：PR誌、カット、広報物

No.	作家名	作 品 名	発行者等	制作年(発行年)	材質技法/形状	寸 法	所 蔵 先	備 考
1 3 1		『三越』	三越呉服店、 三越	明治-昭和時代	雑誌(表紙)	25.7×18.4 ほか	愛媛県美術館、東京国立近代美術館、株式会社三越伊勢丹	
1 3 2a		『三越』 第四巻第二号 (原画)		大正3年(1914)頃	グアッシュ・紙	25.7×18.4	東京国立近代美術館	
1 3 2b		『三越』 第七巻第十号 (原画)		大正6年(1917)頃	グアッシュ・紙	25.7×18.5	東京国立近代美術館	
1 3 2c		『三越』 第八巻第四号 (原画)		大正7年(1918)頃	グアッシュ・紙	25.7×18.4	東京国立近代美術館	
1 3 2d		『三越』 第八巻第十号 (原画)		大正7年(1918)頃	グアッシュ・紙	25.6×18.5	東京国立近代美術館	
1 3 3		『みつこしタイムス』	三越呉服店	明治-大正初期	雑誌(表紙)	26.0×18.9 ほか	愛媛県美術館、東京国立近代美術館、株式会社三越伊勢丹	
1 3 4		新案家庭衣裳あはせ (『みつこしタイムス』附録)	三越呉服店	明治43年(1910)	印刷・紙	52.3×40.0	株式会社三越伊勢丹	
1 3 5		『大阪の三越』	三越 大阪本店	大正-昭和時代	雑誌(表紙)	25.5×44.0 ほか	愛媛県美術館、東京国立近代美術館、株式会社三越伊勢丹、島田安彦コレクション	
1 3 6		『みつこし』	三越呉服店	大正13年(1924)	雑誌(表紙)	37.5×27.0	愛媛県美術館	
1 3 7a		〔女性〕(『三越』 第七巻第七号)	三越呉服店	大正6年(1917)7月	雑誌(カット)	25.5×18.5	愛媛県美術館	
1 3 7b		〔女性〕(『三越』 第八巻第八号)	三越呉服店	大正7年(1918)8月	雑誌(カット)	25.0×18.5	愛媛県美術館	
1 3 8		お買物は三越	三越呉服店	大正15年(1926) -昭和2年(1927)	雑誌(裏表紙)、 リーフレット	38.0×17.8 ほか	愛媛県美術館	
1 3 9		三越広告図案(原画) (『帝劇』掲載)		1920年代	グアッシュ・紙	22.4×15.0ほか	東京国立近代美術館	
1 3 10		三越呉服店 慰労会臨時汽車乗車券 鎌倉新橋間	三越呉服店	明治42年(1909)頃	印刷・紙	(各) 9.0×5.1	愛媛県美術館	
1 3 11		『三越のおはきもの』	三越呉服店		パンフレット	12.6×9.5	愛媛県美術館	
1 3 12		『三越のショール』	三越呉服店		パンフレット	20.0×18.1	愛媛県美術館	
1 3 13		『三越の帽子』	三越呉服店	明治42年(1909)頃	パンフレット	18.2×8.3	東京国立近代美術館	
1 3 14		『電話御注文の栞』	三越呉服店	明治42年(1909)頃	パンフレット	19.2×12.8	東京国立近代美術館	
展 1		『店内御案内』(銀座の三越)	三越	昭和5年(1930)	パンフレット	14.2×9.2	東京国立近代美術館	
1 3 15		『中元御贈答用品案内』	三越		パンフレット	17.4×9.7	東京国立近代美術館	
1 3 16		LETTER TABLET (孔雀)	三越	1920年代	便箋(表紙)	22.7×14.0	愛媛県美術館	
1 3 17		LETTER TABLET (女性)	三越	1920年代	便箋(表紙)	26.9×18.1	東京国立近代美術館	
展 2		絵葉書 (アメリカ艦隊訪問記念)	三越		葉書	9.0×14.0	島田安彦コレクション	
1 3 18a		団扇 [青い花]	三越		印刷・紙	19.0×23.0	愛媛県美術館	
1 3 18b		団扇 [海景]	三越		印刷・紙	18.7×23.5	愛媛県美術館	

(4) 三越と子ども文化 — 児童博覧会

No.	作家名	作 品 名	発行者等	制作年(発行年)	材質技法/形状	寸 法	所 蔵 先	備 考
1 4 1		巖谷季雄編『子宝』	三越呉服店	明治45年(1912)(2版)/ 初版明治42年(1909)	書籍(装丁)	(函)29.0×24.3 ×3.0	愛媛県美術館	
1 4 2		大阪子ども研究会編『わが子の歴史』	三越 大阪支店	昭和3年(1928)	書籍(装丁)	26.6×19.2×1.6	大阪府立中央図書館 国際児童文学館	
1 4 3		第二回児童博覧会	三越呉服店	明治43年(1910)	リトグラフ・紙	76.0×50.0	愛媛県美術館	
1 4 4		東京三越呉服店 第九回児童博覧会	三越呉服店	大正6年(1917)	リトグラフ・オフセット・紙	107.4×37.8	東京国立近代美術館	
1 4 5		第二回児童博覧会 金賞	三越呉服店	明治43年(1910)	印刷・紙	39.5×58.4	愛媛県美術館	
展 3		第三回児童博覧会 協賛賞	三越呉服店	明治44年(1911)	印刷・紙	40.4×58.9	愛媛県美術館	
1 4 6		第五回児童博覧会 協賛賞	三越呉服店	大正2年(1913)	印刷・紙	42.3×57.3	愛媛県美術館	
1 4 7		第七回児童博覧会 褒状	三越呉服店	大正4年(1915)	印刷・紙	44.3×60.4	愛媛県美術館	

第2章 原点、そして図案家への道

(1) 師友との出会い

No.	作家名	作 品 名	発行者等	制作年(発行年)	材質技法/形状	寸 法	所 蔵 先	備 考
2 1 1	松浦巖暉	武者図			紙本着色	121.6×60.0	愛媛県美術館	

2	1	2	桜井忠温、 松浦巖暉	母子像		明治26年(1893)	紙本墨画淡彩	108.7×40.4	愛媛大学図書館 (世紀堂文庫)	
2	1	3	桜井忠温	模本 (勸進帳の弁慶)(原画:松浦巖暉)		明治27年(1894)	墨、着色・紙	90.4×60.0	愛媛大学図書館 (世紀堂文庫)	原画は第4 回内国勸業 博覧会出品
2	1	4	川端玉章	雪中群鴨			絹本着色	197.6×110.1	東京藝術大学	
2	1	5	川端玉章	草画手本			紙本墨画淡彩	29.5×511.6	東京藝術大学	
2	1	6	川端玉章	『習画百題』	吉川半七	明治31年(1898)	木版・紙	(各) 24.5×16.5	愛媛県美術館	
2	1	7		日本画科写生教室 五月三日		明治30-34年 (1897-1901)	墨、水彩・紙	18.3×25.4	愛媛県美術館	
2	1	8		模本類		1890年代	墨、水彩・紙	27.5×38.5ほか	東京国立近代美術館	
2	1	9		模本〔人物〕			墨、水彩・紙	18.3×25.8	愛媛県美術館	
2	1	10		臨模帖「縮図 芳章」		明治31年(1898)	墨、水彩・紙	15.9×24.2	愛媛県美術館	
2	1	11		画帖「寝ている男他」		明治32年(1899)	墨、水彩・紙	14.0×20.7	愛媛県美術館	
2	1	12		孔雀		明治34年(1901)	絹本着色	221.2×112.2	東京藝術大学	
2	1	13	黒田清輝	海辺(大磯)		明治39年(1906)	油彩・板	23.1×33.0	町立久万美術館	
2	1	14	黒田清輝	虞美人草		明治42年(1909)頃	油彩・板	33.4×24.3	新居浜市美術館	
2	1	15	黒田清輝	非水肖像 (非水図案集発刊ニ際シテ)(復刻)		昭和56年(1981)／ 原画大正4年(1915)	印刷・紙	30.9×20.5	愛媛県美術館	
2	1	16	岡田三郎助	スフィンクス(『中央新聞』8000号記念挿絵原画)		明治40年(1907)	鉛筆、水彩・紙	18.1×33.2	愛媛県美術館	
2	1	17	松山省三	プランタンの卓		大正2年(1913)頃	油彩・板	33.5×22.8	愛媛県美術館	
2	1	18	中澤弘光	非水像		明治34年(1901)	油彩・キャンバス	46.0×33.5	東京国立近代美術館	
2	1	19	中澤弘光	上州塩原		明治40年(1907)	水彩・紙	23.5×30.2	愛媛県美術館	
2	1	20		中澤弘光宛葉書		明治36-40年(1903-07)	葉書	(各) 14.0×9.0	個人	

(2) 図案の地平を切り拓く—明治・大正期の活動

No.	作家名	作品名	発行者等	制作年(発行年)	材質技法/形状	寸法	所蔵先	備考			
2	2	1			画帖〔大阪時代〕		明治35-37年(1902-04)	墨、鉛筆、水彩紙	13.5×18.2	愛媛県美術館	
2	2	2a			『三十六年』第一号	六々社	明治35年 (1902)5月	印刷・紙 (表紙校正刷?)	22.8×15.3	東京国立近代美術館	
2	2	2b			『三十六年』第五号	六々社	明治35年 (1902)9月	印刷・紙 (表紙校正刷?)	22.8×15.3	東京国立近代美術館	
2	2	3			画帖〔島根時代〕		明治37-38年 (1904-05)	鉛筆、色鉛筆、水彩紙	11.5×19.5 ほか	愛媛県美術館	
2	2	4			画帖〔絵日記〕		明治43年(1910)	鉛筆、色鉛筆、水彩紙	15.0×23.5	愛媛県美術館	
2	2	5			画帖〔静岡旅行〕		明治43年(1910)	鉛筆、色鉛筆、水彩紙	15.2×23.0	愛媛県美術館	
2	2	6			画帖〔富士山他〕		明治40年(1907)	鉛筆、色鉛筆、水彩紙	18.6×11.1 ほか	愛媛県美術館	
2	2	7a			『富士山スケッチ』	金尾文淵堂	明治40年(1907)	書籍(装丁)	13.0×19.3×2.1	愛媛県美術館	
展	4				『富士山スケッチ』	金尾文淵堂	明治41年(1908)	書籍(装丁)	13.1×18.7×1.8	島田安彦コレクション	
2	2	7b			『登嶽日記』	金尾文淵堂	明治40年(1907)	書籍(装丁)	12.5×9.5	愛媛県美術館	
2	2	8	杉浦非水、 中澤弘光	乱れ髪歌がるた(『明星』辰歳第一号) (復刻)	臨川書店(原品: 東京新詩社)	昭和54年(1979)／原品: 明治37年(1904)1月	雑誌(口絵)	26.1×18.2	白根記念渋谷区郷土 博物館・文学館		
2	2	9		夏の日(『明星』午歳第五号)(復刻)	臨川書店(原品: 東京新詩社)	昭和54年(1979)／原品: 明治39年(1906)5月	雑誌(口絵)	26.1×18.2	白根記念渋谷区郷土 博物館・文学館		
2	2	10		夏の夕(『明星』午歳第七号)(復刻)	臨川書店(原品: 東京新詩社)	昭和54年(1979)／原品: 明治39年(1906)7月	雑誌(口絵)	26.1×18.2	白根記念渋谷区郷土 博物館・文学館		
2	2	11		大久保の躑躅 (『中学世界』明治四十三年五月号)	博文館	明治43年(1910)5月	雑誌(口絵)	13.9×22.4	愛媛県美術館		
2	2	12		竹取の翁(『中学世界』第十六卷第六号)	博文館	大正2年(1913)6月	雑誌(口絵)	22.4×15.0	愛媛県美術館		
2	2	13		〔女性〕(『園芸通信』第二年四月号)		大正9年(1920)4月	雑誌(表紙)	25.9×18.5	愛媛県美術館		
2	2	14		HONEY MOON			雑誌(口絵)	18.6×11.8	愛媛県美術館		
2	2	15		「書籍装幀雑誌表紙図案展覧会」 会場写真(『非水アルバム帖』より)		撮影明治45年 (1912)	写真		愛媛県美術館		
2	2	16		書籍装幀雑誌表紙図案展覧会案内		明治45年(1912)	印刷・紙	9.2×9.2	愛媛県美術館		
2	2	17		饗庭篁村著 『文学叢書 巢林子撰註』	東京専門学校 出版部	明治35年(1902)	書籍(装丁)	22.3×15.2×2.1	愛媛県美術館		
2	2	18		あやめ会著『あやめ草』	如山堂書店	明治39年(1906)	書籍(装丁)	22.6×15.6×1.0	愛媛県美術館		
2	2	19		与謝野晶子著『夢の華』	金尾文淵堂	明治39年(1906)	書籍(装丁)	18.9×11.8×1.8	白根記念渋谷区郷土 博物館・文学館		
2	2	20		伊藤銀月著『新訂 秀吉と家康』	梁江堂書店、 杉本梁江堂	明治45年(1912)	書籍(装丁)	19.3×13.0×3.1	個人		
2	2	21		河岡潮風著『五五の春』	博文館	明治45年(1912) (7版)／初版同年	書籍(装丁)	18.7×12.7×2.1	個人		
2	2	22		福田重政著『聖賢格言集』	梁江堂書店、 杉本梁江堂、 春秋社書店	明治45年(1912)	書籍(装丁)	15.1×11.1×2.2	奈良県立図書館情報館		
2	2	23		黒田湖山著『滑稽旅日記』	博文館	明治45年(1912)	書籍(装丁)	19.3×13.0×3.3	個人		
2	2	24		日向 甲著『赤穂誠忠録』下	通俗教育普及会	大正2年(1913)	書籍(装丁)	22.6×15.6×4.1	個人		
2	2	25		川崎 克編『木堂政論集』	文会堂書店	大正2年(1913) (2版)／初版同年	書籍(装丁)	(函) 15.8× 23.5×3.0	個人		
2	2	26		安田禄造著『新式日本図案の応用』	同文館	大正2年(1913)	書籍(装丁)	22.5×16.0×2.9	個人		
2	2	27		巖谷小波編『日本一ノ画断』(復刻)	ほるぶ出版 (原品:中西 屋書店)	昭和53年(1978)／ 原品:明治44年-大 正4年(1911-15)	書籍(装丁)	(各) 13.0×7.5 ×1.0	愛媛県美術館		
2	2	28		巖谷小波著『小波お伽百話』	博文館	大正13年(1924)(13版)／ 初版明治44年(1911)	書籍(装丁)	19.5×14.1×5.4	個人		
2	2	29		渡邊北海、竹貫佳水著『日本紀ばなし 動物神話』	博文館	明治44年(1911)	書籍(装丁)	19.3×12.9×2.2	大阪府立中央図書館 国際児童文学館		
2	2	30		巖谷小波、鹿島鳴秋著『オハナシ』	中西屋書店	大正8年(1919)(5版)／ 初版大正2年(1913)	書籍(装丁)	26.0×19.2×0.9	大阪府立中央図書館 国際児童文学館		
2	2	31		『タングラム』	平安堂書店	大正2年(1913)	書籍(装丁)	(各) 15.0×22.5	愛媛県美術館		
2	2	32		セルマ・ラゲルウ著(小林哥津子訳)『瑞典 典のお伽話 不思議の旅』	玄文社	大正8年(1919)	書籍(装丁)	19.4×12.7×3.2	大阪府立中央図書館 国際児童文学館		

2	2	33	久留島武彦著『お伽小槌』	富山房	大正11年(1922)(3版) /初版大正6年(1917)	書籍(装丁)	19.4×13.4×3.0	大阪府立中央図書館 国際児童文学館
2	2	34	長谷川天溪、竹貫佳水、山内秋生、 鹿島鳴秋編『童話選集 お伽の日本』	博文館	大正10年(1921)	書籍(装丁)	19.3×13.8×3.1	大阪府立中央図書館 国際児童文学館
2	2	35	渋沢栄一著『縮刷 青淵百話』	同文社	大正2年(1913) (6版)/初版同年	書籍(装丁)	17.2×10.4×3.6	個人
2	2	36	徳富蘆花著(アーサー・ロイド、フォン・ファー ロット、小野秀太郎英訳)『NATURE AND MAN 英訳 自然と人生』	弘学館書店	大正2年(1913) (3版)/初版同年	書籍(装丁)	18.4×10.5×2.1	個人
2	2	37	シュニツレル著(森 鷗外訳) 『近代脚本叢書第一編 恋愛三昧』	現代社	大正2年(1913)	書籍(装丁)	15.3×9.9×1.4	個人
2	2	38	ホフマン・スタール著(松居松葉訳) 『エレクトラ』	鈴木書店	大正2年(1913) (2版)/初版同年	書籍(装丁)	19.0×13.7×1.7	奈良県立図書館情報館
2	2	39	柳川春葉著『生さぬなか』中・下	金尾文淵堂	中巻 大正2年(1913) (2版)/初版同年 下巻 大正2年(1913)	書籍(装丁)	(中巻) 22.5× 15.7×2.0	愛媛県美術館
2	2	40	菊池幽芳著『百合子』上・中・下	金尾文淵堂	大正2年(1913)	書籍(装丁)	(函)(各) 23.1×16.0×2.5	愛媛県美術館
2	2	41	菊池幽芳、鎗木清方著『百合子画集』上	金尾文淵堂	大正3年(1914)	書籍(装丁)	(函) 23.1×15.7×2.2	愛媛県美術館
2	2	42	柳川春葉著『かたおもひ』 一・二・三巻	金尾文淵堂	大正3年(1914)	書籍(装丁)	(函)(各) 23.3×15.7×2.5	愛媛県美術館
2	2	43	湯浅親明著『通人物語 趣味の東京』	鈴木書店	大正2年(1913)	書籍(装丁)	(函) 15.6×11.4×2.9	個人
2	2	44	一海軍中佐(水野広徳)著『戦影』	金尾文淵堂	大正3年(1914)	書籍(装丁)	(函) 23.4×16.3×3.8	愛媛県美術館
2	2	45	菊池幽芳著『うき世』一・二	至誠堂	一卷 大正4年(1915) (3版)/初版同年 二巻 大正5年(1916)	書籍(装丁)	(一卷) 19.2× 13.0×3.6	個人
2	2	46	渡辺霞亭著『小説 渦巻』下	隆文堂	大正2年(1913)	書籍(装丁)	22.2×15.3×1.9	奈良県立図書館情報館
2	2	47	菊池幽芳著『小ゆき』前・中	金尾文淵堂	前篇 大正4年(1915) (3版)/初版同年 中篇 大正4年(1915) (2版)/初版同年	書籍(装丁)	(前篇) 22.2× 15.2×1.8	公益財団法人日本近 代文学館
2	2	48	田口掬丁著『ふたおもて』前	新潮社	大正4年(1915)	書籍(装丁)	(函) 22.9×16.0×3.0	愛媛県美術館
2	2	49	黒田朋信著『趣味叢書 第二編 趣味雑話』	趣味叢書発行所	大正3年(1914)	書籍(装丁)	19.1×13.0×2.6	個人
2	2	50	永代静雄著『女王クレオパトラ』	隆文館書店	大正3年(1914)	書籍(装丁)	22.5×16.1×2.9	愛媛県美術館
2	2	51	ベスタロッチ著(野田豊実訳) 『教育小説 愛と操』上	隆文堂	大正3年(1914)	書籍(装丁)	22.4×16.5×4.2	個人
2	2	52	尾上八郎著『日本文学新史』	東亜堂書房	大正3年(1914)	書籍(装丁)	22.7×15.5×2.0	愛媛大学図書館
2	2	53	モーパッサン著(小野秀雄訳)『ペラミー』	以文館	大正3年(1914)	書籍(装丁)	19.3×13.0×3.4	個人
展	5		北原鉄雄著『次の一戦』	金尾文淵堂	大正3年(1914)	書籍(装丁)		愛媛県立図書館
2	2	54	日向 甲編『古今孝子録』	通俗教育普 及会出版局	大正15年(1906版)/初 版大正3年(1914)	書籍(装丁)	(函) 23.2× 16.4×4.1	個人
2	2	55	生田虎蔵著『涙より闘ひへ』	曙光社	大正3年(1914)	書籍(装丁)	18.7×12.7×2.1	愛媛県美術館
2	2	56	笹川臨風著『日蓮上人』	同文館	大正4年(1915)	書籍(装丁)	17.1×10.3×2.0	個人
2	2	57	高峰 博著『夢学』	有文堂書店	大正6年(1917)	書籍(装丁)	22.3×16.0×3.9	愛媛県美術館
2	2	58	坪内雄蔵著『義時の最期』	春陽堂	大正7年(1918)	書籍(装丁)	19.2×13.5×1.7	個人
2	2	59	杉韻居士著 『東京の表裏 八百八街』	鈴木書店	大正3年(1914) (3版)/初版同年	書籍(装丁)	(函) 19.8× 13.4×2.0	個人
展	6		土井晩翠『曉鐘』	東京堂	明治45年(1912)(増訂11 版)/初版明治34年(1901)	書籍(装丁)	18.6×12.7×1.2	愛媛県美術館
展	7		通俗教育普及会編 『通俗近松名作物語』	通俗教育普 及会出版局	大正4年(1915)	書籍(装丁)	19.2×13.7×3.0	個人
展	8		通俗教育普及会編 『通俗プリューターク英雄伝』	通俗教育普 及会出版局	大正5年(1916)	書籍(装丁)	19.3×13.5×2.5	個人
展	9		桜井忠温著『十字路』	新橋堂	大正4年(1915)	書籍(装丁)	19.3×13.0×3.2	奈良県立図書館情報館
展	10		井関十次郎編『東京模範百工場』	同文館雑誌部	大正5年(1916)	書籍(装丁)		愛媛県立図書館
2	2	60	小杉天外著『七色珊瑚』後	南北社	大正7年(1918) (4版)/初版同年	書籍(装丁)	22.1×14.9×2.5	公益財団法人日本近 代文学館
2	2	61	新保磐次著 『趣味の日本史』上・中・下	金尾文淵堂	上巻 大正8年(1919) (6版)/初版同年 中巻 大正7年(1918) (3版)/初版同年 下巻 大正10年(1921) (3版)/初版同年	書籍(装丁)	(上巻) 21.9× 16.2×4.0	愛媛大学図書館
2	2	62	大日本文明協会著『結婚の心理』	文明書院	大正9年(1920)	書籍(装丁)	19.3×13.5×1.6	個人
2	2	63	池田林儀著『改造の独逸より』	東京堂書店	大正11年(1922)	書籍(装丁)	19.4×14.4×2.3	大阪府立中央図書館
2	2	64	佐佐木信綱著『常盤木』	東京堂書店	大正11年(1922)	書籍(装丁)	(函) 19.2×11.8×1.6	個人
2	2	65	黒田鵬心著『人生と趣味』	誠文堂書店	大正9年(1920)	書籍(装丁)	(函) 15.8×13.5×2.0	個人
2	2	66	九条武子著『金鈴』	東京堂	大正9年(1920)(2版) /初版同年	書籍(装丁)	(函) 19.2×11.7 ×1.5	個人
展	11		矢島知理雄著 『七色文庫 5 緑のゆりかご』	丁未出版社	大正12年(1923)	書籍(装丁)		大阪府立中央図書館 国際児童文学館
2	2	67	『中学世界』第九巻第六号	博文館	明治39年(1906)5月	雑誌(表紙)	22.3×15.0	東京国立近代美術館
2	2	68	『中学世界』第十三巻第九号	博文館	明治43年(1910)7月	雑誌(表紙)	22.3×15.1	愛媛県美術館
2	2	69	『中学世界』第十五巻第七号	博文館	明治45年(1912)6月	雑誌(表紙)	22.1×14.8	東京国立近代美術館
展	12		『中学世界』第十六巻第七号	博文館	大正2年(1913)6月	雑誌(表紙)	22.2×15.0	愛媛県美術館
展	13		『中学世界』第十七巻第一号	博文館	大正3年(1914)1月	雑誌(表紙)	22.2×15.0	愛媛県美術館
展	14		『野球界』第二巻第五号	野球界社	明治45年(1912)4月	雑誌(表紙)	26.0×19.3	東京国立近代美術館
2	2	70	『お伽世界』第一巻第一号(原画)			着色・紙	22.5×15.5	愛媛県美術館
2	2	71	『幼年画報』第三巻第十三号	博文館	明治41年(1908)10月	雑誌(表紙)	22.5×15.3	東京国立近代美術館
2	2	72	『日曜画報』第一巻第一号	博文館	明治43年(1910)12月	雑誌(表紙)	37.3×26.2	愛媛県美術館
2	2	73	『日曜画報』第一巻第三十九号	博文館	明治44年(1911)9月	雑誌(表紙)	31.5×26.5	愛媛県美術館
展	15		『少年世界』第十四巻第十一号	博文館	明治41年(1908)8月	雑誌(表紙)	22.3×14.9	島田安彦コレクション
展	16		鶴袋(『少年世界』第十七巻第十三号)	博文館	明治44年(1911)10月	雑誌(口絵)	22.3×15.0	島田安彦コレクション
2	2	74	『少年世界』第十八巻第一号	博文館	明治44年(1911)12月	雑誌(表紙)	22.2×15.1	愛媛県美術館
2	2	75	『少年世界』第十八巻第十号	博文館	明治45年(1912)7月	雑誌(表紙)	22.0×15.0	愛媛県美術館



2	3	8	黎明無風 浅間連作の内		昭和34年(1959)	水彩・紙	35.0×50.0	愛媛県美術館	第45回光風会展出品
2	3	9	雨		昭和40年(1965)	絹本着色	43.0×51.0	愛媛県美術館	第52回光風会展出品
2	3	10	山本森之助 伊勢二見浦		昭和14年(1939)	鉛筆・紙	10.5×17.0	愛媛県美術館	

### 第3章 非水のアーカイブコレクションから見えるもの

#### (1) ヨーロッパ遊学

No.	作家名	作品名	発行者等	制作年(発行年)	材質技法/形状	寸法	所蔵先	備考	
3	1	1			革 ほか	54.0×88.5×60.5	愛媛県美術館		
3	1	2		大正11-13(1922-24)年	ノート	(各) 21.4×16.5	愛媛県美術館		
3	1	3			ノート	13.0×8.5 ほか	愛媛県美術館		
3	1	4			水彩、鉛筆・紙	19.5×26.5 ほか	愛媛県美術館		
3	1	5		大正12年(1923)	水彩・紙	25.8×22.5	愛媛県美術館		
3	1	6			写真	13.0×29.6 ほか	愛媛県美術館		
3	1	7	藤田嗣治		昭和4年(1929)	墨・絹	46.0×59.5	愛媛県美術館	
3	1	8	藤田嗣治		大正12年(1923)	鉛筆・紙	23.7×26.7	愛媛県美術館	
3	1	9	藤田嗣治肖像写真		撮影昭和2年(1927)	印刷、墨・紙	27.7×21.5	愛媛県美術館	
3	1	15	アドルフ・ムーロン・カッサンドル			印刷・紙	14.6×10.5 ほか	愛媛県美術館	
3	1	16			印刷・紙	37.2×26.8 ほか	愛媛県美術館		
3	1	17			印刷・紙	(各) 32.2×24.5	愛媛県美術館		
3	1	18			印刷・紙	11.0×14.0 ほか	愛媛県美術館		

#### (2) 遺愛の品々と収集物

No.	作家名	作品名	発行者等	制作年(発行年)	材質技法/形状	寸法	所蔵先	備考	
3	2	1			鉛筆、インク、ホワイトによる修正・紙	34.5×18.1 ほか	愛媛県美術館		
3	2	2		明治-昭和時代	葉書	16.0×9.0 ほか	愛媛県美術館		
3	2	3			葉書	16.0×9.0 ほか	愛媛県美術館		
3	2	7		江戸時代	紙本着色	16.5×18.2	愛媛県美術館		
3	2	8	山内金三郎	芸艸堂	大正7年(1918)	木版・紙	39.5×28.0 ほか	愛媛県美術館	
3	2	9					愛媛県美術館		
3	2	10			スクラップブック	29.4×22.2×2.5	愛媛県美術館		
3	2	11		昭和12-28年(1937-53)頃	スクラップブック	24.5×19.0×2.0	愛媛県美術館		
3	2	12		明治-昭和時代	スクラップブック	28.3×18.5×1.5	愛媛県美術館		
3	2	13			スクラップブック	(各) 24.5×20.0	愛媛県美術館		
展	29	円錐勝三			銅	19.5×4.5	愛媛県美術館		
展	30				着色・木	13.5×16.8	愛媛県美術館		
展	31						愛媛県美術館		

#### (3) 妻・翠子

No.	作家名	作品名	発行者等	制作年(発行年)	材質技法/形状	寸法	所蔵先	備考
3	3	1	杉浦非水、翠子		紙本着色	27.0×24.3	愛媛県美術館	
3	3	2	杉浦非水、翠子		紙本着色	27.2×24.4	愛媛県美術館	
3	3	3	杉浦非水、翠子		紙本着色	27.3×24.4	愛媛県美術館	
3	3	4	杉浦非水、翠子		紙本着色	27.3×24.0	愛媛県美術館	
3	3	5		明治36年(1903)	墨、水彩・紙	天地 18.0	愛媛県美術館	
3	3	6		大正12年(1923)	葉書	14.0×9.0	愛媛県美術館	阿姆斯特ダムより
3	3	7		大正12年(1923)	葉書	14.0×9.0	愛媛県美術館	ベルリンより
3	3	8			写真	13.5×9.5 ほか	愛媛県美術館	
3	3	9			水彩、鉛筆・紙	19.0×14.5 ほか	愛媛県美術館	
3	3	10	杉浦翠子著『寒紅集』	平安堂書店	大正6年(1917)	書籍(装丁)	18.9×8.6×0.9	白根記念渋谷区郷土博物館・文学館
3	3	11	杉浦翠子著『みどりの眉』	金星社	大正6年(1917)	書籍(装丁)	19.8×13.9×2.6	白根記念渋谷区郷土博物館・文学館
3	3	12	杉浦翠子著『愛しき歌人の群』	福永書店	昭和2年(1927)	書籍(装丁)	19.8×13.4×2.3	白根記念渋谷区郷土博物館・文学館
3	3	13	杉浦翠子著『朝の呼吸』	福永書店	昭和3年(1928)	書籍(装丁)	19.9×13.9×2.3	白根記念渋谷区郷土博物館・文学館
3	3	14	杉浦翠子著『彼女を破門せよ』	東京堂	昭和8年(1933)	書籍(装丁)	19.8×13.1×2.4	白根記念渋谷区郷土博物館・文学館
3	3	15	杉浦翠子著『浅間の表情』	藤浪会	昭和12年(1937)	書籍(装丁)	19.8×14.1×2.0	白根記念渋谷区郷土博物館・文学館
3	3	16	杉浦翠子著『日の黒点 杉浦翠子作歌百首歌集』		昭和21年(1946)	冊子(表紙)	25.8×37.3	愛媛県美術館
3	3	17	杉浦翠子著『生命の波動』	藤浪会	昭和27年(1952)	書籍(装丁)	18.4×12.5×0.9	白根記念渋谷区郷土博物館・文学館
3	3	18	『不死鳥』第四号	藤浪会	昭和21年(1946)2月	雑誌(表紙)	25.2×17.8	愛媛県美術館
3	3	19	『短歌至上主義』第三巻第二号	藤浪会	昭和10年(1935)2月	雑誌(表紙)	22.1×15.3	愛媛県美術館
3	3	20	『短歌至上』第十八巻第一号	藤浪短歌会	昭和28年(1953)1月	雑誌(表紙)	21.0×15.0	愛媛県美術館
展	32	杉浦朝武編『行雲流水 追悼歌文集』	藤浪短歌会	昭和36年(1961)	書籍	18.2×13.1×0.5	個人	
3	3	21	婦人帯(翠子所用)		大正-昭和初期	絹	30.0×188.0	株式会社三越伊勢丹
展	33	非水アルバム帖		大正-昭和時代	アルバム	29.0×24.0	愛媛県美術館	

#### (4) 教育者として

No.	作家名	作品名	発行者等	制作年(発行年)	材質技法/形状	寸法	所蔵先	備考
3	4	1	七人社第一回創作ポスター展覧会	七人社	大正15年(1926)	リトグラフ・紙	76.5×33.8	東京国立近代美術館
3	4	2	七人社第二回創作ポスター展覧会	七人社	昭和2年(1927)	リトグラフ・紙	76.0×54.0	愛媛県美術館
3	4	3	七人社第三回創作ポスター展覧会	七人社	昭和3年(1928)	リトグラフ・紙	76.6×35.0	愛媛県美術館

3	4	4		SHICHININSHA		昭和8年(1933)	水彩・紙	34.5×49.5	愛媛県美術館	
3	4	5		アフィッシュ創刊号	七人社	昭和2年(1927)	リトグラフ・紙	60.0×21.8	東京国立近代美術館	
3	4	6		『アフィッシュ』第一年第一号	七人社	昭和2年(1927)7月	雑誌(表紙)	31.0×23.0	愛媛県美術館	
3	4	7		『アフィッシュ』第一年第二号	七人社	昭和2年(1927)8月	雑誌(表紙)	31.0×23.2	東京国立近代美術館	
3	4	8		『アフィッシュ』第一年第三号	七人社	昭和2年(1927)9月	雑誌(表紙)	31.0×23.0	東京国立近代美術館	
3	4	9		『アフィッシュ』第一年第四号	七人社	昭和2年(1927)10月	雑誌(表紙)	31.0×23.2	東京国立近代美術館	
3	4	10		杉浦非水図案生活三十年記念聯合展覧会	七人社	昭和11年(1936)	オフセット・紙	88.4×58.4	東京国立近代美術館	
3	4	11		野村 昇 七人社第十回創作図案展	七人社	昭和11年(1936)	オフセット・紙	76.5×34.2	愛媛県美術館	
3	4	12		青井辰雄 多摩帝国美術学校第1回図案科会展覧会	七人社	昭和11年(1936)	オフセット・紙	77.0×34.3	愛媛県美術館	
3	4	13		桜井善朗 第2回新図案家集団展	七人社	昭和11年(1936)	オフセット・紙	38.6×27.4	愛媛県美術館	
3	4	14		小池為久 構図社第8回応答美術展	七人社	昭和11年(1936)	オフセット・紙	61.3×31.6	愛媛県美術館	
3	4	15		重信文雄 四国アルプス(原画)			着色・木	78.4×54.8	愛媛県美術館	
3	4	16		『デゼグノ』1	多摩帝国美術学校	昭和11年(1936)	雑誌	22.1×15.0	愛媛県美術館	
展		34		濱田増治・渡邊素舟・田附與一郎・仲田定之助・宮下孝雄・杉浦非水編『現代商業美術全集 1 世界各国ポスター集』	アルス	昭和4年(1929)	書籍	26.4×19.0	個人	
展		35		『小学鑑賞画選』(内容見本)			印刷・紙		島田安彦コレクション	
3	4	17		杉浦非水、渡辺素舟編『実用図案資料大成 植物資料図案集』上巻	アトリエ社	昭和8年(1933)	書籍	27.0×20.5	愛媛県美術館	
3	4	18		杉浦非水、渡辺素舟編『世界植物図案資料集成』	技報社	昭和34年(1959)	書籍	22.0×16.0	愛媛県美術館	
3	4	19		杉浦非水、渡辺素舟編『世界人物図案資料集成』	技報社	昭和32年(1957)	書籍	22.0×16.0	愛媛県美術館	
3	4	20		巻一男女共通二方連続模様(原画)			鉛筆、着色・紙	37.4×28.5	愛媛県美術館	
3	4	21		巻一男女共通 幾何学的単独充填模様(原画)			鉛筆、着色・紙	28.5×37.4	愛媛県美術館	
3	4	22		巻三男子巻四女子 風景の図案的表現(原画)			鉛筆、着色・紙	37.4×28.5	愛媛県美術館	
3	4	23		巻三中学専用 人物の図案化(原画)			鉛筆、着色・紙	37.4×28.5	愛媛県美術館	

## 第4章 自然に学ぶー写生と図案

### (1) 写生と『非水百花譜』

No.	作家名	作品名	発行者等	制作年(発行年)	材質技法/形状	寸法	所蔵先	備考
4	1	1						
展		36						
展		37						
4	1	2						
4	1	3						
4	1	4						
4	1	5						
4	1	6						
4	1	7						
4	1	8						
4	1	9						
4	1	10						
4	1	11						
4	1	12						
4	1	13						
4	1	14						
4	1	15						
4	1	16						
4	1	17						
4	1	18						
4	1	19						
4	1	20						
4	1	21						
4	1	22						
4	1	23						
4	1	24						
4	1	25						
4	1	26						
4	1	27						
展		38						
4	1	28						
4	1	29						
4	1	30						

### (2) 図案集、絵葉書

No.	作家名	作品名	発行者等	制作年(発行年)	材質技法/形状	寸法	所蔵先	備考
4	2	1						
4	2	2						
4	2	3						
4	2	4						
4	2	5						
4	2	6						

4	2	7	『非水創作図案集』	文雅堂	大正15年(1926)	印刷・紙	(各) 36.5×27.5	愛媛県美術館	
展		39	『非水創作図案集』 内容見本	文雅堂	昭和4年(1929)	印刷・紙	18.2×12.8	高田安彦コレクション	
4	2	8	非水図案絵葉書	上方屋平和堂ほか		葉書	14.0×9.0ほか	愛媛県美術館	
4	2	9	図案〔十二支他〕(原画)			着色・紙	11.4×12.5ほか	愛媛県美術館	

## 第5章 開花するモダンデザイン—いつまでもあたらしく

### (1) 大正末・昭和期の活動Ⅰ：企業等のためのデザイン

No.	作家名	作品名	発行者等	制作年(発行年)	材質技法/形状	寸法	所蔵先	備考
5	1	1	美味滋強飲料 カルピス	ラクトー株式会社	大正8-12年(1919-23)	リトグラフ・紙	54.7×79.8	愛媛県美術館
5	1	2	爽快美味滋強飲料 カルピス	カルピス製造株式会社	大正15年(1926)	リトグラフ・紙	75.8×33.8	愛媛県美術館
5	1	3	カルピス(広告)	カルピス製造株式会社		印刷・紙	21.2×15.6	愛媛県美術館
5	1	4	滋強飲料カルピス(広告)	カルピス製造株式会社		印刷・紙	20.7×13.5	愛媛県美術館
5	1	5	「カルピス」徳用塩包紙(青、赤)	カルピス製造株式会社	大正11年(1922)(商品発売年)	印刷・紙	50.9×36.3ほか	愛媛県美術館
5	1	6	「カルピス」塩ラベル	ラクトー株式会社		印刷・紙	12.0×21.2	愛媛県美術館
5	1	7	トモエ石鹸	丸見屋商店	大正15年(1926)	リトグラフ・紙	78.7×54.5	東京国立近代美術館
5	1	8	ヤマサ醤油	ヤマサ醤油株式会社、濱口謙兵衛商店	1920年代	オフセット・紙	43.9×77.0ほか	愛媛県美術館
5	1	9	星名刺	櫻井大二郎商店	昭和4年(1929)頃	リトグラフ・紙	76.7×53.1	愛媛県美術館
5	1	10	銅化塗料ノーワン	東亜ペイント製造	1920年代	リトグラフ・オフセット紙	65.4×38.4	愛媛県美術館
5	1	11	古河コッパーペイント	東亜ペイント製造	1920年代	リトグラフ・オフセット紙	77.3×52.4	愛媛県美術館
5	1	12	東洋唯一の地下鉄道上野浅草間開通	東京地下鉄道株式会社	昭和2年(1927)	オフセット・紙	91.4×62.0	愛媛県美術館
5	1	13	東洋唯一の地下鉄道上野浅草間開通	東京地下鉄道株式会社	昭和2年(1927)	印刷・紙	73.8×106.0	愛媛県美術館
5	1	14	科学の粋をあつめた地下鉄道上野浅草間開通	東京地下鉄道株式会社	昭和2年(1927)	リトグラフ、オフセット・紙	30.9×62.7	愛媛県美術館
5	1	15	帝都復興と東京地下鉄道	東京地下鉄道株式会社	昭和4年(1929)頃	リトグラフ、オフセット・紙	91.0×61.7	東京国立近代美術館
5	1	16	萬世橋まで延長開通 東京地下鉄道	東京地下鉄道株式会社	昭和4年(1929)頃	リトグラフ、オフセット・紙	91.0×61.5	東京国立近代美術館
5	1	17	萬世橋まで延長開通 東京地下鉄道	東京地下鉄道株式会社	昭和4年(1929)頃	リトグラフ、オフセット・紙	31.0×63.4	愛媛県美術館
5	1	18	「上野浅草間建設工事概要」	東京地下鉄道株式会社	昭和2年(1927)	パンフレット	14.8×22.6	東京国立近代美術館
5	1	19	「東京地下鉄道広告案内」	アングラ社	昭和3年(1928)	パンフレット	20.0×13.7	愛媛県美術館
展		40	十二月一日開店 上野地下鉄ストア	上野地下鉄ストア	昭和6年(1931)	リトグラフ・紙	33.3×63.6	愛媛県美術館
5	1	20	十二月一日開店 上野地下鉄ストア	上野地下鉄ストア	昭和6年(1931)	リトグラフ・紙	94.5×64.3	愛媛県美術館
5	1	21	近代人の新百貨店 日比谷の美松	デパート美松	昭和5年(1930)頃	オフセット・紙	105.5×76.9	愛媛県美術館
5	1	22	アサヒグラフ臨時増刊 明治大正名作展号	朝日新聞社	昭和2年(1927)	リトグラフ、オフセット紙	53.1×26.0	愛媛県美術館
5	1	23	明治大正名作展覧会	東京府美術館、東京朝日新聞社	昭和2年(1927)	印刷・紙	25.8×14.7	東京国立近代美術館
5	1	24	世界裸体美術全集	平凡社	昭和6年(1931)	リトグラフ、オフセット紙	107.2×38.1	東京国立近代美術館
5	1	25	科学の力に魂の叫び	産業組合中央会	昭和2年(1927)	リトグラフ、オフセット紙	76.8×52.1	愛媛県美術館
5	1	26	陸軍展覧会	三越呉服店	昭和3年(1928)	リトグラフ、オフセット紙	78.4×53.8	愛媛県美術館
5	1	27	産業組合に依る大衆生活の合理化へ	産業組合中央会	昭和4年(1929)頃	リトグラフ、オフセット紙	76.3×52.8	愛媛県美術館
5	1	28	産業組合拡充五ヶ年計画	産業組合中央会	昭和7年(1932)	リトグラフ、オフセット紙	76.5×53.3	愛媛県美術館
5	1	29	第二次産業組合拡充三ヶ年計画	産業組合中央会	昭和12年(1937)	リトグラフ、オフセット紙	78.3×54.0	愛媛県美術館
5	1	30	国の文化は道路から	東京市道路祭	昭和3年(1928)頃	リトグラフ、オフセット紙	76.7×52.8	愛媛県美術館
5	1	31	画帖〔(国の文化は道路から)ポスター下図他〕		昭和2年(1927)頃	鉛筆・紙	11.5×18.5	愛媛県美術館
5	1	32	岐阜長良川鶴飼と納涼	岐阜市、名古屋鉄道局	昭和4年(1929)	オフセット・紙	105.5×76.9	愛媛県美術館
5	1	33	岐阜長良川鶴飼と納涼	岐阜市、名古屋鉄道局	昭和4年(1929)	オフセット・紙	105.5×76.9	愛媛県美術館
5	1	34	日向の早熟野菜と果実	宮崎県	昭和3年(1928)頃	オフセット・紙	106.1×74.3	愛媛県美術館
5	1	35	佐渡まで海上二時間	佐渡汽船	昭和9年(1934)	リトグラフ、オフセット紙	105.7×76.5	愛媛県美術館
5	1	36	新製口付 紙巻煙草のり	専売局	昭和5年(1930)	リトグラフ、オフセット紙	52.9×38.6	たばこ塩の博物館
5	1	37a	光	専売局	昭和11年(1936)(商品発売年)	印刷・紙	7.0×3.4×1.8ほか	愛媛県美術館
5	1	37b	光(大毎フェア・ランド記念)	専売局	昭和12年(1937)(商品発売年)	印刷・紙	7.2×4.3×1.7	愛媛県美術館
5	1	37c	光(染織祭記念)	専売局	昭和12年(1937)(商品発売年)	印刷・紙	7.0×3.4×1.8	愛媛県美術館
5	1	37d	光(政治博覧会記念)	専売局	昭和12年(1937)(商品発売年)	印刷・紙	7.2×4.3×1.7	愛媛県美術館
5	1	38	響	専売局	昭和7年(1932)(商品発売年)	印刷・紙	9.0×5.0×3.5	愛媛県美術館
5	1	39	PALOMA	専売局	昭和8年(1933)(商品発売年)	印刷・紙	6.3×8.6×1.9	愛媛県美術館
5	1	40	NIKKO	専売局	昭和24年(1949)(商品発売年)	印刷・紙	11.0×7.5×2.0	愛媛県美術館
5	1	41	扶桑	専売局	昭和13年(1938)(商品発売年)	印刷・紙	7.0×4.9×1.5	愛媛県美術館
5	1	42a	ゴールデンバット(名古屋汎太平洋平和博覧会記念)	専売局	昭和12年(1937)(商品発売年)	印刷・紙	7.2×4.5×1.7	愛媛県美術館
5	1	42b	ゴールデンバット(南国土佐大博覧会記念)	専売局	昭和12年(1937)(商品発売年)	印刷・紙	7.2×4.7×1.7	愛媛県美術館
5	1	43	Momoyama	専売局	昭和9年(1934)(商品発売年)	印刷・紙、金属	(径) 6.9×(高) 6.5ほか	愛媛県美術館
5	1	44	エスケーコナ石鹸	倉橋三平商会		印刷・紙	30.3×20.6ほか	愛媛県美術館

5	1	45	春は踊れ踊れ!! お洗濯物はエスケーコ ナ石鹸に任せておいて	倉橋三平商会		印刷・紙	19.5×26.7	愛媛県美術館	
5	1	46	K.Kamada HIGH CLASS MERCHANT TAILOR			印刷・紙	9.0×13.6	愛媛県美術館	
5	1	47	日立電気冷蔵庫	日立製作所		パンフレット	26.8×12.6	愛媛県美術館	
5	1	48	『洋紙見本』	大倉洋紙店		印刷・紙	20.3×32.0	愛媛県美術館	
5	1	49	「日立コムラウンド」ラベル	日立製作所		印刷・紙	12.3×8.5	愛媛県美術館	
5	1	50	「琥珀ワニス」ラベル	日本琥珀工業所		印刷・紙	16.0×23.0	愛媛県美術館	
5	1	51	「強壮補精飲料ゴロナ」ラベル	カルピス		印刷・紙	5.5×7.9	愛媛県美術館	
5	1	52	「料理の神ベスタ」ラベル			印刷・紙	10.7×13.1	愛媛県美術館	
展		41	『積立郵便貯金通帳』(見本)	郵政省	昭和27年(1952)	印刷・紙	23.5×18.4	東京国立近代美術館	
5	1	53	『ツーリスト』第十八号	JAPAN TOURIST BUREAU	大正5年(1916)	雑誌(表紙)	22.7×15.0	愛媛県美術館	
5	1	54	『THE TOURIST』Vol. XII No.3	JAPAN TOURIST BUREAU	大正13年(1923)5月	雑誌(表紙)	22.5×15.2	愛媛県美術館	
5	1	55	『旅程と費用概算』	ジャパン・ツーリ スト・ビューロー		印刷・紙	17.5×9.5	愛媛県美術館	
5	1	56	絵葉書 (JAPAN TOURIST BUREAU)	JAPAN TOURIST BUREAU		葉書	14.0×9.0	愛媛県美術館	
5	1	57	絵葉書 (JAPAN)	JAPAN TOURIST BUREAU		葉書	14.0×9.0	愛媛県美術館	
5	1	58	クリスマス・年賀カード	ジャパン・ツーリ スト・ビューロー	大正5年(1916)	印刷・紙	14.0×10.1	愛媛県美術館	
5	1	59	『Guide to Kongo -San』	ジャパン・ツーリ スト・ビューロー	大正4年(1915)	パンフレット	18.3×12.1	東京国立近代美術館	
5	1	60	『SHANTUNG RAILWAY』	ジャパン・ツーリ スト・ビューロー	1910-20年代	パンフレット	19.3×9.1	東京国立近代美術館	
5	1	61	『MAP OF KEIJYŌ』	ジャパン・ツーリ スト・ビューロー	大正2年(1913)	パンフレット	17.5×10.9	東京国立近代美術館	
5	1	62	『FORMOSA TAIWAN』	ジャパン・ツーリ スト・ビューロー	昭和3年(1928)	パンフレット	18.5×7.7	東京国立近代美術館	

(2) 大正末・昭和期の活動Ⅱ：装丁・雑誌表紙

No.	作家名	作品名	発行者等	制作年(発行年)	材質技法/形状	寸法	所蔵先	備考
5	2	1	安倍季雄著『花の咲くまで』	丁未出版社	大正14年(1925)	書籍(装丁)	19.3×13.7×2.5	個人
5	2	2	『新曲童謡 大風小風』	京文社	大正14年(1925)	楽譜(表紙)	25.8×19.0	愛媛県美術館
5	2	3	安倍季雄著『海の王国』	丁未出版社	昭和3年(1928)	書籍(装丁)	19.4×13.5×2.2	大阪府立中央図書館 国際児童文学館
5	2	4	『英語』(原画)			着色・紙	22.4×15.3	愛媛県美術館
展		42	石川寅吉編『小学生全集19 / アラビヤ夜話集』	興文社	昭和5年(1930)	書籍(装丁)	21.5×14.6×1.5	島田安彦コレクション
5	2	5	杉浦非水、 鈴木亜夫 菊池 寛、芥川龍之介編 『小学生全集 22 古今東西乗物絵本』	興文社、 文藝春秋社	昭和2年(1927)	書籍(装丁)	22.0×14.8×1.6	個人
5	2	6	小学生全集編輯部編 『小学生全集 29 日本一周旅行』	興文社、文藝 春秋社	昭和4年(1929)	書籍(装丁)	22.0×14.8×1.3	個人
5	2	7	杉浦非水、 田中 良 菊池 寛、芥川龍之介編 『小学生全集 56 小公子』	興文社、 文藝春秋社	昭和2年(1927)	書籍(装丁)	22.0×14.8×1.8	個人
5	2	8	フェレンク・モルナー著(鈴木善太郎訳)『白鳥』	金星堂	大正13年(1924)	書籍(装丁)	19.2×13.8×4.1	個人
5	2	9	岩城準太郎著『明治大正の国文学』	成象堂	大正14年(1925)	書籍(装丁)	18.0×13.2×1.9	愛媛大学図書館
5	2	10	小酒井不木著『三面座談』	京文社	大正14年(1925)	書籍(装丁)	(函) 19.4×13.0×3.3	個人
5	2	11	佐藤紅緑著『楽園の扉』	大日本雄弁会	大正15年(1926)(2 版) / 初版同年	書籍(装丁)	(函) 19.5× 13.8×2.3	個人
展		43	鳥野幸次著『四季の趣味』	文友社	大正15年(1926)	書籍(装丁)	19.7×14.0×3.0	島田安彦コレクション
5	2	12	佐藤紅緑著『第一步』	大日本雄弁会	昭和2年(1927)(9版) / 初版昭和元年(1926)	書籍(装丁)	(函) 19.6× 13.7×2.5	愛媛県美術館
5	2	13	エクル・マロー著(片岡鉄平訳)『あ故郷』	文洋社	昭和2年(1927)	書籍(装丁)	(函) 19.9×13.8×2.3	愛媛県美術館
5	2	14	『現代日本文学全集 第十一編 正岡子規集』(並装版)	改造社	昭和3年(1928)	書籍(装丁)	23.3×15.7×2.8	個人
5	2	15	『現代日本文学全集 第一編 明治開化期文学集』(布装版)	改造社	昭和6年(1931)	書籍(装丁)	23.3×16.3×2.9	個人
5	2	16	『英文世界名著全集 第二十五卷 天路歷程』	英文学社	昭和3年(1928)	書籍(装丁)	19.2×13.2×1.1	個人
5	2	17	朝日新聞社編『日本美術年鑑』	朝日新聞社	昭和4年(1929)	書籍(装丁)	25.8×19.1	愛媛県美術館
5	2	18	猪股 功著『鞆の塵』	ジャパン・ツーリ スト・ビューロー	昭和3年(1928)	書籍(装丁)	15.3×11.5×2.1	個人
5	2	19	ヘンリー・フォード著(加藤三郎訳) 『今日及び明日』	大日本雄弁会 講談社	昭和3年(1928)(3版) / 初版昭和2年(1927)	書籍(装丁)	(函) 19.5× 13.7×3.1	個人
5	2	20	高田義一郎著『世相表裏の医学的研究』	実業之日本社	昭和4年(1929)(2版) / 初版昭和3年(1928)	書籍(装丁)	(函) 19.0× 12.9×3.2	個人
5	2	21	『嫁入叢書 / 婦人衛生編』	実業之日本社	昭和4年(1929)	書籍(装丁)	(函) 19.7×14.0×3.4	個人
5	2	22	麴町幸二編『モダン用語辞典』	実業之日本社	昭和5年(1930)(11 版) / 初版同年	書籍(装丁)	(函) 15.7×9.8 ×2.8	個人
5	2	23	佐久間哲三郎編『図解科学工業』	科学知識普及会	昭和4年(1929)	書籍(装丁)	25.7×18.2	愛媛県美術館
5	2	24	沖野岩三郎著『赦し得ぬ悩み』	福永書店	昭和3年(1928)	書籍(装丁)	18.9×13.0×2.9	奈良県立図書館情報館
5	2	25	早川昌一著『家庭科学大系 44 西洋料理』	文化生活研究会	昭和2年(1927)	書籍(装丁)	18.9×13.8×0.9	島田安彦コレクション
5	2	26	桜井忠温著『将軍乃木』	実業之日本社	昭和3年(1928)(4 版) / 初版同年	書籍(装丁)	18.1×13.0×2.5	愛媛大学図書館
5	2	27	佐佐木信綱著『豊旗雲』	実業之日本社	昭和4年(1929)	書籍(装丁)	(函) 19.0×12.5×2.4	個人
5	2	28	金井紫雲著『花と芸術』	芸艸堂	昭和9年(1934)(2版) / 初版昭和4年(1929)	書籍(装丁)	(函) 19.5× 14.0×3.1	個人
展		44	伊藤重治郎著『新会社員学』	実業之日本社	昭和5年(1930)	書籍(装丁)	19.1×13.4×3.3	大阪府立中央図書館
展		45	堤 辰郎著『妊娠調節の医学的知識』	実業之日本社	昭和5年(1930)	書籍(装丁)	(函) 18.9×12.8×2.4	島田安彦コレクション
5	2	29	永田青嵐著『青嵐隨筆 梅白し』	実業之日本社	昭和6年(1931)	書籍(装丁)	(函) 19.5×13.9×2.3	個人
5	2	30	桜井忠温著『大将白川』	松獄会	昭和8年(1933)	書籍(装丁)	(函) 19.5×14.2×5.1	個人
5	2	31	川端千枝著『歌集 白い扇』	泰文社	昭和7年(1932)	書籍(装丁)	19.2×13.5×1.8	個人

5	2	32	川畑玄二編『川端千枝全歌集』	立命館出版	昭和9年(1934)	書籍(装丁)	19.8×14.0×2.3	白根記念渋谷区郷土博物館・文学館
5	2	33	鉄道省編『温泉案内』	博文館	昭和6年(1931)	書籍(装丁)	17.0×10.6×4.0	個人
5	2	34	仁科春彦著『人を笑はせる小話集』	実業之日本社	昭和8年(1933)	書籍(装丁)	18.5×12.7×2.1	個人
5	2	35	新渡戸稲造著『西洋の事情と思想』	実業之日本社	昭和9年(1934)	書籍(装丁)	19.4×13.7×2.3	個人
展	46		三島海雲著『日本の水』	誠文堂	昭和9年(1934)	書籍(装丁)		愛媛県立図書館
展	47		宮崎幹之助著『蛙の目玉』	双雅房	昭和11年(1936)	書籍(装丁)		愛媛県立図書館
5	2	36	石川千代松全集刊行会編『石川千代松全集 2 動物絵物語』	興文社	昭和11年(1936)	書籍(装丁)	19.5×13.8×3.2	愛媛県立図書館
5	2	37	根津嘉一郎著『世渡り体験談』	実業之日本社	昭和13年(1938)(5版)／初版同年	書籍(装丁)	19.3×13.0×2.1	愛媛県立図書館
展	48		山路閑古著『木葉髪記』	富山房	昭和18年(1943)	書籍(装丁)	18.8×13.5×1.8	愛媛県立図書館
5	2	38	湊 邦三著『距離零』	輝文堂書房	昭和19年(1944)	書籍(装丁)	19.0×13.0×1.6	個人
展	48		濱田四郎著『百貨店一夕話』	日本電報通信社	昭和23年(1948)	書籍(装丁)		大阪府立中央図書館 国際児童文学館
展	50		武田祐吉著『萬葉集全注釈』13	改造社	昭和25年(1950)	書籍(装丁)		愛媛県立図書館
展	51		岡野保次郎著『羽田から羽田まで 国際労働会議に就いて』	日本経営者団体連盟	昭和27年(1952)	書籍(装丁)	18.5×13.5×1.5	愛媛県美術館
5	2	39	宮寺俊雄著『財界の鬼人 福沢桃介の生涯』	四季社	昭和28年(1953)	書籍(装丁)	19.2×13.9×2.4	白根記念渋谷区郷土博物館・文学館
展	52		興水季吉編『華亭隨筆』	聖文社	昭和29年(1954)	書籍(装丁)		愛媛県立図書館
5	2	40	『現代』第六巻第六号	大日本雄弁会講談社	大正14年(1925)6月	雑誌(表紙)	21.9×14.8	愛媛県美術館
5	2	41	『現代』第七巻第十号	大日本雄弁会講談社	大正15年(1926)10月	雑誌(表紙)	21.9×14.8	愛媛県美術館
5	2	42	『現代』第八巻第三号	大日本雄弁会講談社	昭和2年(1927)3月	雑誌(表紙)	21.9×14.8	愛媛県美術館
5	2	43	『現代』第八巻第十二号	大日本雄弁会講談社	昭和2年(1927)12月	雑誌(表紙)	21.9×14.8	愛媛県美術館
5	2	44	『科学』創刊号	成海堂	大正13年(1924)11月	雑誌(表紙)	25.6×18.6	東京国立近代美術館
5	2	45	『科学』第二巻第一号	成海堂	大正14年(1925)1月	雑誌(表紙)	25.9×18.8	愛媛県美術館
5	2	46	『科学』第二巻第三号	成海堂	大正14年(1925)3月	雑誌(表紙)	26.0×18.5	愛媛県美術館
5	2	47	『科学』第二巻第五号	成海堂	大正14年(1925)5月	雑誌(表紙)	25.6×18.6	東京国立近代美術館
5	2	48	『PRESENT - DAY JAPAN,1927』	朝日新聞社	大正15年(1926)6月	雑誌(表紙)	38.3×26.3	個人
5	2	49	『雄弁』第十五巻第五号	大日本雄弁会	大正13年(1924)5月	雑誌(表紙)	22.2×15.0	愛媛県美術館
5	2	50	『雄弁』第十五巻第七号	大日本雄弁会	大正13年(1924)7月	雑誌(表紙)	22.1×15.5	愛媛県美術館
5	2	51	『雄弁』第十五巻第十号	大日本雄弁会	大正13年(1924)10月	雑誌(表紙)	22.1×14.9	愛媛県美術館
5	2	52	『雄弁』第十六巻第十一号	大日本雄弁会講談社	大正14年(1925)11月	雑誌(表紙)	21.9×14.8	愛媛県美術館
5	2	53	『東京』第一巻第二号	実業之日本社	大正13年(1924)10月	雑誌(表紙)	22.7×32.8	愛媛県美術館
展	53		『東京』第一巻第三号	実業之日本社	大正13年(1924)	雑誌(表紙)	22.3×32.0	愛媛県美術館
5	2	54	『東京』第二巻第一号	実業之日本社	大正14年(1925)1月	雑誌(表紙)	22.6×32.3	愛媛県美術館
5	2	55	『東京』第二巻第三号	実業之日本社	大正14年(1925)3月	雑誌(表紙)	22.0×32.0	愛媛県美術館
5	2	56	『家の光』第一巻第六号	産業組合中央会	大正14年(1925)10月	雑誌(表紙)	21.9×14.8	愛媛県美術館
5	2	57	『家の光』第二巻第八号	産業組合中央会	大正15年(1926)8月	雑誌(表紙)	21.9×14.8	愛媛県美術館
5	2	58	『実業界』第三十四巻第一号	実業界社	昭和2年(1927)1月	雑誌(表紙)	26.0×18.8	東京国立近代美術館
5	2	59	『実業界』第三十四巻第四号	実業界社	昭和2年(1927)4月	雑誌(表紙)	26.0×19.3	愛媛県美術館
5	2	60	『サンエス』第二巻第六号	細沼株式会社	昭和2年(1927)6月	雑誌(表紙)	19.0×13.2	愛媛県美術館
5	2	61	『主婦倶楽部』第二巻第十号	サンエス	大正13年(1924)10月	雑誌(表紙)	22.1×15.5	愛媛県美術館
5	2	62	『処女の友』第十巻第五号	財団法人社会教育協会	昭和2年(1927)5月	雑誌(表紙)	22.1×14.9	愛媛県美術館
5	2	63	『早稲田高等女学講義』第五年第一号之二	早稲田大学出版部		雑誌(表紙)	21.9×14.8	愛媛県美術館
5	2	64	『自警』第九巻第百号	警視庁自警会雑誌部	昭和2年(1927)12月	雑誌(表紙)	22.2×14.9	東京国立近代美術館
5	2	65	『街』第一巻第一号(原画)		昭和2年(1928)	着色・紙	22.2×15.2	愛媛県美術館
5	2	66	『講談雑誌』十二月号	博文館	昭和3年(1928)12月	雑誌(表紙)	18.6×12.7	愛媛県美術館
5	2	67	『新刊月報』十月号	東京出版協会	昭和4年(1929)10月	雑誌(表紙)	18.8×13.0	愛媛県美術館
5	2	68	『玉置合名会社商報』第十巻第八号	玉置合名会社	昭和6年(1931)8月	雑誌(表紙)	18.9×10.5	愛媛県美術館
5	2	69	『実業青年』六月号	実業青年修養会	昭和4年(1929)6月	雑誌(表紙)	22.2×15.5	東京国立近代美術館
5	2	70	『むれ星』第二巻第十一号	むれ星会	昭和4年(1929)11月	雑誌(表紙)	21.9×14.8	愛媛県美術館
5	2	71	『むれ星』第四巻第十一号	むれ星会	昭和6年(1931)11月	雑誌(表紙)	22.1×15.1	東京国立近代美術館
5	2	72	『むれ星』第五巻第五号	むれ星会	昭和7年(1932)5月	雑誌(表紙)	22.3×14.8	東京国立近代美術館
5	2	73	『むれ星』第十三巻第七号	むれ星会	昭和15年(1940)7月	雑誌(表紙)	22.1×15.1	東京国立近代美術館
5	2	74	『図画と手工』第一一五号	錦巷会	昭和7年(1932)1月	雑誌(表紙)	26.2×19.0	東京国立近代美術館
展	54		『図画と手工』第一一八号	錦巷会	昭和9年(1934)7月	雑誌(表紙)	26.2×19.0	東京国立近代美術館
5	2	75	『薬店ニュース』五月号	大木合名会社	昭和8年(1933)5月	雑誌(表紙)	25.9×19.0	愛媛県美術館
5	2	76	『科学知識』第十三巻第六号	科学知識普及会	昭和8年(1933)6月	雑誌(表紙校正刷)	28.0×19.6	愛媛県美術館
5	2	77	『科学知識』第十五巻第四号	科学知識普及会	昭和10年(1935)4月	雑誌(表紙校正刷)	26.7×19.2	愛媛県美術館
展	55		『温泉』第十一巻第六号	日本温泉協会	昭和15年(1940)6月	雑誌(表紙)	22.0×14.9	東京国立近代美術館
5	2	78	『真美』第一巻第一号		昭和19年(1944)10月	雑誌(表紙)	21.0×15.0	愛媛県美術館
5	2	79	『古川柳』第二巻第四・五号		昭和23年(1948)4月	雑誌(表紙)	21.3×14.8	愛媛県美術館
5	2	80	『経済情勢』第二九二号	三菱経済研究所	昭和29年(1954)1月	雑誌(表紙)	25.6×18.1	東京国立近代美術館

(3) いつまでもあたらしく

No.	作家名	作品名	発行者等	制作年(発行年)	材質技法/形状	寸法	所蔵先	備考
5	3	1	服部一成 (アートディレクション)	「三越はなばな祭 2014」 ウィンドウ・ディスプレイ	平成26年(2014)		株式会社三越伊勢丹	

## 山口晃展 松山シフト ～道後に関する作品から代表作まで～

会 期：平成28年9月1日（木）～11月20日（日）  
 主 催：愛媛県美術館、山口晃展実行委員会  
 企画協力：内田真由美  
 協 力：道後アート実行委員会、ミヅマアートギャラリー、株式会社トータルアートサービス HIGUCHI  
 協 賛：株式会社ミヅカミ、有限会社ディーサイン  
 会 場：愛媛県美術館 常設展示室2

### 趣 旨

「道後アート2016」のメイン・アーティストである画家・山口晃は、俯瞰で描かれた近世の風俗図屏風を思わせる人物や街並みの卓越した細密描写や、機知に富んだ作風で高く評価されている。「道後アート2016」の興隆期に合わせ、『道後エトランゼマップ』の原画や未実現のプランも含めたスケッチなど、道後に関連する作品とともに、山口氏の学生時代の作品から近作まで展示し、幅広くその画業を紹介した。

観覧者数：9,593名

### 関連行事

#### 山口晃アーティスト・トーク

日 時：9月1日（木）14：00～  
 （約1時間）  
 場 所：エントランスホール  
 参加人数：130名

#### 土曜講座「小話－絵師・山口晃のあれこれ」

日 時：10月15日（土）14：00～  
 （約1時間）  
 講 師：杉山はるか（当館主任学芸員）  
 場 所：ハイビジョンギャラリー  
 参加人数：19名

#### 学芸員によるフロアレクチャー

日 時：11月12日（土）14：00～  
 （約1時間）  
 参加人数：20人

YAMAGUCHI Akira

# 山口晃展

## 松山シフト

道後に関する作品から代表作まで

山口晃《道後百景 伊佐瀬渡神社》2016年 ©YAMAGUCHI Akira, Courtesy Mizuma Art Gallery

**2016.9.1** 木 - **11.20** 日

開館時間 | 9:40～18:00(入場は17:30まで)  
 休館日 | 月曜日 ※ただし、第1月曜日および祝日は開館、翌日火曜日は休館

山口晃アーティスト・トーク | 日時 | 9月1日(木)14:00～(約1時間) 場所 | 美術館エントランスホール  
 ※参加無料 美術館(TEL.089-932-0010)までお申込みください  
 ※申込多数の場合は、受付を終了させていただく場合がございます

土曜講座「小話－絵師・山口晃のあれこれ」 | 日時 | 10月15日(土)14:00～(約1時間) 講師 / 当館学芸員  
 場所 | ハイビジョンギャラリー ※参加無料・申込不要

学芸員によるフロアレクチャー | 日時 | 11月12日(土)14:00～(約1時間)  
 ※参加無料・ただし本展覧会観覧券が必要です

主催 | 愛媛県美術館、山口晃展実行委員会  
 協賛 | 株式会社ミヅカミ、有限会社ディーサイン  
 協力 | 道後アート実行委員会、ミヅマアートギャラリー  
 株式会社トータルアートサービス HIGUCHI

道後アート2016  
 道後温泉本館周辺エリアにて  
 2017年8月31日まで開催中

愛媛県美術館

## 山口晃作品リスト

	作品名	制作年	素材、技法	寸法 (cm) 等	備考
1	洞穴の頼朝	1990	油彩・カンヴァス	116.7×91.0	
2	大師橋圖畫	1992	ペン、油彩・紙	116.5×181.0	
3	大師橋圖畫 (平面図及び断面図)	1992	ペン・紙	平面図： 100.0×65.0 断面図： 各 65.0×50.0	
4	土民圖	2015	油彩、墨・カンヴァス	162.0×390.0	
5	来迎圖	2015	油彩、墨・カンヴァス	181.8×227.3	
6	ショッピングモール	2015	油彩、墨・カンヴァス	130.0×324.0	
7	オイル オン カンバス (本歌 雲谷等顔)	2015	油彩・カンヴァス	各 91.0×233.4	
8	厩圖	2001	油彩・カンヴァス	74.0×175.0	高橋コレクション
9	今様遊楽圖	2000	油彩・カンヴァス	71.0×342.0	高橋コレクション
10	今様遊楽圖 (下圖)	2000	鉛筆、ペン・カンヴァス	71.0×342.0	高橋コレクション
11	花圖 - 青薔薇	2008	鉛筆、水彩・紙	28.8×12.3	個人蔵
12	東京圖 広尾 - 六本木	2005	インクジェットプリント、AP	73.5×65.5	
13	東京圖 六本木昼図	2005	インクジェットプリント、AP	40.0×63.0	
14	百貨店圖 日本橋 新三越本店	2005	インクジェットプリント、AP	59.4×84.1	
15	新東都名所 東海道中「日本橋改」	2012	木版画 (手摺り)、H.C.	39.2×26.9	
16	新東都名所 「芝の大塔」	2014	木版画 (手摺り)、H.C.	39.2×26.9	
17	携行折畳式喫 茶室	2002	浪板、木、紙、その他	215.0×88.0×214.0	
18	自由研究 (柱華道)	2008	パネル出力 (原画:ペン、水彩、墨・紙)	—	
19	「日清日露戦役擬畫」原画	2002	鉛筆、ペン、水彩・紙	59 点組	
20	道後百景 松山神社	2016	墨、水彩・紙	25.7×18.2	
21	道後百景 伊佐爾波神社	2016	墨、水彩・紙	25.7×18.2	
22	道後百景 宝巖寺	2016	墨、水彩・紙	25.7×18.2	
23	道後百景 うらのおがわ	2016	墨、水彩・紙	25.7×18.2	
24	道後百景 ひみつの花園 段々墓	2016	墨、水彩・紙	25.7×18.2	
25	道後百景 鷺谷墓地下	2016	墨、水彩・紙	25.7×18.2	
26	道後百景 ドーゴ ダ・ジュール	2016	墨、水彩・紙	25.7×18.2	
27	道後百景 上人坂へ	2016	墨、水彩・紙	25.7×18.2	
28	道後百景 裏手の表	2016	墨、水彩・紙	25.7×18.2	
29	道後百景 道後富士	2016	墨、水彩・紙	25.7×18.2	
30	「道後アート2016」制作に関するスケッチ	2016	墨、水彩・紙他	—	

### Ⅲ 作品の収集事業及び保存管理

#### 1 収集方針（愛媛県美術館収集方針）

##### 趣旨

古代から瀬戸内海交通の要所として栄え、これまで多くの文人・画家の輩出や来訪があった愛媛の地は、瀬戸内海の島々や石鎚山などの豊かな自然と温暖な気候に恵まれ、温厚できめ細かな県民性を育んだ。このような歴史と風土から生まれた愛媛の伝統的な文化を受け継ぎながら、豊かで個性的な愛媛の芸術文化を創造するため、愛媛ならではの特色ある収集を行う。

##### 収集分野

日本画、洋画、版画、デザイン、書ほかの平面作品、彫塑、工芸ほかの立体作品、写真、ビデオほかの映像作品等を含む。

##### 基本方針

- (1) 国内外の優れた作品の鑑賞を通して、県民の審美眼や美意識の涵養を図るため、美術史上重要な作家及びその動向を知る上で欠くことのできない作家の作品及び関連資料を収集する。
- (2) 本県出身作家及び本県ゆかりの作家を顕彰することにより、本県美術の流れを県民に理解していただくため、本県出身作家及び関連作家の作品並びに関連資料を収集する。

##### 重点方針

- (1) 国内外の優れた作品
  - ア 19世紀以降現代にいたる美術史の流れを辿れる国内外の優れた作品を中心に収集する。さらに近代の作品をより広い視野でとらえるために18世紀以前の作品も収集の対象とする。
  - イ 今日という時代を刻印する作品を収集する。
- (2) 本県出身作家及び関連作家の作品と関連資料
  - ア 松本山雪を基点として、関連する近世絵画を収集する。
  - イ 大智勝観、矢野橋村をはじめ、関連する近代日本画を収集する。
  - ウ 中川八郎、中野和高、野間仁根らをはじめ、関連する絵画を収集する。
  - エ 日本の前衛美術における柳瀬正夢の位置を重視し、その作品及び関連する作品等を収集する。
  - オ グラフィックデザイン史に足跡を残した杉浦非水の作品及び関連する作品等を収集する。

## 2 取得作品の概要

### 購入作品

No.	作家名	作 品 名	制 作 年	技法・支持体	寸法 (cm)
1	中川八郎	松のある海辺の風景	明治時代後期	水彩・紙	50.7×33.1
2	柳瀬正夢	Kの像	昭和9年(1934)	油彩・板	45.6×38.2
3	柳瀬正夢	人形(お使ひ)	1930年代	油彩・板	18.0×13.0
4	柳瀬正夢	大同の石仏 第一窟 西面壁の一部	昭和13年(1938)	水彩・紙	25.6×33.2
5	柳瀬正夢	黒の毛織い	昭和5年(1930)頃	水彩・紙	27.0×24.1
6	柳瀬正夢	雛人形	昭和8年(1933)	水彩・紙	26.0×23.5
7	柳瀬正夢	魚		油彩・板	9.5×8.0
8	柳瀬正夢	おでん屋のん兵衛(手拭原画)		墨、水彩、鉛筆・紙	31.5×94.5
9	柳瀬正夢	鐘馗		絹本着色(まくり)	132.0×30.3
10	三輪田俊助	ひらかれた壁	昭和39年(1964)	油彩・画布	80.6×100.0

### 寄贈作品

No.	作家名	作 品 名	制 作 年	技法・支持体	寸法 (cm)
1	古茂田公雄	佐田岬燈台	昭和38年(1963)	油彩・画布	53.0×72.5
2	大野雄山	猿谷の民家	昭和58年(1983)	水彩・紙	68.5×104.0
3	大野雄山	桜(はな)くもる道後	昭和63年(1988)	水彩・紙	37.0×46.0
4	宇高 龍	マスクをかけた魚	1970年代	油彩・画布	117.0×91.0
5	宇高 龍	お金を食べる男	1970年代	油彩・画布	117.0×91.0
6	宇高 龍	自由を求めて No.1	1970年代	油彩・画布	117.0×91.0
7	宇高 龍	人質	1970年代	油彩・画布	162.0×131.0
8	高見和秀	はるか	平成10年(1998)	油彩・画布	73.0×117.0
9	真鍋 博	「NITTOKU NEWS ー」日本特殊塗料株式会社 表紙	1990年代	コピー、紙 (色鉛筆、TP)	22.5×20.8
10	真鍋 博	「NITTOKU NEWS No.27」日本特殊塗料株式会社 表紙	平成5年(1993)	コピー・墨、紙 (色鉛筆、TP)	23.7×21.2
11	真鍋 博	「NITTOKU NEWS No.28」日本特殊塗料株式会社 表紙	平成5年(1993)	コピー・墨、紙 (色鉛筆、TP)	24.2×21.2
12	真鍋 博	「NITTOKU NEWS No.29」日本特殊塗料株式会社 表紙	平成6年(1994)	コピー・墨、紙 (色鉛筆、TP)	20.4×21.6
13	真鍋 博	「NITTOKU NEWS No.30」日本特殊塗料株式会社 表紙	平成6年(1994)	コピー・墨、紙 (色鉛筆、TP)	20.7×21.3
14	真鍋 博	「NITTOKU NEWS No.31」日本特殊塗料株式会社 表紙	平成6年(1994)	墨、紙	16.5×18.2
15	真鍋 博	「NITTOKU NEWS No.31」日本特殊塗料株式会社 表紙	平成6年(1994)	コピー、紙 (色鉛筆、TP)	22.2×21.7
16	真鍋 博	「NITTOKU NEWS No.32」日本特殊塗料株式会社 表紙	平成7年(1995)	コピー・墨、紙 (色鉛筆、TP)	23.0×21.0
17	真鍋 博	「NITTOKU NEWS No.33」日本特殊塗料株式会社 表紙	平成8年(1996)	コピー・墨、紙 (色鉛筆、TP)	21.3×20.9
18	真鍋 博	「NITTOKU NEWS No.34」日本特殊塗料株式会社 表紙	平成8年(1996)	コピー・墨、紙 (色鉛筆、TP)	21.1×20.9
19	真鍋 博	「NITTOKU NEWS No.35」日本特殊塗料株式会社 表紙	平成9年(1997)	コピー・墨、紙(色鉛筆、TP) / コピー、紙	21.5×23.4、 15.3×7.4
20	真鍋 博	「NITTOKU NEWS No.35」日本特殊塗料株式会社 表紙	平成9年(1997)	墨、紙	20.8×20.8
21	真鍋 博	「NITTOKU NEWS No.36」日本特殊塗料株式会社 表紙	平成9年(1997)	コピー・墨、紙 (色鉛筆、TP)	20.3×24.0、 5.6×8.8
22	真鍋 博	「NITTOKU NEWS No.37」日本特殊塗料株式会社 表紙	平成10年(1998)	墨、紙	19.8×20.8、 7.6×6.0
23	真鍋 博	「NITTOKU NEWS No.37」日本特殊塗料株式会社 表紙	平成10年(1998)	コピー・墨、紙 (色鉛筆、TP)	22.2×21.0
24	真鍋 博	「NITTOKU NEWS No.38」日本特殊塗料株式会社 表紙 ラフ	平成10年(1998)	色鉛筆、紙	17.3×18.2
25	真鍋 博	「NITTOKU NEWS No.38」日本特殊塗料株式会社 表紙 ラフ	平成10年(1998)	色鉛筆、紙	19.0×18.8
26	真鍋 博	「NITTOKU NEWS No.38」日本特殊塗料株式会社 表紙 ラフ	平成10年(1998)	色鉛筆、紙	16.1×16.1
27	真鍋 博	「NITTOKU NEWS No.38」日本特殊塗料株式会社 表紙	平成10年(1998)	墨、紙	17.8×18.1
28	真鍋 博	「NITTOKU NEWS No.38」日本特殊塗料株式会社 表紙	平成10年(1998)	コピー・墨、紙 (色鉛筆、TP)	25.1×21.5、 18.9×9.8、 4.9×6.5、 12.8×8.5
29	真鍋 博	「NITTOKU NEWS No.39」日本特殊塗料株式会社 表紙	平成10年(1998)	コピー・墨、紙 (色鉛筆、TP)	20.3×21.5
30	真鍋 博	「星 第22巻第1号」表紙	平成12年(2000)	コピー・墨、紙 (色鉛筆、TP)	21.0×15.6

31	真鍋 博	「星 第22巻第2号」 表紙	平成12年(2000)	コピー・墨、紙 (色鉛筆、TP)	25.8×17.2
32	真鍋 博	「星 第22巻第4号」 表紙	平成12年(2000)	コピー・墨、紙 (色鉛筆、TP)	22.3×18.9
33	真鍋 博	「星 第22巻第5号」 表紙	平成12年(2000)	コピー・墨、紙 (色鉛筆、TP)	20.5×15.0
34	真鍋 博	「星 第22巻第6号」 表紙	平成12年(2000)	墨、紙 (色鉛筆、TP)	13.5×15.2
35	真鍋 博	「星 第22巻第7号」 表紙	平成12年(2000)	コピー・墨、紙 (色鉛筆、TP)	18.8×16.6
36	真鍋 博	「星 第22巻第8号」 表紙	平成12年(2000)	墨、紙 (色鉛筆、TP)	19.4×15.2
37	真鍋 博	「星 第22巻第9号」 表紙	平成12年(2000)	コピー・墨、紙 (色鉛筆、TP)	21.0×15.2
38	真鍋 博	「星 第22巻第10号」 表紙	平成12年(2000)	コピー・墨、紙 (色鉛筆、TP)	21.0×19.7
39	真鍋 博	「星 第22巻第11号」 表紙	平成12年(2000)	コピー・墨、紙 (色鉛筆、TP)	18.5×15.2
40	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年1月8日 街・ウォッチング／挑発都市 おばんも“いい女”に」 挿絵	昭和59年(1984)	墨、紙	19.8×13.0
41	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年1月15日 街・ウォッチング／フワフワの味 現代食は“赤ちゃん化”」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.2
42	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年1月22日 街・ウォッチング／世界の一流品 なぜか日本品なし」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	6.6×7.7
43	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年1月29日 街・ウォッチング／健康途上人 みなみな、走る」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.4
44	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年2月5日 街・ウォッチング／合格門前町 祈りと笑いの融合」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.2
45	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年2月12日 街・ウォッチング／聖・バレンタインの罪 オジンも標的」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.6×13.2
46	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年2月19日 街・ウォッチング／新・身分社会—人間もブランド?—」	昭和59年(1984)	墨・コピー・スクリーントーン、 紙	19.7×13.2
47	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年2月26日 街・ウォッチング／カタカナKK—顔を売る会社—」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.0
48	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年3月4日 街・ウォッチング／おもしろ神様 お姿拝見できます」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.2
49	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年3月11日 街・ウォッチング／商品は「空」—ヨコハマ変貌」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.2
50	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年3月18日 街・ウォッチング／教育業革 あちこち塾ビル」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.4
51	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年4月1日 街・ウォッチング／カプセル 大都市の証明か」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×12.9
52	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年4月8日 街・ウォッチング／日曜産業 日本全国役所的」 挿絵	昭和59年(1984)	墨、紙	19.6×13.4
53	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年4月15日 街・ウォッチング／午前六時—町は眠りの中—」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.0
54	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年4月22日 街・ウォッチング／均一社会では いけにえの構図」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.1
55	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年4月29日 街・ウォッチング／旧婚旅行—舞台は変わる—」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.2
56	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年5月6日 街・ウォッチング／孤独の相手=淋しい都会人=」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.1
57	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年5月13日 街・ウォッチング／隣の外国人 東京の気くばり」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.0
58	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年5月20日 街・ウォッチング／設備ゼロ 公衆トイレ」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.2
59	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年5月27日 街・ウォッチング／帽子が歩く 女の水兵」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.2
60	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年6月3日 街・ウォッチング／顔・顔・顔 一面相のわけ」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×12.9
61	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年6月10日 街・ウォッチング／非時計の便 ナンジデスカ?」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.4
62	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年6月17日 街・ウォッチング／寿司とタバコ 値段も見える」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.1
63	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年6月24日 街・ウォッチング／移転大学 大学と町の関係」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.3
64	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年7月8日 街・ウォッチング／珍種待望 都市の動物たち」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.4
65	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年7月15日 街・ウォッチング／広島異聞 タクシー談話」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.2
66	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年7月22日 街・ウォッチング／新宿探訪 スポーツ最前線」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.2
67	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年7月29日 街・ウォッチング／酔って候 十数分間の町民」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.2

68	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年8月5日 街・ウォッチング／音のしないウーラー 文明みな迷惑」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.2
69	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年8月12日 街・ウォッチング／動物行動学 電車の座り方」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.2
70	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年8月19日 街・ウォッチング／フンの角 足元不如意」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.2
71	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年8月26日 街・ウォッチング／ピンクの他人 人間無関係」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.2
72	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年9月2日 街・ウォッチング／ロボット 人間もどき」 挿絵 墨・コピー、紙	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.1
73	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年9月9日 街・ウォッチング／アフリカの人そして日本人 順番の習慣」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.2
74	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年9月16日 街・ウォッチング／カメとウサギ 日本型新車待望」 挿絵 墨・コピー、紙	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.2
75	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年9月23日 街・ウォッチング／坂のある街スペイン通り まるで舞台装置」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.2
76	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年9月30日 街・ウォッチング／お供します 超真面目タクシー」 挿絵	昭和59年(1984)	墨、紙	19.6×13.2
77	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年10月7日 街・ウォッチング／日曜日 休日のもの見方」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・ポスターカラー・コピー、紙	19.7×13.2
78	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年10月14日 街・ウォッチング／自動販売機 機械大好き時代」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.3
79	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年10月21日 街・ウォッチング／日本食危機? 外国人が味を知ると」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.1
80	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年10月28日 街・ウォッチング／ミニ映画館 お気に召すままよ」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.2
81	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年11月4日 街・ウォッチング／高層水族館 人間社会そのまま」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.1
82	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年11月11日 街・ウォッチング／ニューメディア 移動通信はいつ」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.2
83	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年11月18日 街・ウォッチング／異形館 ビルの顔見世」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.1
84	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年12月2日 街・ウォッチング／築地場外市場 売り上手に、買い上手?」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.2
85	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年12月9日 街・ウォッチング／横並び一直線 並列の有情?」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.3
86	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年12月16日 街・ウォッチング／夢買い人 バックでセット」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.2
87	真鍋 博	「産経新聞日曜版1984年12月23日 街・ウォッチング／街の音・街の耳 きこえる、きこえる」 挿絵	昭和59年(1984)	墨・コピー、紙	19.7×13.2
88	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1991年10月18日 朝のガスパール 1」筒井康隆著 挿絵	平成3年(1991)	墨・ポスターカラー・スクリーン トーン、紙	18.0×25.6
89	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1991年10月19日 朝のガスパール 2」筒井康隆著 挿絵	平成3年(1991)	墨・ポスターカラー・スクリーン トーン、紙	18.0×25.6
90	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1991年10月20日 朝のガスパール 3」筒井康隆著 挿絵	平成3年(1991)	墨・スクリーン トーン、紙	18.0×25.6
91	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1991年10月21日 朝のガスパール 4」筒井康隆著 挿絵	平成3年(1991)	墨・スクリーン トーン、紙	18.0×25.6
92	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1991年10月22日 朝のガスパール 5」筒井康隆著 挿絵	平成3年(1991)	墨・スクリーン トーン、紙	18.0×25.6
93	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1991年10月23日 朝のガスパール 6」筒井康隆著 挿絵	平成3年(1991)	墨・スクリーン トーン、紙	18.0×25.6
94	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1991年10月24日 朝のガスパール 7」筒井康隆著 挿絵	平成3年(1991)	墨・ポスターカラー・スクリーン トーン、紙	18.0×25.6
95	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1991年10月25日 朝のガスパール 8」筒井康隆著 挿絵	平成3年(1991)	墨・ポスターカラー・スクリーン トーン、紙	18.0×25.6
96	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1991年10月26日 朝のガスパール 9」筒井康隆著 挿絵	平成3年(1991)	墨・スクリーン トーン、紙	18.0×25.6
97	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1991年10月27日 朝のガスパール 10」筒井康隆著 挿絵	平成3年(1991)	墨・スクリーン トーン、紙	18.0×25.6
98	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1991年10月28日 朝のガスパール 11」筒井康隆著 挿絵	平成3年(1991)	墨・スクリーン トーン、紙	18.0×25.6
99	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1991年10月29日 朝のガスパール 12」筒井康隆著 挿絵	平成3年(1991)	墨・スクリーン トーン、紙	18.0×25.6
100	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1991年10月30日 朝のガスパール 13」筒井康隆著 挿絵	平成3年(1991)	墨・ポスターカラー・スクリーン トーン、紙	18.0×25.6
101	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1991年10月31日 朝のガスパール 14」筒井康隆著 挿絵	平成3年(1991)	墨・ポスターカラー・スクリーン トーン、紙	18.0×25.6
102	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1991年11月1日 朝のガスパール 15」筒井康隆著 挿絵	平成3年(1991)	墨・スクリーン トーン、紙	18.0×25.6
103	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1991年11月2日 朝のガスパール 16」筒井康隆著 挿絵	平成3年(1991)	墨・スクリーン トーン、紙	18.0×25.6
104	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1991年11月3日 朝のガスパール 17」筒井康隆著 挿絵	平成3年(1991)	墨・スクリーン トーン、紙	18.0×25.6
105	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1991年11月4日 朝のガスパール 18」筒井康隆著 挿絵	平成3年(1991)	墨・スクリーン トーン、紙	18.0×25.6
106	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1991年11月5日 朝のガスパール 19」筒井康隆著 挿絵	平成3年(1991)	墨・スクリーン トーン、紙	18.0×25.6
107	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1991年11月6日 朝のガスパール 20」筒井康隆著 挿絵	平成3年(1991)	墨・スクリーン トーン、紙	18.0×25.6
108	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1991年11月7日 朝のガスパール 21」筒井康隆著 挿絵	平成3年(1991)	墨・ポスターカラー・スクリーン トーン、紙	18.0×25.6
109	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1991年11月8日 朝のガスパール 22」筒井康隆著 挿絵	平成3年(1991)	墨・スクリーン トーン、紙	18.0×25.6

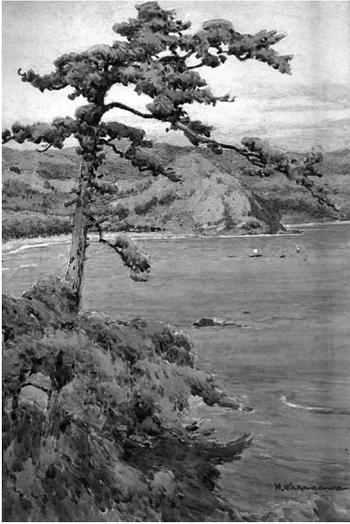




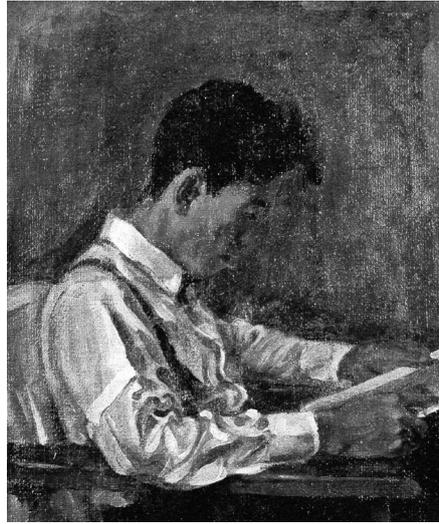
212	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年2月22日 朝のガスパール 125」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
213	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年2月23日 朝のガスパール 126」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
214	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年2月24日 朝のガスパール 127」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・ポスターカラー・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
215	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年2月25日 朝のガスパール 128」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・ポスターカラー・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
216	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年2月26日 朝のガスパール 129」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・ポスターカラー・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
217	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年2月27日 朝のガスパール 130」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・ポスターカラー・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
218	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年2月28日 朝のガスパール 131」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
219	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月1日 朝のガスパール 132」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・ポスターカラー・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
220	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月2日 朝のガスパール 133」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・ポスターカラー・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
221	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月3日 朝のガスパール 134」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・ポスターカラー・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
222	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月4日 朝のガスパール 135」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
223	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月5日 朝のガスパール 136」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・ポスターカラー・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
224	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月6日 朝のガスパール 137」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
225	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月7日 朝のガスパール 138」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
226	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月8日 朝のガスパール 139」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
227	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月9日 朝のガスパール 140」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・ポスターカラー・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
228	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月10日 朝のガスパール 141」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
229	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月11日 朝のガスパール 142」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
230	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月12日 朝のガスパール 143」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
231	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月13日 朝のガスパール 144」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・ポスターカラー・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
232	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月14日 朝のガスパール 145」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
233	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月15日 朝のガスパール 146」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
234	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月16日 朝のガスパール 147」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
235	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月17日 朝のガスパール 148」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
236	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月18日 朝のガスパール 149」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
237	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月19日 朝のガスパール 150」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
238	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月20日 朝のガスパール 151」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・ポスターカラー・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
239	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月22日 朝のガスパール 152」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
240	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月23日 朝のガスパール 153」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・ポスターカラー・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
241	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月24日 朝のガスパール 154」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
242	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月25日 朝のガスパール 155」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
243	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月26日 朝のガスパール 156」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・ポスターカラー・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
244	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月27日 朝のガスパール 157」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・ポスターカラー・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
245	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月28日 朝のガスパール 158」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
246	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月29日 朝のガスパール 159」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
247	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月30日 朝のガスパール 160」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
248	真鍋 博	「朝日新聞朝刊1992年3月31日 朝のガスパール 161」筒井康隆著 挿絵	平成4年(1992)頃	墨・スクリーン・コピー、紙	18.0×25.6
249	真鍋 博	「朝日新聞朝刊 朝のガスパール(試作)」筒井康隆著	平成3年(1991)	鉛筆、紙	15.4×21.0
250	真鍋 博	「図書新聞 植物園」題字	1965年	墨、紙	2.2×3.0
251	真鍋 博	「図書新聞 混虫記」題字	1971年	墨、紙	6.3×10.4
252	真鍋 博	パンフレット日本興業銀行 会社案内(パンフレット) ラフ	1960年代	鉛筆・色鉛筆、紙	29.1×44.0
253	真鍋 博	「太陽を抱く女」映画タイトル 絵コンテ(1)	1964年頃	水彩・鉛筆、紙	36.8×9.5、 20.6×9.5
254	真鍋 博	「太陽を抱く女」映画タイトル 絵コンテ(2)	1964年頃	水彩・鉛筆、紙	27.5×9.1
255	真鍋 博	「太陽を抱く女」映画タイトル 絵コンテ(3)	1964年頃	水彩・鉛筆・コピー、紙	27.7×8.8
256	真鍋 博	「なんじゃもんじゃ」映画タイトル 絵コンテ(1)	1963年頃	水彩・鉛筆、紙	28.4×9.5
257	真鍋 博	「なんじゃもんじゃ」映画タイトル 絵コンテ(2)	1963年頃	水彩・鉛筆、紙	28.4×10.2
258	真鍋 博	「なんじゃもんじゃ」映画タイトル 絵コンテ(3)	1963年頃	水彩・鉛筆、紙	28.4×10.2
259	真鍋 博	「なんじゃもんじゃ」映画タイトル 絵コンテ(4)	1963年頃	水彩・鉛筆、紙	28.4×10.1
260	真鍋 博	「モンローのような女」映画タイトル 絵コンテ メインタイトル案(A)	1963年頃	水彩・鉛筆、紙	17.0×9.2
261	真鍋 博	「モンローのような女」映画タイトル 絵コンテ メインタイトル案(B)	1963年頃	水彩・鉛筆、紙	15.4×8.8
262	真鍋 博	「モンローのような女」映画タイトル 絵コンテ メインタイトル案(C)	1963年頃	水彩・色鉛筆・鉛筆、紙	15.4×8.0

263	真鍋 博	「学生芸者 恋と喧嘩」(1) 映画タイトル 絵コンテ	1962年頃	水彩・鉛筆、紙	28.4×19.6
264	真鍋 博	「学生芸者 恋と喧嘩」(2) 映画タイトル 絵コンテ	1963年頃	水彩・鉛筆、紙	28.4×19.6
265	真鍋 博	「空と海の結婚」 映画タイトル 絵コンテ(1)	1962年頃	色鉛筆・鉛筆、紙	28.4×19.6
266	真鍋 博	「空と海の結婚」 映画タイトル 絵コンテ(2)	1962年頃	色鉛筆・鉛筆、紙	28.4×19.6
267	真鍋 博	「銀の長靴(ブーツ)」 映画タイトル 絵コンテ	1967年頃	水彩・鉛筆、紙	24.6×16.4
268	真鍋 博	「お・猛妻」 映画タイトル 絵コンテ(1)	1965年頃	水彩・墨・鉛筆、紙	29.9×20.8
269	真鍋 博	「お・猛妻」 映画タイトル 絵コンテ(2)	1965年頃	水彩・鉛筆、紙	29.9×20.9
270	真鍋 博	「お・猛妻」 映画タイトル 絵コンテ(3)	1965年頃	色鉛筆・鉛筆、紙	28.3×19.4
271	真鍋 博	「お・猛妻」 映画タイトル 絵コンテ(4)	1965年頃	水彩・墨、紙	29.8×13.0
272	真鍋 博	「九ちゃん音頭」 映画タイトル 絵コンテ(1)	1962年頃	水彩・鉛筆、紙	28.4×19.6
273	真鍋 博	「九ちゃん音頭」 映画タイトル 絵コンテ(2)	1962年頃	水彩・鉛筆、紙	28.4×19.6
274	真鍋 博	「温泉ケリラ 大笑撃」 映画タイトル 絵コンテ	1968年頃	水彩・鉛筆、紙	27.8×19.8
275	真鍋 博	「三味線とオートバイ」 映画タイトル 絵コンテ	1961年頃	鉛筆、紙	各 25.5×17.9
276	真鍋 博	「素敵な犬と可愛い猫と」 テレビタイトル 絵コンテ	1965年頃	鉛筆、紙	36.3×25.8
277	真鍋 博	「朝日新聞」 CM 絵コンテ(70年代は朝日新聞)	1970年代	水彩・鉛筆、紙	36.3×25.7
278	真鍋 博	「朝日新聞」 CM 絵コンテ(1970年の新聞は朝日新聞)	1970年代	色鉛筆・鉛筆、紙	36.2×25.7
279	真鍋 博	「キャブテンクック」ニューリビング CM 絵コンテ	不詳	鉛筆、紙	26.4×16.9
280	真鍋 博	「キューピーマヨネーズ」 CM セル画	不詳	ポスターカラー、セル	21.8×27.1
281	真鍋 博	「週刊朝日」 CM 絵コンテ(1)	不詳	鉛筆、紙	26.9×17.5
282	真鍋 博	「週刊朝日」 CM 絵コンテ(2)	不詳	鉛筆、紙	26.8×17.7
283	真鍋 博	「週刊朝日」 CM 絵コンテ(3)	不詳	鉛筆、紙	26.9×17.5
284	真鍋 博	「週刊朝日」 CM 絵コンテ(4)	不詳	鉛筆、紙	各 23.3×16.9
285	真鍋 博	「週刊朝日」ジョンソン米大統領への手紙(入選発表) CMカット (cut1 A)	不詳	鉛筆、紙	18.3×25.7
286	真鍋 博	「週刊朝日」ジョンソン米大統領への手紙(入選発表) CMカット (cut1 B)	不詳	鉛筆、紙	18.3×25.7
287	真鍋 博	「週刊朝日」ジョンソン米大統領への手紙(入選発表) CMカット (cut2 据置A)	不詳	鉛筆、紙	18.3×25.7
288	真鍋 博	「週刊朝日」ジョンソン米大統領への手紙(入選発表) CMカット (cut3 A)	不詳	鉛筆、紙	18.3×25.7
289	真鍋 博	「週刊朝日」ジョンソン米大統領への手紙(入選発表) CMカット (cut3 B C)	不詳	鉛筆、紙	18.3×25.7
290	真鍋 博	「週刊朝日」ジョンソン米大統領への手紙(入選発表) CMカット (cut4 据置A)	不詳	鉛筆、紙	18.3×25.7
291	真鍋 博	「週刊朝日」ジョンソン米大統領への手紙(入選発表) CMカット (cut5)	不詳	鉛筆、紙	18.3×25.7
292	真鍋 博	「週刊朝日」ジョンソン米大統領への手紙(入選発表) CMカット (cut5)	不詳	鉛筆、紙	18.3×25.7
293	真鍋 博	「週刊朝日」ジョンソン米大統領への手紙(入選発表) CMカット (cut6)	不詳	鉛筆、紙	18.3×25.7
294	真鍋 博	「週刊朝日」 CMカット	不詳	鉛筆、紙	18.8×31.8
295	真鍋 博	「週刊朝日」 CM セル画 (cut5A)	不詳	ポスターカラー、セル	19.3×26.5
296	真鍋 博	「週刊朝日」(ニュース座談会)ブラウン管からのぞいた1964年 CM セル画	不詳	ポスターカラー、セル	17.1×24.1
297	真鍋 博	「昔噺 商人気質」 CM 絵コンテ	不詳	鉛筆・色鉛筆、紙	25.0×19.3、 25.2×19.3、 24.8×19.3、 25.0×19.5
298	真鍋 博	不詳(船、ヘリコプター) CM 絵コンテ	不詳	鉛筆、紙	26.4×16.9
299	真鍋 博	不詳(数字1～32) セル画	不詳	ポスターカラー、セル	16.1×22.7
300	真鍋 博	不詳(①明治時代の炭坑の光景…) 絵コンテ	不詳	鉛筆、紙	各 29.7×20.8
301	真鍋 博	不詳(①-④)	不詳	鉛筆、紙	21.2×30.4
302	真鍋 博	不詳(船員、船 1)	不詳	墨・水彩、紙	14.1×11.3
303	真鍋 博	不詳(船員、船 2)	不詳	墨・水彩、紙	14.9×6.9
304	真鍋 博	不詳(IRCほか)	不詳	墨、紙	19.9×13.7
305	真鍋 博	不詳(⑦)	不詳	鉛筆、紙	27.1×35.4
306	真鍋 博	不詳(⑱)	不詳	鉛筆、紙	35.4×27.1
307	真鍋 博	不詳(131、13-3、タテ)	不詳	鉛筆、紙	27.1×35.4
308	真鍋 博	不詳(データ処理)	不詳	墨・水彩、紙	各 23.0×26.5
309	真鍋 博	不詳(週刊朝日CMカ、男・背景時計)	不詳	鉛筆、紙	10.0×13.9
310	真鍋 博	不詳(週刊朝日CMカ、男・背景電車)	不詳	鉛筆、紙	10.5×14.5
311	真鍋 博	不詳(週刊朝日CMカ、男2人対面)	不詳	鉛筆、紙	7.8×8.0
312	真鍋 博	不詳(週刊朝日CMカ、男2人すれ違い)	不詳	鉛筆、紙	9.7×11.0
313	真鍋 博	不詳(週刊朝日CMカ、男)	不詳	鉛筆、紙	7.6×3.9
314	真鍋 博	サイン	1960年頃	墨、紙	12.6×12.8
315	真鍋 博	新居浜市核兵器廃絶都市宣言記念碑陶板案(A) デッサン	1985年頃	色鉛筆、紙	18.7×9.5
316	真鍋 博	新居浜市核兵器廃絶都市宣言記念碑陶板案(B) デッサン	1985年頃	色鉛筆、紙	18.4×9.2

購入作品



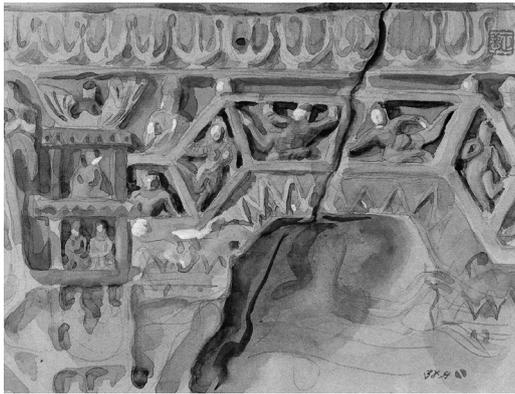
1 中川八郎  
松のある海辺の風景  
明治時代後期  
水彩・紙  
50.7×33.1cm



2 柳瀬正夢  
Kの像  
昭和9年(1934)  
油彩・板  
45.6×38.2cm



3 柳瀬正夢  
人形(お使ひ)  
1930年代  
油彩・板  
18.0×13.0cm



4 柳瀬正夢  
大同の石仏 第一窟 西面壁の一部  
昭和13年(1938)  
水彩・紙  
25.6×33.2cm



5 柳瀬正夢  
黒の毛繕い  
昭和5年(1930)頃  
水彩・紙  
27.0×24.1cm



6 柳瀬正夢  
雛人形  
昭和8年(1933)  
水彩・紙  
26.0×23.5cm



10 三輪田俊助  
ひらかれた壁  
昭和39年(1964)  
油彩・画布  
80.6×100.0cm

寄贈作品

III 作品の収集事業及び保存管理



1 古茂田公雄  
佐田岬燈台  
昭和38年(1963)  
油彩・画布  
53.0×72.5cm



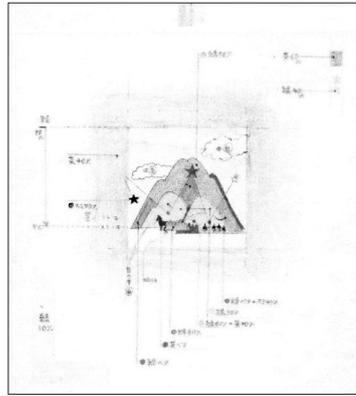
2 大野雄山  
猿谷の民家  
昭和58年(1983)  
水彩・紙  
68.5×104.0cm



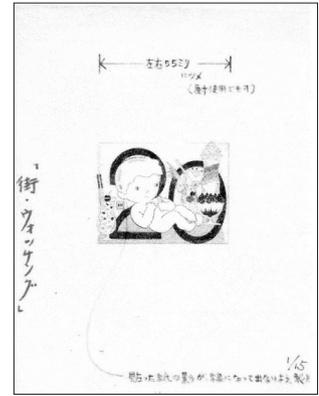
6 宇高 龍  
自由を求めてNo.1  
1970年代  
油彩・画布  
117.0×91.0cm



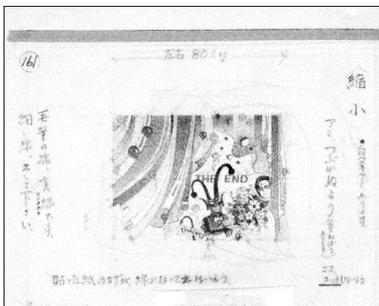
8 高見和秀  
はるか  
平成10年(1998)  
油彩・画布  
73.0×117.0cm



39 真鍋 博  
「星 第22巻第11号」表紙  
平成12年(2000)  
コピー・墨、紙(色鉛筆、TP)  
18.5×15.2cm



41 真鍋 博  
「産経新聞日曜版1984年1月15日  
街・ウォッチング／フワフワの味  
現代食は“赤ちゃん化”」挿絵  
昭和59年(1984)  
墨・コピー、紙  
19.7×13.2cm



248 真鍋 博  
朝日新聞朝刊1992年3月31日  
「朝のガスパール 161」筒井康隆著  
／朝日新聞社 挿絵原画  
平成4年(1992)頃  
墨、スクリーン・コピー・紙  
18.0×25.6cm(台紙含む)



267 真鍋 博  
「銀の長靴(ブーツ)」  
映画タイトル  
絵画コンテ  
昭和42年(1967)  
水彩、鉛筆・紙  
24.6×16.4cm

### 3 収蔵作品数

分野	～平成18年度末	平成19年度末	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末	合計
日本画	437点				64点	10点	110点	2点	26点	6点	1点	656点
海外絵画	9点											9点
油彩画	542点	3点	4点	7点	86点	10点		13点	4点		10点	679点
水彩画	109点	4点			4点		1点	11点	2点		7点	138点
素描	223点				11点			2点				236点
版画	366点	90点		235点	29点		16点		14点			750点
書	302点				5点		1点					308点
彫塑	33点			5点		2点						40点
工芸	44点				1点	1点						46点
写真	17点	19点		1点	3点	3点						43点
立体・インスタレーション	16点	1点		2点	10点	4点	18点	6点		3点		60点
デザイン	71点							3点	7点			81点
その他	8,542点								15点		308点	8,865点
計	10,711点	117点	4点	250点	213点	30点	146点	37点	68点	9点	326点	11,911点

### 4 保存・修復

#### (1) 収蔵庫燻蒸

内 容 : 専門業者によるブンガノンVA及びライセントの薬剤噴霧  
 期 間 : 平成28年8月26日  
 場 所 : 地階 収蔵部門 収蔵前室、収蔵庫2・3 計331㎡

#### (2) 収蔵庫清掃

内 容 : 学芸員の当番制及び博物館実習生による清掃作業(年3回)  
 場 所 : 地階 収蔵前室、収蔵庫1・2・3、撮影室、作業室

#### (3) 館蔵品の修復

内 容 : 専門業者による修復

No.	作家名	作品名	修復前状態	修復処置	修復場所	修復期間
1	武井 周発	山水図屏風	前年度に解体、 本紙修理後、未表装	屏風装	修復工房	平成28年5月12日 ～12月8日

5 館藏品貸出状況 平成28年度

作家名	作品名	貸出先	展覧会名	貸出期間
小林萬吾	芝増上寺	埼玉県立近代美術館、神奈川県立近代美術館、岡山県立美術館、島根県立石見美術館	原田直次郎展 西洋画は益々奨励すべし	H28.1.25 - 9.16
正岡子規	陸羯南宛書簡	坂の上の雲ミュージアム	近代国家制度の形成 3「子規と帝国大学」	H28.2.4 - H29.3.10
近藤篤山	諸葛武侯戒子書	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H28.2.25 - H29.3.3
日下伯巖	吹笙・柔嘉	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H28.2.25 - H29.3.3
吉田蔵澤	月竹図	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H28.2.25 - H29.3.3
吉田蔵澤	蘭	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H28.2.25 - H29.3.3
山本雲溪	竹	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H28.2.25 - H29.3.3
下村為山	枯芭蕉に水仙	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H28.2.25 - H29.3.3
桜井忠温	乃木大将	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H28.2.25 - H29.3.3
三輪田米山	一行書(心を得天真)	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H28.2.25 - H29.3.3
正岡子規	喫茶去	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H28.2.25 - H29.3.3
正岡子規	承露盤	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H28.2.25 - H29.3.3
河東碧梧桐	俳句(交ミ蜻蛉…)	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H28.2.25 - H29.3.3
村上三島	六言対句 太宗句	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H28.2.25 - H29.3.3
野間仁根	果実と白鷺	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H28.2.25 - H29.3.3
野間仁根	看護婦の散歩	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H28.2.25 - H29.3.3
建島大夢	白井雨山像	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H28.2.25 - H29.3.3
土井要輔	子規坐像	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H28.2.25 - H29.3.3
横江山	義農作兵衛像	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H28.2.25 - H29.3.3
佐々木二六	鐘馗	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H28.2.25 - H29.3.3
横江嘉純	秋山大将騎馬像	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H28.2.25 - H29.3.3
伊山好古	達磨図	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H28.2.25 - H29.3.3
伊東正次	藤花図	ギャラリーしろかわ	伊東正次の襖絵・日本画展 花木を辿る	H28.3.4 - 4.17
伊東正次	老椿図-鹿島小野家の椿からイメージして-	ギャラリーしろかわ	伊東正次の襖絵・日本画展 花木を辿る	H28.3.4 - 4.17
伊東正次	桜	ギャラリーしろかわ	伊東正次の襖絵・日本画展 花木を辿る	H28.3.4 - 4.17
伊東正次	椿	ギャラリーしろかわ	伊東正次の襖絵・日本画展 花木を辿る	H28.3.4 - 4.17
伊東正次	大楠図(生樹の御門よりイメージして)	ギャラリーしろかわ	伊東正次の襖絵・日本画展 花木を辿る	H28.3.4 - 4.17
伊東正次	黒牡丹図	ギャラリーしろかわ	伊東正次の襖絵・日本画展 花木を辿る	H28.3.4 - 4.17
安田鞞彦	守屋大連	東京国立近代美術館	安田鞞彦展	H28.3.10 - 5.26
安田鞞彦	古事記	東京国立近代美術館	安田鞞彦展	H28.3.10 - 5.26
坂田虎一	椿	新居浜市美術館	新居浜の美術 昨日・今日・明日Ⅲ 光風会を中心に	H28.4.16 - 6.16
杉浦非水	光風会 洋画図案展覧会	新居浜市美術館	新居浜の美術 昨日・今日・明日Ⅲ 光風会を中心に	H28.4.16 - 6.16
杉浦非水	光風会 第二回絵画展覧会	新居浜市美術館	新居浜の美術 昨日・今日・明日Ⅲ 光風会を中心に	H28.4.16 - 6.16
杉浦非水	第二十回光風会 招待券	新居浜市美術館	新居浜の美術 昨日・今日・明日Ⅲ 光風会を中心に	H28.4.16 - 6.16
杉浦非水	第二十一回光風会展覧会記念 招待券	新居浜市美術館	新居浜の美術 昨日・今日・明日Ⅲ 光風会を中心に	H28.4.16 - 6.16
杉浦非水	[雨]	新居浜市美術館	新居浜の美術 昨日・今日・明日Ⅲ 光風会を中心に	H28.4.16 - 6.16
杉浦非水	黎明無風(浅間連作の内)	新居浜市美術館	新居浜の美術 昨日・今日・明日Ⅲ 光風会を中心に	H28.4.16 - 6.16
	『光風だより』第1号	新居浜市美術館	新居浜の美術 昨日・今日・明日Ⅲ 光風会を中心に	H28.4.16 - 6.16
	『光風だより』第5号	新居浜市美術館	新居浜の美術 昨日・今日・明日Ⅲ 光風会を中心に	H28.4.16 - 6.16
	光風会筆 杉浦宛書簡	新居浜市美術館	新居浜の美術 昨日・今日・明日Ⅲ 光風会を中心に	H28.4.16 - 6.16
	第五十一回光風会懇親旅行会日程表	新居浜市美術館	新居浜の美術 昨日・今日・明日Ⅲ 光風会を中心に	H28.4.16 - 6.16
	光風会筆 杉浦非水宛葉書	新居浜市美術館	新居浜の美術 昨日・今日・明日Ⅲ 光風会を中心に	H28.4.16 - 6.16
	第50回記念光風会展記念品引換券	新居浜市美術館	新居浜の美術 昨日・今日・明日Ⅲ 光風会を中心に	H28.4.16 - 6.16
	光風会筆 杉浦非水宛葉書	新居浜市美術館	新居浜の美術 昨日・今日・明日Ⅲ 光風会を中心に	H28.4.16 - 6.16
	光風会筆 招待葉書	新居浜市美術館	新居浜の美術 昨日・今日・明日Ⅲ 光風会を中心に	H28.4.16 - 6.16
	絵葉書(第二十五回光風会展覧会)	新居浜市美術館	新居浜の美術 昨日・今日・明日Ⅲ 光風会を中心に	H28.4.16 - 6.16
	絵葉書(シャトーグーベル)	新居浜市美術館	新居浜の美術 昨日・今日・明日Ⅲ 光風会を中心に	H28.4.16 - 6.16
	絵葉書(夕の清洲橋)	新居浜市美術館	新居浜の美術 昨日・今日・明日Ⅲ 光風会を中心に	H28.4.16 - 6.16
	絵葉書(あすは雨か(浅間連作の内))	新居浜市美術館	新居浜の美術 昨日・今日・明日Ⅲ 光風会を中心に	H28.4.16 - 6.16
	絵葉書(回顧二十五周年の一部)	新居浜市美術館	新居浜の美術 昨日・今日・明日Ⅲ 光風会を中心に	H28.4.16 - 6.16
	絵葉書(乳)	新居浜市美術館	新居浜の美術 昨日・今日・明日Ⅲ 光風会を中心に	H28.4.16 - 6.16
井出創太郎	piace d'amor bush (渡部家)(寄託作品含む)	渡部家住宅	重要文化財渡部家住宅150周年記念事業 井出創太郎 銅版画 渡部家住宅その光と記憶 再び	H28.4.28 - 5.2
塩出周子	風紋	塩出周子(福井県立美術館)	塩出周子展	H28.4.28 - 5.17
塩出周子	通り過ぎる風	塩出周子(福井県立美術館)	塩出周子展	H28.4.28 - 5.17
中川八郎	裾野残雪	山口県立美術館、松本市美術館	遥かなる山 発見された風景美	H28.5.13 - 9.12
中川八郎	木曾の風景	日本水彩画会愛媛支部(愛媛県美術館南館)	第53回愛媛水彩展	H28.5.17 - 5.22
中川八郎	風景(三条大橋)	日本水彩画会愛媛支部(愛媛県美術館南館)	第53回愛媛水彩展	H28.5.17 - 5.22
中川八郎	門前の松原	日本水彩画会愛媛支部(愛媛県美術館南館)	第53回愛媛水彩展	H28.5.17 - 5.22
中川八郎	アゼリア	日本水彩画会愛媛支部(愛媛県美術館南館)	第53回愛媛水彩展	H28.5.17 - 5.22
中川八郎	東横堀	日本水彩画会愛媛支部(愛媛県美術館南館)	第53回愛媛水彩展	H28.5.17 - 5.22
中川八郎	風景(帆掛船)	日本水彩画会愛媛支部(愛媛県美術館南館)	第53回愛媛水彩展	H28.5.17 - 5.22
中川八郎	風景(投網)	日本水彩画会愛媛支部(愛媛県美術館南館)	第53回愛媛水彩展	H28.5.17 - 5.22

III 作品の収集事業及び保存管理

中川八郎	山城遠望	日本水彩画会愛媛支部(愛媛県美術館南館)	第53回愛媛水彩展	H28.5.17 - 5.22
古茂田守介	風景	町立久万美術館	最期の風景 古茂田守介《芦ノ湖》をめぐって	H28.6.3 - 9.4
古茂田守介	丘の焼跡	町立久万美術館	最期の風景 古茂田守介《芦ノ湖》をめぐって	H28.6.3 - 9.4
古茂田守介	風景	町立久万美術館	最期の風景 古茂田守介《芦ノ湖》をめぐって	H28.6.3 - 9.4
古茂田守介	箱根風景	町立久万美術館	最期の風景 古茂田守介《芦ノ湖》をめぐって	H28.6.3 - 9.4
古茂田守介	箱根風景	町立久万美術館	最期の風景 古茂田守介《芦ノ湖》をめぐって	H28.6.3 - 9.4
古茂田守介	風景	町立久万美術館	最期の風景 古茂田守介《芦ノ湖》をめぐって	H28.6.3 - 9.4
田窪恭治	黄昏の娘たち(83-3)	東京都美術館	開館90周年記念展 木々との対話-再生をめぐる5つの風景	H28.6.22 - 10.13
田窪恭治	過去の扉	東京都美術館	開館90周年記念展 木々との対話-再生をめぐる6つの風景	H28.6.22 - 10.13
ビエール・ボナール	アンドレ・ボナールの嬢の肖像 画家の妹	佐世保市博物館島瀬美術センター、横須賀美術館、浜松市美術館	女性を描く	H28.7.4 - H29.1.6
福井江太郎	黙	筆の里工房	SUMIの輝き 黒の表現者たち	H28.8.25 - 11.4
福井江太郎	流	筆の里工房	SUMIの輝き 黒の表現者たち	H28.8.25 - 11.4
福井江太郎	碧(PASSION FLOWER)	筆の里工房	SUMIの輝き 黒の表現者たち	H28.8.25 - 11.4
伊賀上令子	集う	松田一(愛媛県美術館常設展示室3)	伊賀上令子遺作展	H28.8.31 - 9.4
伊賀上令子	夏の日	松田一(愛媛県美術館常設展示室3)	伊賀上令子遺作展	H28.8.31 - 9.4
野間仁根	肖像	ミウラート・ヴィレヅ	野間仁根展 色彩踊る幻想の世界へ	H28.9.9 - 11.26
野間仁根	夜の床	ミウラート・ヴィレヅ	野間仁根展 色彩踊る幻想の世界へ	H28.9.9 - 11.26
野間仁根	ぜ ふうるむうん	ミウラート・ヴィレヅ	野間仁根展 色彩踊る幻想の世界へ	H28.9.9 - 11.26
野間仁根	画室	ミウラート・ヴィレヅ	野間仁根展 色彩踊る幻想の世界へ	H28.9.9 - 11.26
野間仁根	睡れる旅人	ミウラート・ヴィレヅ	野間仁根展 色彩踊る幻想の世界へ	H28.9.9 - 11.26
野間仁根	ライオンとかぶと虫	ミウラート・ヴィレヅ	野間仁根展 色彩踊る幻想の世界へ	H28.9.9 - 11.26
野間仁根	魔法の森	ミウラート・ヴィレヅ	野間仁根展 色彩踊る幻想の世界へ	H28.9.9 - 11.26
野間仁根	夜々の星	ミウラート・ヴィレヅ	野間仁根展 色彩踊る幻想の世界へ	H28.9.9 - 11.26
野間仁根	シロハナサルスベリ	ミウラート・ヴィレヅ	野間仁根展 色彩踊る幻想の世界へ	H28.9.9 - 11.26
野間仁根	田舎の家族	ミウラート・ヴィレヅ	野間仁根展 色彩踊る幻想の世界へ	H28.9.9 - 11.26
野間仁根	漁火	ミウラート・ヴィレヅ	野間仁根展 色彩踊る幻想の世界へ	H28.9.9 - 11.26
野間仁根	兄弟と昆虫	ミウラート・ヴィレヅ	野間仁根展 色彩踊る幻想の世界へ	H28.9.9 - 11.26
野間仁根	昆虫	ミウラート・ヴィレヅ	野間仁根展 色彩踊る幻想の世界へ	H28.9.9 - 11.26
野間仁根	来島水道中渡島附近	ミウラート・ヴィレヅ	野間仁根展 色彩踊る幻想の世界へ	H28.9.9 - 11.26
野間仁根	薔薇	ミウラート・ヴィレヅ	野間仁根展 色彩踊る幻想の世界へ	H28.9.9 - 11.26
野間仁根	瀬戸内海	ミウラート・ヴィレヅ	野間仁根展 色彩踊る幻想の世界へ	H28.9.9 - 11.26
野間仁根	瀬戸内海仲渡島附近	ミウラート・ヴィレヅ	野間仁根展 色彩踊る幻想の世界へ	H28.9.9 - 11.26
野間仁根	街の散歩	ミウラート・ヴィレヅ	野間仁根展 色彩踊る幻想の世界へ	H28.9.9 - 11.26
野間仁根	鳥の会話	ミウラート・ヴィレヅ	野間仁根展 色彩踊る幻想の世界へ	H28.9.9 - 11.26
野間仁根	来島水道	ミウラート・ヴィレヅ	野間仁根展 色彩踊る幻想の世界へ	H28.9.9 - 11.26
野間仁根	人物(壁)	ミウラート・ヴィレヅ	野間仁根展 色彩踊る幻想の世界へ	H28.9.9 - 11.26
野間仁根	家族	ミウラート・ヴィレヅ	野間仁根展 色彩踊る幻想の世界へ	H28.9.9 - 11.26
野間仁根	浜木綿	ミウラート・ヴィレヅ	野間仁根展 色彩踊る幻想の世界へ	H28.9.9 - 11.26
智内兄助	告知・来迎	西条市総合文化会館展示室	智内兄助展	H28.10.19 - 10.25
智内兄助	花の序・樹下	西条市総合文化会館展示室	智内兄助展	H28.10.19 - 10.25
智内兄助	この海の伝説	西条市総合文化会館展示室	智内兄助展	H28.10.19 - 10.25
尾藤二洲	七言絶句	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H29.3.3 - H30.3.31
日下伯巖	繞潤	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H29.3.3 - H30.3.31
森盲天外	富有四海之中	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H29.3.3 - H30.3.31
吉田蔵澤	墨竹	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H29.3.3 - H30.3.31
三輪田米山	和歌(手にとらば…)	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H29.3.3 - H30.3.31
下村為山	柳蔭遊魚図	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H29.3.3 - H30.3.31
下村為山	桜に雀の図	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H29.3.3 - H30.3.31
野間仁根	鳥の会話	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H29.3.3 - H30.3.31
野間仁根	睡れる旅人	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H29.3.3 - H30.3.31
村上三島	五言対句 花乱似無主…	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H29.3.3 - H30.3.31
河東碧梧桐	俳句(温泉めぐりして…)	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H29.3.3 - H30.3.31
桜井忠温	乃木大将	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H29.3.3 - H30.3.31
正岡子規	年賀名刺	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H29.3.3 - H30.3.31
正岡子規	俳句分類初稿本 五月雨	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H29.3.3 - H30.3.31
建島大夢	白井雨山像	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H29.3.3 - H30.3.31
土井要輔	子規坐像	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H29.3.3 - H30.3.31
横江山	義農作兵衛像	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H29.3.3 - H30.3.31
佐々木二六	鐘馗	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H29.3.3 - H30.3.31
横江嘉純	秋山大将騎馬像	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H29.3.3 - H30.3.31
秋山好古	達磨図	愛媛県生涯学習センター	愛媛人物博物館常設展示	H29.3.3 - H30.3.31
真鍋博	海の雪-マリーナ・スノウ(DVD)	東京都写真美術館	調査研究	H29.3.8 - 3.29
正岡子規	梅花	県立神奈川近代文学館	生誕150年 正岡子規展 病牀六尺の宇宙	H29.3.25 - 6.8
正岡子規	陸羯南宛書簡	県立神奈川近代文学館	生誕150年 正岡子規展 病牀六尺の宇宙	H29.3.25 - 6.8
正岡子規	子規庵句会写生図(寄託作品)	県立神奈川近代文学館	生誕150年 正岡子規展 病牀六尺の宇宙	H29.3.25 - 6.8

## IV 調査研究事業

下記のテーマで調査研究を行った。

### 稲田哲也 学芸課長

テーマ：愛媛ゆかりの現代作家研究

内容：

#### 【伊東正次】

「襖絵・日本画展」（4月 西予市立美術館）「赤沢宿襖絵展」（4月 山梨県早川町）「青嵐会展」（4月 日本橋三越ギャラリー）「第3日展」（10月 国立新美術館）「夏目漱石没後100周年記念展 TSUGUMI AR WORKS」（11月 高円寺 山椿美術館）「渺渺展」（1月 いよてつ高島屋）「伊東正次襖絵展」（2月 甲州市 ぶどうの丘美術館）等における展示の状況を確認し、あわせて制作の方向性についてインタビューした。

#### 【砥部焼の現代作家について】

春秋窯、五松園窯、福幸窯、陶彩窯、和将窯、梅乃瀬窯、イロリ工房の作家の活動状況を調査した。

### 梶岡秀一 専門学芸員/担当係長

テーマ：福井江亭・江橋資料の研究、阿部里雪コレクションの研究、日本美術院を中心とする近代日本画史の研究

内容：

#### 【福井江亭・江橋資料の研究】

福井江亭は明治期から昭和初期にかけて活躍した日本画家。川端玉章門下の中心人物として日本青年絵画協会の結成に奔走し、のちには同門の島崎柳塙や結城素明、平福百穂等とともに自然主義を綱領とする「无声会」を結成して明治期の日本画壇において脚光を浴びていたことで知られる。同時に、早くから工芸図案にも関心を抱き、三井呉服店の意匠部で呉服デザインに従事したのち名古屋で工芸図案の振興に努めたことも知られる。江亭自身は江戸東京の人ではあったが、素明や百穂が正岡子規門下に連なる画家たちであり、无声会における写生の革新も子規の写生説に通じると考えられること、さらには三越のデザイナーとして活躍した松山出身の杉浦非水も玉章の門人であり、三越のデザイナーとしては江亭の後輩にあたることから、愛媛の美術史を考える際にも見落とし難い存在であると言える。

東京美術学校教授まで勤めた江亭の美術史上の重要性は明らかではあるが、現存する作品が乏しいことから、これまで充分には研究されていなかった。そうした中で幸いにも、江亭の曾孫にあたる日本画家、福井江太郎氏から、江亭・江橋資料を拝見する機会を与えられた。江亭が遺した粉本・下図を中心に、その子の江橋の下図等も交えた膨大な資料群であり、江橋自身が戦災の中を大切に守り抜き、孫の福井昭雄氏（洋画家、美術教育者）を経て曾孫の江太郎氏へ伝えたものである。

今回は、膨大な資料の内138点を目録化し、『愛媛県美術館 平成27年度年報・研究紀要第15号』に掲載した。

目録に記載した資料の多くは山水画や人物画、花鳥画の粉本や下図であると見られるが、中には図案資料と思われるものも少なくなく、特に三井呉服店の文字が記載された資料が3点見出されたことは注目に値する。3点の内2点は呉服デザインであると見られ、三井呉服店意匠部が呉服デザインを手がける部門だった事実を反映しているが、残る1点は広告デザインの類ではないかと見られ、意匠部員にもそうした役割を担う機会があったことを伝える。江亭にもグラフィック・デザイナーの側面があったこと、そしてそのような意味でも非水の先輩にあたる画家だったことが判る。

そうした観点から、『生誕140年記念 杉浦非水展』図録にも「福井江亭と杉浦非水—福井家伝来の三井呉服店図案資料—」と題する論文を書き、非水を三越の仕事へ導いたのは（非水の恩師として一番に挙げられる黒田清輝ではなく）玉章門下の人脈と気風ではなかったかと思われることを提案した。

### 【阿部里雪コレクションの研究】

昨年に続き、今治市伯方島に住んだ俳人、阿部里雪の旧蔵の俳句関係資料コレクションを研究し、「阿部里雪コレクションに見る俳人と美術家の交流 一下村為山、長谷川竹友、柳瀬正夢を中心に」と題する論文を松山子規会の機関誌『子規会誌』第150号（正岡子規生誕150年記念・子規会誌150号記念特集号）に寄稿した。併せて、愛媛県内最大の地域史研究団体である伊予史談会の12月例会において「阿部里雪旧蔵コレクション」と題する発表を行った。

### 【日本美術院を中心とする近代日本画史の研究】

再興第100回院展の開催に絡み、日本美術院の歴史について愛媛新聞紙上に寄稿した（5回連載）。幕末の松山藩御用絵師遠藤広実にまで遡って院展と愛媛との関係を明らかにし、院展を中心とする近代日本画史において愛媛ゆかりの画家たちが果たした役割が決して小さくはなかったことを論じた。その内容をさらに詳細にする形で「院展と近代日本美術史」と題する2回連続の講座を、展覧会関連イベントとして行った。

### 長井健 専門学芸員

テーマ：杉浦非水研究、近世伊予の絵師研究、伊予地方の宗教美術研究

内 容：

#### 【杉浦非水研究】

企画展「杉浦非水展」の開催に向けて、当館の7,000件に及ぶ非水コレクションの整理・調査を進めるとともに、他館所蔵の関連資料・作品の調査を行った。企画展開催にあたっては、図録執筆・編集を行った。

#### 【近世伊予の絵師研究】

近年、精力的に進めている近世伊予ゆかりの絵師の調査研究について、本年度も継続的に実施した。吉田蔵澤については、一昨年度新たに寄贈された作品3件について、研究紀要において紹介を行った。

#### 【伊予地方の宗教美術研究】

将来的な企画展開催などを見越して、県内各自治体の仏教・神道美術関係の資料の分布状況や状態について調査研究を行った。

### 武田信孝 専門学芸員

テーマ：欧米と日本を中心とした近現代美術史、工芸デザイン史

内 容： 所蔵品展「西洋美術：帰ってきた近代フランス絵画」の開催時期にあわせて「一元祖クールジャパン？ - 近代フランスにおけるジャポニスム」と題し土曜講座の講義を行った。また、開館記念日にあたり、リレー講座「プレイバック!!展覧会」の中で『映画「スター・ウォーズ」の展覧会を巡って』と題し講義を行った。

「ウィリアム・モリス 原風景でたどるデザインの軌跡」の開催にあたり、同展図録に「主要関連人物解説」（5件）「主要関連用語解説」（5件）を寄稿した。なお、平成29年1月、求龍堂が本図録を書籍化し、前掲の拙稿も再録された。同展の開催時期にあわせて「愛媛の博物館講座」（愛媛県生涯学習センター主催「平成28年度コミュニティカレッジ」）の講師として「ウィリアム・モリスの世界～近代イギリスのゆかしい風情～」と題し講義と列品解説を行った。加えて、同展関連行事として、「近代デザインの父ウィリアム・モリスとその作品」「絵本の父ウォルター・クレインとその作品」と題し土曜講座の講義を行い、ショート・レクチャーの講師を計8回、学校等団体のための講座の講師を計3回務めた。

『愛媛県美術館平成27年度年報・研究紀要第15号』（平成29年2月発行）に展覧会評「アングル展」を寄稿した。また、「第63回日本伝統工芸展」松山展（愛媛県教育委員会ほか主催）の開催にあたり、全国紙地方版に作品解説（中矢匡威《白磁鉢》、二宮好史《線文掛け分け釉鉢》）を寄稿した。加えて、平成29年度企画展「ウェールズ国立美術館所蔵 ターナーからモネへ」の開催に向けて、同展図録（平成29年4月発行予定）に章解説1件、作家解説11件、英文翻訳（作品解説）21件を寄稿した。

#### 杉山はるか 主任学芸員

テーマ：映画美術研究、県内外の現代美術調査研究

内 容：

##### 【映画美術研究】

去年に続きアニメーション映画資料を取り上げた「スタジオジブリ・レイアウト展」を開催し、関連講座を館内外で行った。

##### 【県内外の現代美術調査研究】

山口晃展を担当し、同氏についての研究を行った。愛媛県ゆかりの芸術家を中心に調査研究を行い、洋画家・三輪田俊助、高見和秀の作品収蔵につなげた。版画家・吉田勝彦の作品調査を行った。『ZENBI 全国美術館会議機関誌』 Vol.11 ブロック報告「三越に関連したデザインのことなど」を執筆した。

#### 喜安嶺 学芸員

テーマ：日本画画材研究、杉浦非水研究

内 容：

##### 【日本画画材研究】

企画展「第100回再興院展」開催に際して、日本画の技法や使用画材について調査し、本県出身の入選作家、森ゆだね氏（日本美術院院友）と共に講座を行った。また、当館の非水コレクションの中から日本画顔料の整理・調査を行い、講座に反映した。

##### 【杉浦非水研究】

企画展「杉浦非水展」開催に際して、非水コレクションの中から、特にスクラップ群に着目して、調査を行い、図録において執筆した。

#### 八木誠一 教育専門員/担当係長

テーマ：美術館の各種事業と学校との連携を深める手立てについて

内 容： 学校における教科主任会や校長会などあらゆる広報の手段を有効活用し、美術館の取り組みについて紹介するとともに、個別の学校訪問を通じて、美術館への来館者数増加や関連事業への参加依頼を積極的に推進し、学校が美術館を身近に感じ、学校行事や授業、部活動、PTA活動等において効果的に活用する手立てを研究実践した。

#### 鈴木有紀 専門学芸員

テーマ：対話型鑑賞法の考え方を軸とした学校教育との連携の研究

内 容：

##### 【対話型鑑賞法を軸とした学校教育との連携の研究】

平成28年度は文化庁・地域の核事業の補助金により、対話型鑑賞をベースに、次期学習指導要領の柱となるアクティブ・ラーニングを視野に入れた、ファシリテーションスキルを伝えるための「教員対象トレーニング・プログラム」の検証・評価を行った。平成29年度は更に小中学校での授業実験を実施し、現在研究途中である。

#### 田代亜矢子 専門学芸員

テーマ：美術館の教育普及活動について（職場体験等でのプログラム）

内 容： 職場体験やインターンシップ等での受け入れに際し、美術館において自発的な学びの提供プログラムを検討、試行した。

なお、講座・学校対応（館内・出前ワークショップ）等で創作活動を実施するにあたり、対象・人数・目的等を考慮し、実施した。

### 石崎三佳子 専門学芸員

テーマ：創作活動プログラム、技法について

内 容：

#### 【創作活動プログラム】

講座や学校対応、出前ワークショップなどの創作活動を実施するにあたり、対象や目的に適した素材調査や作業工程を検討し、実践した。

#### 【技 法】

日光写真（サイアノタイプ）、ウォーターレス・リトグラフの技法を調査、試行し、日光写真は講座等に取り入れた。

### 檜垣正 教育専門員

テーマ：美術館と学校との連携について

内 容： 博物館教育と学校教育の特性を踏まえ、学校団体のための基本的なプログラム（展覧会観覧やスクールトーク、創作体験等）や職場体験、出前授業等の充実を図った。出前授業では、普段、学校ではあまり行うことができない藍染めを行ったり、児童クラブを訪れ、造形遊びを行ったりした。また、学校における対話型鑑賞法を用いた教育活動のあり方について探った。

## V 教育普及事業

### 1 普及啓発事業

#### (1) 連続講座

##### ① コラグラフ（版画）に挑戦

内 容 いろいろな素材を貼ったり、塗ったりして版を作り、  
素材の表情を写し取る版画に挑戦した。

講 師 石崎三佳子専門学芸員

日 時 5/22（日）・29（日） 各13：30～16：30

募集対象 小学4年生以上 10名

受講人数 延 17 名



##### ② 院展と近代日本美術史〔企画展関連〕

内 容 大正3年に再興されてから第100回を迎えたその激動  
の歴史を紹介した。

講 師 梶岡秀一学芸グループ担当係長

日 時 7/9（土）・16（土） 各14：00～15：30

募集対象 一般 30名

受講人数 延 55 名



##### ③ 美術館新聞をつくろう！

内 容 美術館の「おもしろい」「すごい」「びっくり」を伝  
える新聞をつくった。

講 師 石崎三佳子専門学芸員

日 時 7/27（水）・28（木） 各13：30～16：00

募集対象 一般 各20名

受講人数 延 35 名



##### ④ ねこフェルト〔企画展関連〕

内 容 羊毛をニードルフェルト針で刺すことでフェルト化さ  
せて、「猫」を作成した。

講 師 田代亜矢子専門学芸員

日 時 10/2（日）・16（日） 各13：30～15：00

募集対象 中学生以上 8名

受講人数 延 20 名



##### ⑤ ゴム版画で年賀状をつくろう

内 容 「ゴム版画」でオリジナルの年賀状をつくった。

講 師 檜垣正教育専門員

日 時 12/4（日）・18（日） 各13：30～16：00

募集対象 小学校中学年以上 14名

※小学生は保護者同伴

受講人数 延 24 名



⑥リレーレクチャー「大好き！非水」 [企画展関連]

内 容 企画展「生誕140年 杉浦非水」に関連し、日本のグラフィックデザインのパイオニアである非水を多様な視点から紹介した。

講 師 梶岡秀一学芸グループ担当係長  
長井健専門学芸員  
喜安嶺学芸員

日 時 3/11 (土)・18 (土)・25 (土) 各14:00~

募集対象 一般 30名

受講人数 延 67 名



(2) 一日講座 (同一講座は、基本的に同じ内容を実施)

①手づくりアニメーション [企画展関連]

内 容 ゴートロープという簡易なアニメーションづくりを通して、動画の原理を理解するとともに、創造の楽しさを味わった。

講 師 八木誠一普及グループ担当係長

日 時 5/1 (日)・15 (日) 各13:30~15:30

募集対象 小学校中学年以上 各10名

受講人数 延 22 名



②Kami・カミ・かみ

内 容 紙を折って作った飛ぶ種の模型「くるくる」を飛ばしたり、裁断紙のプールで遊んだりした。

講 師 田代亜矢子専門学芸員

日 時 6/25 (土)・26 (日)

①各11:00~12:00

②各14:00~15:00

募集対象 小学校低学年 各12名

受講人数 延 81 名



③たんけんはっけん・ブータン王国 [企画展関連]

内 容 ①ブータン展の中で自分が一番気になるもの、②ブータンの文様、③ブータンの仏像、④ブータン国王夫妻の四つをテーマにした対話形式のワークシートをもとに展覧会を楽しんだ。

講 師 鈴木有紀専門学芸員・当館ガイドボランティア

日 時 8/7 (日)・14 (日)・21 (日)・28 (日)

各10:00~15:00 ※時間内いつでも

募集対象 どなたでも参加可能

受講人数 延 898 名



④文様deデザイン [企画展関連]

内 容 オリジナルの文様を考え、折り紙に描き、はさみやカッターで文様を切り取り、うちわやぼち袋に貼り付け、生活に役立てるものを作った。

講 師 檜垣正教育専門員

日 時 8/7 (日)・21 (日) 各13:30~15:00

募集対象 小学生以上 各10名

受講人数 延 11 名





10	7/9	連続講座「院展と日本近代美術史」	梶岡 秀一
11	7/16	連続講座「院展と日本近代美術史」	梶岡 秀一
12	7/23	超入門！日本画のレシピ	喜安 嶺
13	7/30	ブータン展関連事業	鈴木 有紀
14	8/6	ブータン展関連ワークショップ スピンドルで糸紡ぎ①	田代亜矢子
15	8/13	ブータン展をじっくり「みる・考える・話す・聴く」	鈴木 有紀
16	8/20	ブータン展関連事業 フロアレクチャー	八木 誠一
17	8/27	ブータン展関連事業	鈴木 有紀
18	9/3	ブータン展関連事業 ワークショップ スピンドルで糸紡ぎ②	田代亜矢子
19	9/10	「杉浦非水展」プレ講座② 非水デザイン黄金時代—大正期、三越時代を中心に	長井 健
20	9/10	ブータン展関連事業	鈴木 有紀
21	9/17	ブータン展関連事業	鈴木 有紀
22	9/17	ひっかきはんが	石崎三佳子
23	9/24	素描の楽しみ	八木 誠一
24	10/1	ミニアトリエ（紡ぎ）	田代亜矢子
25	10/8	幕末明治の猫ブーム	梶岡 秀一
26	10/15	小話—絵師・山口晃のあれこれ	杉山はるか
27	10/22	美術の中の猫たち	梶岡 秀一
28	10/29	消しゴムで猫スタンプをつくろう	檜垣 正
29	11/5	所蔵品展フロアレクチャー	長井 健
30	11/12	山口晃展フロアレクチャー	杉山はるか
31	11/19	動物の美と美術	梶岡 秀一
32	11/26	ミニアトリエ（紡ぎ）	田代亜矢子
33	12/3	ミニアトリエ（紡ぎ）	田代亜矢子
34	12/10	「杉浦非水展」プレ講座③ヨーロッパ遊学以降、後半生の仕事	長井 健
35	12/17	非水の遊び〈クリスマス番外編〉 ひかりとかげの愉しみ	喜安 嶺
36	1/7	ミニアトリエ（紡ぎ）	田代亜矢子
37	1/14	プレス機を使って 型押しタグづくり	石崎三佳子
38	1/21	葉っぱの細密画に挑戦	八木 誠一
39	1/28	所蔵品展フロアレクチャー	喜安 嶺
40	2/4	近代デザインの父ウィリアム・モリスとその作品	武田 信孝
41	2/11	絵本の父ウォルター・クレインとその作品	武田 信孝
42	2/18	おひさまで青色写真を作ろう	石崎三佳子
43	3/4	杉浦非水展フロアレクチャー	長井 健
44	3/11	非水のブックデザイン	長井 健
45	3/18	杉浦非水、そのヒトに近づく—愛媛県美術館のコレクションから	喜安 嶺
46	3/25	杉浦非水と近代日本画	梶岡 秀一

(4) コレクショントーク 鑑賞の初心者を対象にした対話による作品鑑賞

内 容 「みる・考える・話す・聴く」という思考サイクルと「どこからそう思う？」という質問を通して物事の見方・考え方の育成を目的とした鑑賞プログラム。ガイドボランティアが鑑賞のナビゲーターを務める。

講 師 当館学芸員・当館作品ガイドボランティア

日 時 水・金・日曜日 各14:00~15:00

参加人数 延 810 名（開催回数 82回）

## 2 創作活動支援事業

### (1) アトリエの設置

創作活動ができる場として、アトリエ1（版画全般）、アトリエ2（染織、木工、写真等）を設置し、県民に開放している。南館耐震化工事のため、6月から閉室したが、10月から新館ハイビジョンギャラリーで紡ぎのミニアトリエを開催した。

#### アトリエ利用状況

（単位：開館日数以外は人）

区 分	開館日数	利用人数				計
		アトリエ1	アトリエ2	ハイビジョンギャラリー	アトリエひろば	
4月	26	34	116	—	84	234
5月	26	73	241	—	120	434
6月	—	—	—	—	—	—
7月	—	—	—	—	—	—
8月	—	—	—	—	—	—
9月	—	—	—	—	—	—
10月	1	—	—	4	—	4
11月	1	—	—	4	—	4
12月	1	—	—	4	—	4
1月	1	—	—	4	—	4
2月	—	—	—	—	—	—
3月	—	—	—	—	—	—
計	56	107	357	16	204	680
1日平均		2.1 (開室日数 52日)	6.9 (開室日数 52日)	4 (開室日数4日)	3.9 (開室日数 52日)	12.1

### (2) 創作学習の支援

アトリエ等での創作活動を行うにあたって、制作方法や技法などについて相談にのり、アドバイスをを行った。また、アトリエの利用促進のため、下記の事業を開催した。

#### ①アトリエ教室

初めてアトリエを利用する方に、利用者の要望に対応した基本的な機材の使い方や制作手順を指導するワークショップを開催した。

日 時 アトリエ1（版 画） 第1・3水曜日・土曜日

アトリエ2（多目的） 第2・4水曜日・土曜日

種 目 シルクスクリーン、織り、紡ぎ、染め（インド藍）、  
写真（フィルム現像・紙焼き）

対 応 者 石崎三佳子専門学芸員・檜垣正教育専門員・田代亜矢子専門学芸員

参加人数 延 31 名（開催回数 10回）

#### ②アトリエひろば

いつでも気軽に創作遊びができる空間をアトリエ前に設置した。

日 時 美術館開館日・開館時間

内 容 布絵遊び

参加人数 延 204 名

#### ③夏休みイベント「ルンタ（旗）をつくろう」

日 時 8/4（木）・11（木・祝）

各10：30～11：30・14：00～15：00

内 容 開催中のブータン展にちなみ、ルンタ（風の馬という意味の経文を書いてある旗）をイメージし、布に化学染料で自由に描くことを楽しんだ。

参加人数 延 56 名



### 3 美術情報関係事業

#### (1) 美術館情報発信

##### ① ホームページの公開

美術館の概要、展覧会や講座の案内などを紹介している。 (<http://www.ehime-art.jp/>)

##### ② 年間予定表「みるん・するん」

みるん（展覧会スケジュール）・するん（教育普及プログラム）を掲載したイベントスケジュールを半期毎に変形6折れで、各10,000部発行した。

##### ③ 美術館ニュース「Canforo（カンフォロ）」の発行

第52号（平成28年7月）、第53号（平成29年1月）をA4版、4頁で各2,000部刊行した。



【第52号】



【第53号】

##### ④ メールマガジンの発行

メールマガジン「カンフォロ」を月1回発行している。

#### (2) 美術情報の提供

##### ① 美術館情報図書コーナーの設置

新館1階に美術情報図書コーナーを開設、一般の利用に役立てている。  
収蔵図書数 計38,072冊（閉架を含む）

##### ② DVD上映ブース

美術情報図書コーナー内に2台のDVD上映ブースを設置し、希望者が視聴できる。  
上映DVD数 計46番組

### 4 他機関との連携事業

#### (1) 研修事業（館内）

美術館活用を希望する団体からの研修依頼に応え、当館学芸員及び職員が講師を務めた。

##### ① 教員研修の受け入れ

	研修名	日時	対象者	人数	研修内容
1	平成28年度県立学校10年 教職経験者研修会	7/22(金) 10:00~16:00	高等学校教諭	1	対話型鑑賞、 美術館の保存の取り組み、 作品の取扱い
	合 計			1	

②学校団体等の受け入れ

ア 職場体験・進路学習への対応

	研修名	日時	対象者	人数	研修内容
1	松山市立道後中学校	7/13(水)・14(木) 9:30~16:30	中学2年生	2	カンフォロ発送作業補佐、 館外プログラム準備等
2	松山市立鴨川中学校	9/27(火)・28(水) 9:30~15:30	中学2年生	2	企画展遊び展示の準備、 開展式対応補佐等
3	松山市立湯山中学校	9/28(水)・29(木) 9:30~16:00	中学2年生	2	開展式対応補佐、 講座試作、監視業務等
4	松山市立垣生中学校	9/29(木)・30(金) 9:30~16:00	中学2年生	2	講座試作、監視業務、 講座準備等
5	松山市立東中学校	9/30(金) 9:30~16:00	中学2年生	2	講座準備・ 対話型鑑賞法体験等
6	松山市立旭中学校	10/18(火)・19(水) 9:30~15:00	中学2年生	1	開館記念日準備、 対話型鑑賞等
7	松山市立椿中学校	10/20(木)・21(金) 9:30~16:00	中学2年生	1	対話型鑑賞、 開館記念日準備等
8	松山市立南第二中学校	11/9(水)・10(木) 9:30~17:00	中学2年生	2	監視業務等、対話型鑑賞、 開館記念日準備等
9	愛媛県立松山聾学校	11/16(水)・17(木) 9:30~15:30	中学2・3年生	2	講座準備対応、対話型鑑賞、 開館記念日準備等
10	松山市立余土学校	11/29(火) 9:30~15:00	中学2年生	3	美術館施設案内、作品整理、 講座準備等
合 計				17	

イ 鑑賞カリキュラムへの対応

展 覧 会 名	児童・生徒数						合 計
	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	大学・ 専門学校	特別支援 学校等	
1 特別展 生命大躍進				1校			1校
				5人			5人
2 スタジオジブリ・レイアウト展	3校	7校	17校	23校	7校	1校	58校
	117名	376名	676人	753人	166人	62人	2,150人
3 再興第100回院展				1校			1校
				113人			113人
4 ブータン・しあわせに 生きるためのヒント			2校	3校			5校
			34人	101人			135人
5 いつだって猫展	1校	5校	2校	4校			12校
	39名	372人	22人	191人			624人
6 ウィリアム・モリス 原風景でたどるデザインの軌跡	3校	16校	7校	7校	3校	1校	18校
	84名	625人	310人	125人	84人	11名	306人
7 生誕140年 杉浦非水 開花するモダンデザイン		11校	4校		1校		20校
		828人	320人		23名		1,230人
8 所蔵品展		4校	1校		4校		9校
		167人	92人		114人		373人
合 計	4校	29校	30校	45校	15校	1校	124校
	156人	1,804人	1,204人	1,359人	351人	62人	4,936人

ウ 創作体験学習等の受け入れ

学校団体等の要望により、アトリエでの創作体験学習等の対応をした。

※人数の( )は引率者数

	学校名	日時	対象者	人数	活動内容
1	大阪市立 咲くやこの花中学校	5/12(木) 14:00~16:40	2年生	20 (2)	○パステル・水彩絵具作り ○対話型鑑賞・企画展自由鑑賞
2	新田高等学校	5/20(金) 9:40~11:30	1年生	36 (2)	○パステル・水彩絵具作り ○企画展自由鑑賞
3	環太平洋大学短期大学部	6/26(日) 13:00~16:40	学生	11 (1)	○対話型鑑賞・所蔵品展自由鑑賞 ○講座「kami・カミ・かみ」の体験
4	エッグ&チック	8/17(水) 10:00~12:00	小学生	11 (1)	○対話型鑑賞・講座 「たんけんはっけん」の体験
5	環太平洋大学短期大学部	11/13(日) 15:00~17:00	学生	12 (1)	○所蔵品展鑑賞・対話型鑑賞 ○講座「ダンボールで椅子」の体験
6	高齢者大学校	1/19(木) 13:30~16:00	受講生	54 (2)	○対話型鑑賞・企画展・ 所蔵品展自由鑑賞 ○創作体験「エンボスでカードを作る」の体験
合計				144 (9)	

③インターンシップ研修等

	研修名	日時	対象者	人数	研修内容
1	愛媛県 インターンシップ研修会	9/14(水)~ 9/17(土) 9:30~18:00	松山大学	1	作品整理補助、広報活動補助、館外活動準備補助、監視業務、環境整備等

(2) 研修事業(館外)

講師派遣の依頼に応え、当館学芸員及び職員を講師に派遣、対応した。

①図画工作科校内研修

内容 対話型鑑賞教員研修

日時 4/27(水)・8/29(月)・12/22(木) 各15:20~16:30

場所 松前町立北伊予小学校

講師 鈴木有紀専門学芸員

参加人数 延 86名

②朝の活動・対話型鑑賞法の実践

内容 対話型鑑賞の体験

日時 5/26(木)・6/16(木)・6/30(木)・9/24(土)・10/13(木)・10/20(木)・11/24(木)・12/15(木)・1/26(木)・2/23(木)・3/9(木) 各8:00~8:25

場所 松前町立北伊予小学校

講師 鈴木有紀専門学芸員、ガイドボランティア4名

参加人数 1,692名

③図画工作科学習

内容 対話型鑑賞

日時 第1回:6/14(火) 9:20~10:05

第2回:9/8(木) 13:50~14:35

第3回:10/26(水) 9:20~10:05

場所 松山市立堀江小学校

講師 鈴木有紀専門学芸員、ガイドボランティア3名

参加人数 111名

④中高生向けの職育誌「ココロエ愛媛」キャリア授業／原印刷株式会社主催

内 容 キャリア教育の一環として、スタジオジブリ展をテーマに宮崎・高畑監督の仕事や学芸員の職務などを紹介  
日 時 6/15 (木) 10:30~12:00  
場 所 松前町立岡田小学校  
講 師 杉山はるか主任学芸員  
参加人数 89 名

⑤ミュージアムキッズ！全国フェア／こどもひかりプロジェクト主催

内 容 「ひっかきはんが(スチレン版画)」の体験  
日 時 6/25 (土) 14:00~19:00・6/26 (日) 10:00~15:00  
場 所 仙台卸商センター産業見本市会館 サンフェスタ  
講 師 石崎三佳子専門学芸員 (補助：仙台市内の大学生)  
参加人数 171 名

⑥文化体験教室

内 容 ピンホール写真の体験  
日 時 6/28 (火) 13:30~16:00  
場 所 松山市立東中学校  
講 師 石崎三佳子専門学芸員・田代亜矢子専門学芸員  
参加人数 26 名

⑦窪田小学校図画工作科ゲストティーチャー

内 容 クロッキーの体験  
日 時 7/8 (金) 9:00~12:00  
場 所 松山市立窪田小学校  
講 師 八木誠一普及グループ担当係長  
参加人数 53 名

⑧愛媛新聞カルチャースクール特別講座「いよ食談会」

内 容 ブータン展についての紹介  
日 時 7/19 (火) 11:30~13:30  
場 所 国際ホテル松山  
講 師 鈴木有紀専門学芸員  
参加人数 60 名

⑨サマーチャレンジ (松山市立新玉小学校主催)

内 容 ピンホール写真の体験  
日 時 7/22 (金) 9:00~12:00  
場 所 新玉公民館  
講 師 石崎三佳子専門学芸員・田代亜矢子専門学芸員・檜垣正教育専門員  
参加人数 25 名

⑩素鷺小学校わくわくスクール

内 容 ローラー版画と藍染めの体験を実施  
日 時 【ローラー版画】7/29 (金)  
【藍染め】8/1 (月) 各10:00~12:00  
場 所 松山市立素鷺小学校  
講 師 石崎三佳子専門学芸員・田代亜矢子専門学芸員・檜垣正教育専門員  
参加人数 【ローラー版画】25 名  
【藍染め】29 名

⑪わたしの町の宝物 こども絵画教室／松山市立清水公民館主催

内 容 写生指導  
 日 時 8/6 (土) 13:00～16:00  
 場 所 松山市立清水小学校  
 講 師 八木誠一普及グループ担当係長  
 参加人数 27 名

⑫椿児童クラブ第2「絵の具でぺたぺた」

内 容 絵の具を使った創作体験  
 日 時 8/9 (火) 10:00～11:30  
 場 所 松山市立椿小学校  
 講 師 石崎三佳子専門学芸員・田代亜矢子専門学芸員・檜垣正教育専門員  
 参加人数 32 名

⑬作って遊ぼう おもしろ科学／小野地区青少年健全育成連絡協議会主催

内 容 ピンホール写真の体験  
 日 時 8/19 (金) 8:30～12:00  
 場 所 小野公民館  
 講 師 石崎三佳子専門学芸員・田代亜矢子専門学芸員・檜垣正教育専門員  
 参加人数 180 名

⑭桑原小学校校内研修会

内 容 コラージュ制作  
 日 時 8/19 (金) 8:30～12:00  
 場 所 松山市立桑原小学校  
 講 師 八木誠一普及グループ担当係長  
 参加人数 28 名

⑮双葉児童クラブ造形遊び「新聞紙で遊ぼう」

内 容 新聞を使った創作体験  
 日 時 8/23 (火) 10:00～11:30  
 場 所 松山市立双葉小学校  
 講 師 石崎三佳子専門学芸員・田代亜矢子専門学芸員・檜垣正教育専門員  
 参加人数 85 名

⑯図画工作科「対話型鑑賞法」

内 容 対話型鑑賞の体験  
 日 時 8/29 (月) 13:00～14:30  
 場 所 松前町立北伊予小学校  
 講 師 鈴木有紀専門学芸員、ガイドボランティア7名  
 参加人数 450 名

⑰山本修司作品展トークイベント

内 容 山本修司氏の個展会場で山本氏との対談  
 日 時 9/22 (木・祝) 15:00～16:30  
 場 所 ミュゼ里山房  
 講 師 杉山はるか主任学芸員  
 参加人数 35 名

⑱平成28年度コミュニティ・カレッジ愛媛の博物館・研究機関講座（愛媛県生涯学習センター主催）

内 容 「生誕140年 杉浦非水展」広報を兼ねて、非水の生涯と作風についての講座  
日 時 9/28（水） 14：00～16：00  
場 所 愛媛県歴史文化博物館  
講 師 長井健専門学芸員  
参加人数 7 名

⑲図画工作科造形会（於：松山市立味酒小学校）

内 容 道郊外電車をモチーフにした「電車の空想画」の制作  
日 時 9/28（水） 9：35～12：00  
場 所 松山市立味酒小学校  
講 師 八木誠一普及グループ担当係長  
参加人数 141 名

⑳津田アートデイ2016

内 容 ピンホール写真、コラグラフ（版画）の体験を実施  
日 時 10/4（月） 10：30～15：35  
場 所 松山市立津田中学校  
講 師 石崎三佳子専門学芸員・田代亜矢子専門学芸員・檜垣正教育専門員  
参加人数 【ピンホール写真】25 名、  
【コラグラフ（版画）】39 名

㉑北条南中学校 文化体験学習

内 容 梱包アートの体験  
日 時 10/30（日） 10：00～11：40  
場 所 松山市立北条南中学校  
講 師 石崎三佳子専門学芸員・田代亜矢子専門学芸員  
参加人数 25 名

㉒砥部中学校文化祭

内 容 対話型鑑賞、インド藍染めの体験  
日 時 11/3（木） 13：00～15：00  
場 所 砥部町立砥部小学校  
講 師 【対話型鑑賞】 鈴木有紀専門学芸員、ガイドボランティア  
【インド藍染め】 田代亜矢子専門学芸員・檜垣正教育専門員  
参加人数 【対話型鑑賞】24 名  
【インド藍染め】26 名

㉓久谷中学校文化祭

内 容 クリスマスリースの制作  
日 時 11/3（木） 8：30～11：00  
場 所 松山市立久谷中学校  
講 師 八木誠一普及グループ担当係長  
参加人数 14 名

㉔伊予史談会 平成28年12月例会

内 容 当館が寄託を受けた阿部里雪コレクションについての講話  
日 時 12/11（日） 9：30～12：00  
場 所 愛媛県生活文化センター  
講 師 梶岡秀一学芸グループ担当係長  
参加人数 61 名

②⑤生石児童クラブ「大きな風船をつくろう」

内 容 ビニール袋を使った創作体験  
 日 時 12/22（木） 13：30～15：00  
 場 所 松山市立生石小学校  
 講 師 石崎三佳子専門学芸員・田代亜矢子専門学芸員・檜垣正教育専門員  
 参加人数 57 名

②⑥姫山児童クラブ「新聞紙で遊ぼう」

内 容 新聞を使った創作体験  
 日 時 12/26（月） 10：00～11：30  
 場 所 松山市立姫山小学校  
 講 師 石崎三佳子専門学芸員・田代亜矢子専門学芸員・檜垣正教育専門員  
 参加人数 30 名

②⑦多機能学童保育広場すくっと「型染め」

内 容 沈殿藍、柿渋、墨の型染め体験  
 日 時 12/27（火） 10：00～12：00  
 場 所 多機能学童保育広場すくっと  
 講 師 田代亜矢子専門学芸員・檜垣正教育専門員  
 参加人数 17 名

②⑧北条児童クラブ「新聞紙で遊ぼう」

内 容 新聞を使った創作体験  
 日 時 1/6（金） 13：30～15：20  
 場 所 松山市立北条小学校  
 講 師 石崎三佳子専門学芸員・田代亜矢子専門学芸員  
 参加人数 30 名

②⑨愛媛の博物館講座（愛媛県生涯学習センター主催「平成28年度コミュニティカレッジ」）

内 容 「日本美術の猫たち」について  
 日 時 1/11（土） 14：00～16：00  
 場 所 愛媛県総合科学博物館  
 講 師 梶岡秀一学芸グループ担当係長  
 参加人数 13 名

③⑩愛媛新聞カルチャースクール特別講座「いよ食談会」

内 容 杉浦非水展について  
 日 時 1/18（水） 11：30～13：30  
 場 所 海鮮北斗  
 講 師 長井健専門学芸員  
 参加人数 40 名

③⑪愛媛の博物館講座（愛媛県生涯学習センター主催「平成28年度コミュニティカレッジ」）

内 容 「ウィリアム・モリスの世界～近代イギリスのゆかしい風情～と題し、研修室で「ウィリアム・モリス 原風景でたどるデザインの軌跡」展のみどころを紹介した後、同展会場でのギャラリー・トークを行った。  
 日 時 1/26（木） 13：30～15：30  
 場 所 愛媛県美術館  
 講 師 武田信孝専門学芸員  
 参加人数 19 名

③生涯学習フェスタ（愛媛県生涯学習センター主催）

内 容 藍と柿渋の型染め体験  
日 時 2/26（日） 10：00～15：30  
場 所 愛媛県生涯学習センター  
講 師 田代亜矢子専門学芸員・檜垣正教育専門員

(3) 大学との連携

①平成 28 年度 博物館実習

学芸員資格取得のための博物館実習の受け入れを行った。  
実習期間 8/3（水）～9（火） ※8/8（月）は休み。  
受入大学 愛媛大学法文学部、愛媛大学教育学部、高知大学教育学部、立命館大学文学部、京都造形芸術大学芸術学部、静岡文化芸術大学文化政策学部、桜美林大学リベラルアーツ学群、筑波大学芸術専門学群  
実 習 生 14 名

②愛媛大学「博物館教育論」

学芸員資格取得のための博物館学課程科目の授業を行った。  
日 時 9/2（金） 10：30～17：30  
講 師 鈴木有紀専門学芸員・石崎三佳子専門学芸員・田代亜矢子専門学芸員  
参加人数 69 名

③愛媛大学「博物館資料論」

学芸員資格取得のための博物館学課程科目の授業を行った。  
日 時 12/27（火） 10：30～17：30・28（水）10：30～15：50  
講 師 稲田哲也学芸課長・梶岡秀一学芸グループ担当係長・長井健専門学芸員  
武田信孝専門学芸員・杉山はるか主任学芸員・喜安嶺学芸員  
参加人数 63 名

④愛媛大学理学部「博物館資料保存論」

学芸員資格取得のための博物館学課程科目の授業を行った。  
日 時 9/22（木） 13：30～15：00  
講 師 長井健専門学芸員、喜安嶺学芸員  
参加人数 68 名

(4) その他

①第 22 回全国「かまぼこ板の絵」展覧会知事賞選考委員

日 時 5/31（水） 13：30～14：30  
依 頼 先 文化・スポーツ振興課  
対 応 者 稲田哲也学芸課長

②平成 28 年度「えひめこども美術展」第 44 回展運営委員

日 時 6/4（土） 13：00～15：00  
依 頼 先 愛媛美術教育連盟  
対 応 者 檜垣正教育専門員

③大洲市指定文化財見直し事業に係る調査

日 時 7/7（木） 10：00～  
主 催 大洲市教育委員会  
対 応 者 梶岡秀一学芸グループ担当係長

④第36回愛媛の陶芸展 審査及び表彰

日 時 審査：7/12（火） 13：30～ 表彰：8/26（金） 9：10～  
主 催 愛媛陶芸協会・愛媛新聞社  
対 応 者 稲田哲也学芸課長

⑤県民総合文化祭プログラム表紙原画デザイン選考及び表彰

日 時 審査：8/4（木） 10：00～12：00 表彰：10/3（日） 16：30～  
主 催 愛媛県文化・スポーツ振興課  
対 応 者 稲田哲也学芸課長

⑥京都国立近代美術館 京都国立近代美術館企画審査委員会審査委員委嘱

日 時 10/28（水） 10：00～13：00  
依 頼 先 独立行政法人国立美術館 京都国立近代美術館  
対 応 者 梶岡秀一学芸グループ担当係長

⑦平成28年度障がい者芸術活動支援事業作品展審査及び表彰

日 時 審査：1/12（木） 14：00～ 表彰：2/1（水） 14：30～  
主 催 障がい福祉課  
対 応 者 稲田哲也学芸課長

⑧平成28年度文化庁・地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業

愛媛県美術館・博物館・小中学校共働による人材育成事業「児童・生徒の思考力を育むファシリテーター育成事業②」

(1)トレーニングプログラムの開催

日 時 6/5（日）8/24（水）25（木）26（金）1/29（日）2/12（日）の各10：00～17：00  
主 催 愛媛県美術館・博物館・小中学校共働人材育成事業実行委員会  
参加人数 180 名

(2)トレーニングプログラム評価・検討会議

日 時 6/5（日）7/24（日）9/25（日）2/19（日） 13：00～17：00  
主 催 愛媛県美術館・博物館・小中学校共働人材育成事業実行委員会  
参加人数 80 名

(3)研修生実践状況調査

日 時 10/25（火）11/2（水）11/21（月）12/5（月）終日  
主 催 愛媛県美術館・博物館・小中学校共働人材育成事業実行委員会  
参加人数 180 名

## 5 その他

(1)第18回愛媛県美術館開館記念イベント

にぎわいのある美術館づくりを目指し、愛媛県美術館開館記念日である11月27日を多くの方に美術館に親しんでいただく特別な日として祝し、11月27日（日）に各種事業を実施した。

①リレー講座「プレイバック!! 展覧会」

時 間 9：50～15：20  
場 所 ハイビジョンギャラリー  
内 容 過去に開催した展覧会の中から、担当学芸員が思い出深いものを振り返った。  
9：50～10：30 洲之内徹と色で結びついた画家、田中岑  
10：40～11：20 おもひでの写真作品たち  
11：30～12：10 映画「スター・ウォーズ」の展覧会を巡って  
13：50～14：30 仏像展示よもやま話  
14：40～15：20 日本美術の巨匠たち  
講 師 当館学芸グループ学芸員  
参加人数 65 名

② エントランス ミニコンサート（友の会協賛事業）

時 間 13：00～13：45、15：45～16：30  
場 所 エントランスホール  
内 容 大空佳穂里（ピアノ）原田まゆみ（声楽）による演奏  
参加人数 260 名

③ 創作活動

ア てづくりワークショップ

時 間 11：00～15：00  
場 所 前庭  
内 容 県内博物館等の協力を得て、簡単な創作体験を実施した。  
・「紙で遊ぼう」愛媛県産業技術研究所  
・「ペットボトルで液状化現象の実験モデルをつくろう」  
「アンモナイトのレプリカをつくろう」愛媛県総合科学博物館  
・「くるピカりん」えひめこどもの城  
・「ピカピカ銅鏡みがき☆」松山市考古館  
・「ミニクリスマスツリーづくり」愛媛県美術館

参加人数 248 名

イ 大地は大きな黒板だ！

時 間 11：30～12：00、14：00～14：30  
場 所 前庭  
内 容 石畳のスペースに、チョークで自由に絵を描くワークショップを予定していたが、雨天により中止した。

④ 図録進呈

①、③の参加者を対象に過去の展覧会図録を進呈した。  
配布冊数 56冊

## VI 貸館事業

### 1 展示施設の利用方法

県民の美術活動の推進及び創作成果の発表の場として、新館特別展示室（1～3）、講堂、研修室、南館県民ギャラリー（1～12）、を有料で貸与している。 ※28年度のみ常設展示室（1～3）も貸与した。

#### (1) 仮受付

使用日の1年前の月の初日に仮受付を行う。ただし、研修室のみ使用日の6ヶ月前からの仮受付となる。

#### (2) 申請

使用日の2ヶ月前頃に、使用許可申請書の様式を利用者に発送し、使用者の申請により使用を許可する。

#### (3) 使用料納付

使用許可後、納入通知書を利用者に送付し、利用者は、使用前に納入する。

#### (4) 利用時間及び休館日

利用時間：午前9時40分～午後6時。

休館日：毎週月曜日（第1月曜日を除く）、第1月曜日の翌日及び12月29日～1月3日。

（祝日及び振替休日にあたる場合は、その翌日）

#### (5) 搬出入

貸館は、原則として1週間単位で実施している。（新館講堂、研修室は除く。）

搬入は使用期間内の初日に、搬出は最終日に実施している。

#### (6) 使用料

別表のとおり。

（別表） 愛媛県美術館施設使用料

区 分			使用料（1日）	
新 館	特別展示室1	入場料が無料の場合	4,920円	
		入場料が有料の場合	7,870円	
	特別展示室2	入場料が無料の場合	3,460円	
		入場料が有料の場合	5,530円	
	特別展示室3	入場料が無料の場合	5,760円	
		入場料が有料の場合	9,210円	
	講 堂	入場料が無料の場合	午前9時40分から正午まで	1,790円
			午後1時から午後6時まで	2,970円
			全 日（午前9時40分から午後6時まで）	4,760円
		入場料が有料の場合	午前9時40分から正午まで	2,860円
			午後1時から午後6時まで	4,750円
			全 日（午前9時40分から午後6時まで）	7,610円
研 修 室	午前9時40分から正午まで	1,970円		
	午後1時から午後6時まで	2,580円		
	全 日（午前9時40分から午後6時まで）	4,550円		
南 館	県民ギャラリー1		14,670円	
	県民ギャラリー2		11,530円	
	県民ギャラリー3		3,130円	
	県民ギャラリー4		4,180円	
	県民ギャラリー5		4,180円	
	県民ギャラリー6		2,080円	
	県民ギャラリー7		2,080円	
	県民ギャラリー8		6,280円	
	県民ギャラリー9		2,720円	
	県民ギャラリー10		2,810円	
	県民ギャラリー11		2,810円	
	県民ギャラリー12		3,130円	
	すべての県民ギャラリー		52,860円	

## 2 展示施設の利用状況

### 新館

	展覧会名	会期	展示室	日数	内容	入場者数	観覧料
6月	第27回愛媛独立書展	6/1～6/5	特別展示室1～3	5	書道展	1,063	無料
	現美展 2016	6/8～6/12	特別展示室1～3	5	絵画、写真、オブジェ等の展示	428	無料
	第47回泰申書展・丙申歳字都宮泰然併催書展コレクション展	6/15～6/19	特別展示室1～3	5	書道作品展コレクション展	434	無料
	1.2016円くて明るい光 韓国禪美術展 2.2016輝く荘厳 蓮華藏世界 西來 金宣希 展	6/21～6/25	特別展示室1・2	5	1.伝統禅画と応用画 2.伝統仏画と応用画	186	無料
	エヒメデザイン協会20周年企画 告ラブレター白展	6/22～7/3	特別展示室3	11	一般から募集した誰かに伝えたい一言を様々な手法でビジュアル化して展示する	835	無料
28年6月合計				31		2,946	
7月	第46回世界児童画展四国展	7/9～7/10	特別展示室1～3	2	四国4県の入選作品249点と国内特別賞(他県)5点、海外作品61点を展示	559	無料
	ARTWORKS Vol.20 SAMURAI Ver. Schwarz Fluss★ヒロ松山2人展	7/13～7/17	特別展示室1	5	書道、工芸、墨絵	1,458	無料
	第1回日本画と写真 川瀬照・深山なお二人展	7/13～7/17	特別展示室2	5	日本画・写真	1,458	無料
	第3回左官の技 梶田高弘展	7/13～7/17	特別展示室3	5	コテ絵デザインアート	1,458	無料
	第39回愛媛女流書家連盟展	7/20～7/24	特別展示室1～3	5	書作品	1,541	無料
第15回地域交流美術展とスマイルキッズ	7/27～7/31	特別展示室1～3	5	油彩、水彩、日本画、工作などの作品展示	882	無料	
28年7月合計				27		7,356	
8月	第68回毎日書道展四国展	8/10～8/14	特別展示室1～3 常設展示室1～3	6	書道作品展示	5,951	一般 500円 大学生 300円 (高校生以下、65歳以上 無料)
	平成28年度 手をつなぐ子らの作品展	8/16～8/21	常設展示室3	6	障がいのある幼児児童生徒の作品(絵画、版画、デザイン、書等)	732	無料
	第6回 松山エアモデラーズクラブ作品展 展示会 2016“翼堂々”	8/20～8/21	特別展示室2・3	2	模型	319	無料
	第35回書神会全国書道展覧会	8/25～8/28	特別展示室1～3 常設展示室1～3	4	書道	984	無料
	第3弾 2016白鳥龍介と世界の名画展	8/31～9/4	特別展示室1・2	5	洋画・水墨画・漢字・絵皿と世界の名画約70点	244	無料
	伊賀上令子遺作展	8/31～9/4	常設展示室3	5	日本画	1,048	無料
28年8月合計				28		9,278	
9月	第46回愛媛新興美術展	9/7～9/11	特別展示室1	5	日本画	571	無料
	2016年近美四国支部展	9/7～9/11	特別展示室2・3	5	洋画・日本画・ミクストメディア	754	無料
	石村嘉成展 環境大臣賞受賞記念 私の生きもの図鑑II	9/7～9/14	常設展示室3	7	版画と絵画の作品展	5,401	300円(高校生以上) 小中学生無料 障がい、手帳をお持ちの方及びその介護者1名無料
	第45回公募墨雲書道展	9/14～9/18	特別展示室1～3	5	書道作品	521	無料
	CCE AWARD 2016	9/16～9/17	常設展示室3	2	印刷物やテレビCMなどの作品展示と審査	300	無料
	三浦白鷗書展	9/21～9/25	特別展示室1～3	5	書道作品	1,616	無料
	第24回書神会松山支部展	9/23～9/25	常設展示室3	3	書道作品	408	無料
	愛媛のデザイン展	9/27～10/2	常設展示室3	5	日本グラフィックデザイナー協会 愛媛地区会員のデザイン展	236	無料
第32回春風会書展	9/30～10/2	特別展示室2・3	3	10代から90代まで書道作品 100点余を展示します。	372	無料	
28年9月合計				40		10,179	
10月	済美展 2016	10/5～10/9	特別展示室1～3 常設展示室3	5	日本画、洋画、デザイン。 素描、メディア、水彩 など	632	無料
	第33回愛媛県高等学校書道教員書作展	10/12～ 10/16	特別展示室1～3	5	書道作品展示	236	無料
	第3回ひめぶん(えひめ文化健康センター)教室水墨画展	10/12～ 10/16	常設展示室3	5	水墨画作品展示	553	無料
	2016松山国際写真集団写真展	10/19～ 10/23	常設展示室3	5	写真作品	438	無料
	第40回愛光幼稚園舎作品展	10/26～ 10/30	特別展示室1～3 常設展示室3	5	水彩画・土粘土	1,923	無料
28年10月合計				25		3,782	

展覧会名	会期	展示室	日数	内容	入場者数	観覧料																
「漱石交響書展」	11/3～11/6	特別展示室1～3	4	書の展示	385	無料																
平成28年度県民総合文化祭 「第13回中学生美術作品展」	11/5～ 11/11	常設展示室3	6	県内の中学生が制作した美術作品を展示(コンクールではなく、参加を希望する学校ごとに出展する。)	608	無料																
第1回愛媛水墨画会展	11/9～11/13	特別展示室1	5	水墨画	775	無料																
第27回MOA美術館松山児童作品展	11/12～11/13	特別展示室2・3	2	絵画	584	無料																
平成28年度県民総合文化祭 第30回愛媛県高等学校総合文化祭	11/18～ 11/20	特別展示室1～3	3	県内の高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部の生徒による写真部門の総合的な作品展	412	無料																
平成28年度県民総合文化祭 第65回記念秋季県展(前期)	11/27～ 12/8	特別展示室1～3 常設展示室1～3 企画展示室1・2	10	県民各層より美術作品を公募し、入選、入賞作品約1800点を展示 前期:洋画・版画・写真・デザイン	5,211	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>当日</td> <td>団体</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>600円</td> <td>500円</td> </tr> <tr> <td>65歳以上 高・大生</td> <td>400円</td> <td>300円</td> </tr> <tr> <td>小・中生 身障者</td> <td colspan="2">無料</td> </tr> <tr> <td>前売券 (一般のみ)</td> <td colspan="2">500円</td> </tr> </table>		当日	団体	一般	600円	500円	65歳以上 高・大生	400円	300円	小・中生 身障者	無料		前売券 (一般のみ)	500円		
	当日	団体																				
一般	600円	500円																				
65歳以上 高・大生	400円	300円																				
小・中生 身障者	無料																					
前売券 (一般のみ)	500円																					
28年11月合計			30		7,975																	
12月	平成28年度県民総合文化祭 第65回記念秋季県展(後期)	12/15～ 12/25	特別展示室1～3 常設展示室1～3 企画展示室1・2	10	県民各層より美術作品を公募し、入選、入賞作品約1800点を展示 後期:日本画・彫刻・工芸・書道	4,500	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>当日</td> <td>団体</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>600円</td> <td>500円</td> </tr> <tr> <td>65歳以上 高・大生</td> <td>400円</td> <td>300円</td> </tr> <tr> <td>小・中生 身障者</td> <td colspan="2">無料</td> </tr> <tr> <td>前売券 (一般のみ)</td> <td colspan="2">500円</td> </tr> </table>		当日	団体	一般	600円	500円	65歳以上 高・大生	400円	300円	小・中生 身障者	無料		前売券 (一般のみ)	500円	
	当日	団体																				
一般	600円	500円																				
65歳以上 高・大生	400円	300円																				
小・中生 身障者	無料																					
前売券 (一般のみ)	500円																					
28年12月合計			10		4,500																	
1月	第44回えひめこども美術展	1/4～1/9	特別展示室1～3 常設展示室1～3	6	愛媛県内在住の園児、幼児、児童生徒の作品展(幼稚園・保育園、小学校、中学校、中等教育学校、特別支援学校、特別支援学級の平面、立体、書写など約1,500点の作品を展示)	3,965	無料															
	第11回松岡教室新春作品展	1/12～1/15	特別展示室1～3	4	習字、現代水墨画、手芸、いやしの灯り、帯あそび 他	648	無料															
	第41回書界展	1/18～1/22	特別展示室1～3 常設展示室1～3	5	書作品	1,985	無料															
	第52回松山南高等学校砥部分校 デザイン科卒業制作展	1/25～1/29	特別展示室1～3	5	グラフィックデザイン、CG、絵画、立体、陶芸、木工	774	無料															
	愛媛県高等学校文化連盟写真展	1/25～1/29	常設展示室3	5	写真展示	493	無料															
29年1月合計			25		7,865																	
2月	平成28年度 愛顔ひろがるえひめの障がい者アート展	2/1～2/6	特別展示室1～3	6	絵画・デザイン・書・陶芸	725	無料															
	森棟正洋画展	2/1～2/6	常設展示室3	6	油絵	644	無料															
	第64回愛媛県学生書道展	2/10～2/12	常設展示室3	3	愛媛県下の小・中・高校生の書道作品の展示	1,164	無料															
	専門学校松山ビジネスカレッジクリエイティブ校総合デザイン学科ファッションビューティ学科卒業進級制作展	2/10～2/15	特別展示室1～3	5	デザイン・ファッションの学生による作品展示	410	無料															
	済生会松山乳児保育園 いのちかがやく子ども美術展	2/17～2/19	特別展示室1～3	3	絵、造形	333	無料															
	第55回愛媛県学生書道展	2/18～2/19	常設展示室3	2	県下各小・中・高校生の書道優秀作品約310点の展示	298	無料															
	第56回愛媛日本画会展	2/22～2/26	特別展示室1～3	5	日本画	545	無料															
	第43回趣味の美術展	2/22～2/26	常設展示室3	5	書、絵画等	383	無料															
29年2月合計			35		4,502																	
3月	第42回愛媛県美術館友の会美術展	3/2～3/5	特別展示室1～3	4	洋画・日本画・書道・かな書道・工芸・写真	587	無料															
	千代田憲子 讃・陰鬱展	3/8～3/12	特別展示室3	5	檀紙・水引・寒冷紗によるテキスタイルの造形とデザイン	297	無料															
	第38回建築家展	3/11～3/12	常設展示室3	2	建築家作品展	100	無料															
	第22回象しよう展	3/15～3/19	常設展示室3	5	前衛書を中心とした作品	504	無料															
	第56回二科会愛媛支部展	3/15～3/19	特別展示室3	5	油絵・彫刻	372	無料															
	拉致問題をテーマとした作品展	3/23～3/25	特別展示室3	3	水彩画、油絵、その他	70	無料															
	第四十九回洗心書道会全国書道展	3/23～3/26	特別展示室1・2 常設展示室1～3	4	書作品	708	無料															
	公募第32回地展上島町を描く絵画展	3/29～4/2	特別展示室1～3 常設展示室3	5	上島町をテーマとした絵画展	678	無料															
29年3月合計			33		3,316																	
28年度合計			284		61,699																	

南館

	展 覧 会 名	会 期	展示室	日数	内 容	入場者数	観 覧 料
4月	第64回 春季県展(前期)	4/16～4/24	ギャラリー1～12	8	アンデパンダン方式の公募展 日本画・彫刻・工芸・書道	2,986	一般 500円 団体 400円 前売 400円 高大生 300円 240円 - 小中生 200円 160円 - 65歳以上無料、身障者無料
	第64回 春季県展(後期)	4/28～5/5	ギャラリー1～12	8	アンデパンダン方式の公募展 洋画・版画・写真・デザイン	2,908	
28年4月合計				16		5,894	
5月	第48回南風会展	5/10～5/15	ギャラリー4、5	6	日本画の展示	936	無 料
	2016年度松山大学写真展・OB展	5/10～5/15	ギャラリー 8、9、11、12	6	写真展	216	無 料
	PHOTOGRAPHYの会	5/10～5/15	ギャラリー10	5	写真展	181	無 料
	第16回松山すみれ会押花作品展	5/12～5/15	ギャラリー1～3、6	4	押花額の展示	1,003	無 料
	米寿記念加藤芳子日本画展	5/18～5/22	ギャラリー1	5	日本画(一部陶画)	1,054	無 料
	第10回馬の目会日本画展	5/18～5/22	ギャラリー2～6	5	日本画の展示	1,365	無 料
	第53回愛媛水彩展	5/18～5/22	ギャラリー9～12	5	支部会員等の作品の展示	1,013	無 料
	パッチワークキルト展示会	5/25～5/29	ギャラリー3、4	5	パッチワークキルト作品展	609	無 料
	創元会愛媛支部展	5/24～5/29	ギャラリー8、9	6	油絵・水彩画約80点展示	601	無 料
	第7回アトリエ版画グループ展	5/24～5/29	ギャラリー11	6	版画	309	無 料
	第13回四季水墨画会展	5/24～5/29	ギャラリー12	6	平面水墨画展示	501	無 料
	第31回聿友社書作展	5/25～5/29	ギャラリー1	5	書道作品 (漢字、かな、調和体など)	630	無 料
	第45回えひめ女流美術展	5/25～5/29	ギャラリー2、7	5	日本画、洋画、工芸の展示	1,000	無 料
	第98回チャール会松山展	5/25～5/29	ギャラリー5、6	5	水彩画、油絵、鉛筆画など	394	無 料
愛媛大学写真部学外展	5/25～5/29	ギャラリー10	5	写真展	161	無 料	
28年5月合計				79		9,973	
28年度合計				95		15,867	

※南館耐震改修工事のため平成29年6月1日から休館

## Ⅶ 入館者の状況

### 本館（新館、南館）

年 月	総入館者数	常設展					企画展				
		総観覧者	有料観覧者	無料観覧者	開催日数	一日平均	総観覧者	有料観覧者	無料観覧者	開催日数	一日平均
10～27年度合計	6,394,904	887,122	98,288	788,834	5,019	176.75	2,309,272	1,763,410	545,862	3,938	586.41
28年4月	24,496	923	160	763	17	54.29	12,123	9,299	2,824	10	1,212.30
28年5月	41,401	1,609	284	1,325	26	61.88	21,786	16,899	4,887	26	837.92
28年6月	30,130	1,496	193	1,303	23	65.04	24,299	18,258	6,041	20	1,214.95
28年7月	20,864	6,744	167	6,577	23	293.22	7,790	5,611	2,179	25	311.60
28年8月	18,612	0	0	0	0	—	7,438	5,341	2,097	26	286.08
28年9月	25,163	4,316	1,083	3,233	26	166.00	8,287	5,528	2,759	20	414.35
28年10月	15,435	3,084	552	2,532	26	118.62	6,382	4,293	2,089	26	245.46
28年11月	11,751	2,193	651	1,542	18	121.83	3,083	1,885	1,198	6	513.83
28年12月	9,381	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—
29年1月	13,786	320	75	245	4	80.00	4,040	2,870	1,170	21	192.38
29年2月	11,884	1,409	191.00	1218.00	25.00	56.36	4,069	2,650	1,419	17	239.35
29年3月	12,770	2,236	144.00	2092.00	16.00	139.75	5,861	3,185	2,676	26	225.42
28年度合計	235,673	24,330	3,500	20,830	204	119.26	105,158	75,819	29,339	223	471.56
総計	6,630,577	911,452	101,788	809,664	5,223	174.51	2,414,430	1,839,229	575,201	4,161	580.25

年 月	施設利用人数						自主事業参加者			備 考
	県民 アトリエ※1	その他 (南館相談等)	県民 ギャラリー	ハイビジョン ギャラリー 等	図 書 コーナー	その他 (講堂・研修室・ 特別展示室)	計	講 座	その他※2	
10～27年度合計	336,615	191,555	1,894,544	81,033	196,277	473,114	3,173,138	17,495	7,877	
28年4月	751	2,075	7,098	0	615	911	11,450	0	0	
28年5月	795	3,975	11,696	21	674	804	17,965	41	0	
28年6月	0	0	0	10	743	3,494	4,247	88	0	
28年7月	0	0	0	121	751	5,334	6,206	124	0	
28年8月	0	0	0	18	646	9,383	10,047	1,127	0	
28年9月	0	0	0	22	617	11,687	12,326	234	0	
28年10月	0	0	0	49	571	5,298	5,918	51	0	
28年11月	0	0	0	76	612	5,239	5,927	40	508	
28年12月	0	0	0	128	478	8,738	9,344	37	0	
29年1月	0	0	0	75	558	8,739	9,372	54	0	
29年2月	0	0	0	8	577	5,776	6,361	45	0	
29年3月	0	0	0	67	669	3,902	4,638	35	0	
28年度合計	1,546	6,050	18,794	595	7,511	69,305	103,801	1,876	508	
総計	338,161	197,605	1,913,338	81,628	203,788	542,419	3,276,939	19,371	8,385	

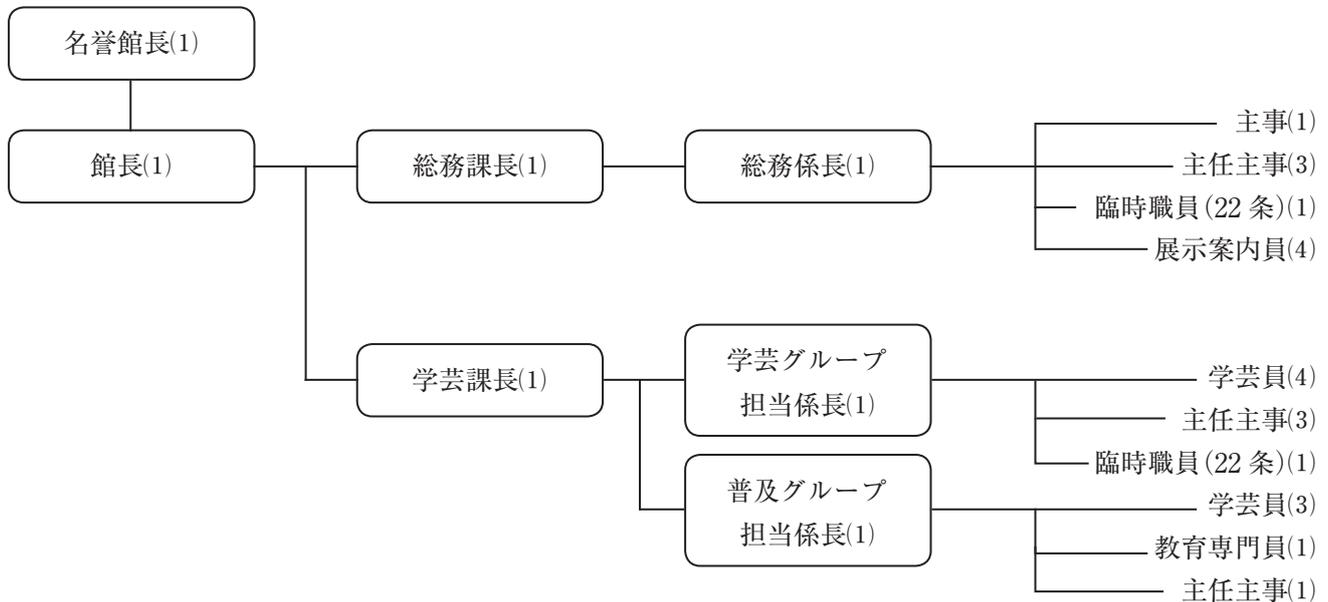
※1 施設利用人員の「県民アトリエ」には、友の会実技教室も含まれる。

※2 エントランス等にて開催された、美術館主催による事業の参加人数

## VIII 組織及び職員構成

### 1 組織図

職員数 / 29 名



### 2 職員名簿

職名	氏名	職名	氏名
名誉館長	玉井日出夫	学芸課長	稲田哲也
館長	高橋仁	学芸G担当係長	梶岡秀一
総務課長	大野晴秀	専門学芸員	長井健
総務係長	大野由華	専門学芸員	武田信孝
主事	織田美智代	主任学芸員	杉山はるか
主任主事(再)	相原祥二	学芸員	喜安嶺
〃	高藤勝弘	主任主事(再)	山田信幸
〃	門田伸治	〃	村上敬子
臨時職員(22条)	田窪晴香	〃	竹田和明
展示案内員	大森玉視	臨時職員(22条)	神野創太郎
〃	高須賀亮介	普及G担当係長	八木誠一
〃	山崎さり	教育専門員	檜垣正
〃	佐山明子	専門学芸員	鈴木有紀
		〃	石崎三佳子
		〃	田代亜矢子
		主任主事(再)	岩田憲二

## IX 愛媛県美術館協議会委員名簿

平成 29 年 3 月 31 日現在

役 職	氏 名	現 職
会 長	本田 元広	(株)愛媛銀行頭取
副会長	秋山 一夫	愛媛県美術会会長
委 員	尾崎 正明	元独立行政法人国立美術館理事 元京都国立近代美術館長・茨城県近代美術館長
〃	山脇佐江子	元姫路市立美術館長 独立行政法人国立美術館理事（幹事）
〃	稲畑ルミ子	奈良県立美術館学芸課学芸係長
〃	谷口 佳代	西予市立美術館ギャラリーしろかわ館長
〃	矢野 正裕	愛媛県高等学校文化連盟会長
〃	新家 益一	愛媛県小中学校校長会長
〃	高田 智世	愛媛県 P T A 連合会副会長
〃	青野 眞美	主婦

設置：平成 12 年 7 月 21 日（任期：2 年）

## X 関係法規（平成 28 年 4 月 1 日現在のものを掲載しています。）

### 1 愛媛県美術館使用料条例

（使用料の徴収）

第 1 条 愛媛県美術館（以下「美術館」という。）を使用する者から、この条例の定めるところにより、使用料を徴収する。

（使用料の額）

第 2 条 前条に規定する使用料（以下「使用料」という。）の額は、別表に定める額の範囲内で教育委員会が定める額とする。

2 前項に定めるもののほか、特別の企画による展示に係る観覧料は、当該特別の企画による展示に要する費用を勘案して教育委員会がその都度定める額とする。

（使用料の納付時期）

第 3 条 使用料は、美術館の使用の前に納付しなければならない。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、後納させることができる。

（使用料の減免）

第 4 条 教育委員会は、特に必要と認める者に対しては、その使用料を減免することができる。

（使用料の不還付）

第 5 条 既に納付した使用料は、還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、この限りでない。

- (1) 天災その他美術館を使用する者の責めに帰することができない理由により使用が不能となったとき。
- (2) 別表施設使用料の項に掲げる施設を使用する者又は美術館が収集し、保管し、若しくは展示する美術品及び美術に関する資料の閲覧、撮影、複写、模写、模造等若しくはこれらにより得たものの展示若しくは刊行物への掲載（以下「特別利用」という。）をする者が教育委員会が定める日までに使用又は特別利用の取消しを申し出て、教育委員会がやむを得ないと認めたとき。

（委任）

第 6 条 この条例に定めるもののほか、使用料の徴収に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

一部改正〔平成 12 年条例 30 号〕

附 則

この条例は、平成 10 年 10 月 1 日から施行する。

附 則（平成 12 年 3 月 24 日条例第 30 号）

この条例は、平成 12 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 16 年 3 月 26 日条例第 18 号）

この条例は、平成 16 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 21 年 3 月 24 日条例第 28 号）

1 この条例は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。

2 改正後の愛媛県美術館使用料条例別表の規定は、この条例の施行の日以後の許可に係る特別利用について適用する。

附 則（平成 26 年 3 月 28 日条例第 9 号抄）

（施行期日）

1 この条例は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

（経過措置）

3 第 16 条の規定による改正後の愛媛県美術館使用料条例別表の規定は、施行日以後の使用に係る使用料で、施行日以後にその全額又は未徴収額について徴収するものについて適用し、施行日前の使用に係る使用料及び施行日以後の使用に係る使用料で、施行日前にその全額について徴収したものについては、なお従前の例による。

別表（第 2 条、第 5 条関係）

種 別		単 位	金 額
常設展観覧料		1 人 1 回につき	500 円
施 設 使用料	展示室	1 室 1 日につき	28,600 円
	講堂	1 日につき	7,610 円
	研修室	1 日につき	4,550 円
	県民 ギャラリー	全室使用	1 日につき
単室使用		1 室 1 日につき	14,670 円
特別利用料		1 点 1 回につき	5,140 円

### 2 愛媛県美術館管理規則

（目的）

第 1 条 この規則は、愛媛県美術館（以下「美術館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めることを目的とする。

（事業）

第 2 条 美術館は、博物館法（昭和 26 年法律第 285 号）第 3 条に規定する事業を行う。

（組織）

第 3 条 美術館に次の表の左欄に掲げる課を置き、これらの課にそれぞれ同表の右欄に掲げる係を置く。

総務課	総務係
学芸課	

（職員の職）

第 4 条 美術館に置かれる職員の職は、次のとおりとする。

- (1) 館長
- (2) 参事
- (3) 課長
- (4) 副参事
- (5) 教育専門員
- (6) 専門員
- (7) 専門学芸員
- (8) 係長
- (9) 担当係長

- (10) 主任
  - (11) 教育主任
  - (12) 主任学芸員
  - (13) 主任主事
  - (14) 主事
  - (15) 学芸員
  - (16) 主任業務員
  - (17) 業務員
- (開館時間)

第5条 美術館の開館時間は、午前9時40分から午後6時までとする。

2 館長は、特別の事情があると認めるときは、前項に規定する開館時間を変更することができる。

(休館日)

第6条 美術館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 毎月の第1月曜日以外の月曜日及び当該第1月曜日の翌日（これらの日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、当該休日の直後の休日でない日）
- (2) 1月1日から3日まで及び12月29日から31日まで

2 館長は、特別の事情があると認めるときは、臨時に休館し、又は休館日に開館することができる。

(入館の制限)

第7条 館長は、次の各号のいずれかに該当すると認められる者については、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 美術館の秩序を乱し、又は乱すおそれのある者
- (2) 美術館が収集し、保管し、若しくは展示する美術品及び美術に関する資料（以下「美術館の美術品等」という。）又は美術館の施設、附属設備等を滅失し若しくは損傷し、又は滅失し若しくは損傷するおそれのある者
- (3) その他美術館の職員の指示に従わない者

(観覧券の交付)

第8条 館長は、美術館が展示する美術品及び美術に関する資料を観覧しようとする者が観覧料を納付したときは、観覧券を交付する。

(使用の許可)

第9条 美術館の施設のうち、次の各号に掲げる施設を使用しようとする者は、それぞれ当該各号に定める期間内に愛媛県美術館使用許可申請書（様式第1号。以下「使用許可申請書」という。）を教育委員会に提出し、その許可を受けなければならない。

- (1) 企画展示室、常設展示室、特別展示室、講堂及び県民ギャラリー 使用日の1年前から7日前まで
- (2) 研修室 使用日の6月前から2日前まで

2 教育委員会は、前項の規定による使用の許可の申請があった場合において、使用が適当であると認めるときは、

使用の許可を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県美術館使用許可書（様式第2号。以下「使用許可書」という。）を交付するものとする。この場合において、美術館の管理運営上又は公益上必要があると認めるときは、許可に条件を付することができる。

3 教育委員会は、第1項に定める期間外に使用許可申請書の提出があった場合であっても、特に理由があると認めるときは、同項の使用の許可をすることができる。

(許可の基準)

第10条 教育委員会は、美術館を使用しようとする者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、前条第1項の使用の許可をしないものとする。美術館の管理運営上やむを得ない理由があるときも、同様とする。

- (1) 美術館の秩序を乱すおそれがあるとき。
- (2) 美術館の美術品等又は美術館の施設、附属設備等を滅失し、又は損傷するおそれがあるとき。

(使用の許可の変更)

第11条 第9条第1項の使用の許可を受けた者（以下「使用者」という。）は、使用日時、入場料徴収の有無その他教育委員会が定める事項を変更しようとするときは、あらかじめ愛媛県美術館使用変更許可申請書（様式第3号）に使用許可書を添えて教育委員会に提出し、その許可を受けなければならない。

(使用の許可の取消し等)

第12条 教育委員会は、使用者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その使用の許可を取り消し、又は使用を制限し、若しくは停止することができる。美術館の管理運営上やむを得ない理由があるときも、同様とする。

- (1) この規則に違反し、又は美術館の職員の指示に従わないとき。
- (2) 偽りその他不正な手段により使用の許可を受けたとき。
- (3) 風俗を乱すおそれがあるとき。
- (4) 使用の許可の条件に違反したとき。

(使用料の額)

第13条 愛媛県美術館使用料条例（平成10年愛媛県条例第26号。以下「条例」という。）第2条第1項に規定する教育委員会が定める使用料の額は、別表に掲げるとおりとする。

(観覧料の減免)

第14条 教育委員会は、条例第4条の規定に基づき、次に掲げる者に対しては、観覧料を免除する。

- (1) 教育課程に基づく学習活動として展示室を観覧する県内の高等学校、中等教育学校の後期課程又は特別支援学校の生徒及びその引率者
- (2) 身体に障害を有する者で、本人又はその保護者が身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条に規定する身体障害者手帳の交付を受けているもの及びそ

の介護者

(3) 都道府県又は地方自治法(昭和22年法律第67号)第252条の19第1項の指定都市から療育手帳の交付を受けている者及びその介護者

(4) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和25年法律第123号)第45条に規定する精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びその介護者

(5) 65歳以上の者

2 教育委員会は、前項に定めるもののほか、必要と認めるときは、条例第4条の規定に基づき、観覧料を免除し、又はその一部を減額することができる。

3 前2項の規定にかかわらず、特別の企画による展示に係る観覧料の減免については、教育委員会がその都度定める。

4 第1項第1号の規定により観覧料の免除を受けようとするときは、あらかじめ、学校長が愛媛県美術館観覧料免除申請書(様式第4号)を教育委員会に提出しなければならない。

5 第1項第2号から第5号までの各号の規定により観覧料の免除を受けようとする者は、当該各号に該当することを証する書類を提示しなければならない。

(特別利用料の減免)

第15条 教育委員会は、条例第4条の規定に基づき、次に掲げる者に対しては、特別利用(条例第5条第2号に規定する特別利用をいう。以下同じ。)に係る使用料(以下「特別利用料」という。)を免除する。

(1) 美術に関する教育、学術上の調査研究又は啓発のために特別利用をする者で、教育委員会が必要と認めるもの

(2) 美術館の広報に関し効果があると認められる用途に供することを目的として特別利用をする者

2 教育委員会は、前項に定めるもののほか、必要と認めるときは、条例第4条の規定に基づき、特別利用料を免除し、又はその一部を減額することができる。

(使用料の還付)

第16条 条例第5条第2号に規定する教育委員会が定める日は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定めるとおりとする。

(1) 企画展示室、常設展示室、特別展示室、講堂及び県民ギャラリー 使用日の30日前の日

(2) 研修室 使用日の7日前の日

(3) 美術館の美術品等 特別利用日の前日

第17条 条例第5条ただし書の規定により、教育委員会は、次の各号に掲げる場合においては、それぞれ当該各号に定める額を還付する。

(1) 条例第5条第1号に該当する場合 使用料の全額

(2) 条例第5条第2号に該当する場合 使用料の50パーセントに相当する額

2 前項の規定により使用料の還付を受けようとする者は、愛媛県美術館使用料還付申請書(様式第5号)を教育委員会に提出しなければならない。

(美術館の美術品等の特別利用)

第18条 美術館の美術品等の特別利用をしようとする者は、館長に愛媛県美術館美術品等特別利用許可申請書(様式第6号)を提出し、その許可を受けなければならない。

2 前項の場合において、特別利用に係る美術館の美術品等が寄託されたものであるときは、同項の申請書に、当該美術館の美術品等の寄託者の承諾書を添付しなければならない。

3 館長は、第1項の規定による特別利用の許可の申請があった場合において、特別利用が適当であると認めるときは、特別利用の許可を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県美術館美術品等特別利用許可書(様式第7号)を交付しなければならない。この場合において、美術館の美術品等の管理上必要があると認めるときは、許可に条件を付することができる。

(美術館の美術品等の館外貸出し)

第19条 館長は、美術館の業務に支障がない場合であつて、美術に関する学術上の調査研究又は啓発のために特に必要と認められ、かつ、美術館の美術品等の取扱い上の安全が確認できるときは、美術館の美術品等の館外貸出しを行うことができる。

2 前項の規定により美術館の美術品等の館外貸出しを受けようとする者は、愛媛県美術館美術品等館外貸出し許可申請書(様式第8号)を館長に提出し、その許可を受けなければならない。この場合において、当該美術館の美術品等が寄託されたものであるときは、同申請書に、当該美術館の美術品等の寄託者の承諾書を添付しなければならない。

3 館長は、前項の規定による館外貸出しの許可の申請があった場合において、館外貸出しが適当であると認めるときは、館外貸出しの許可を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県美術館美術品等館外貸出し許可書(様式第9号)を交付しなければならない。この場合において、美術館の美術品等の管理上必要があると認めるときは、許可に条件を付することができる。

4 美術館の美術品等の館外貸出期間は、50日以内とする。ただし、館長がやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。

5 館長は、館外貸出期間中であっても、館外貸出しを許可した美術館の美術品等の返還を求めることができる。

(美術品等の寄贈又は寄託)

第20条 美術館は、美術品及び美術に関する資料(以下この条において「美術品等」という。)の寄贈又は寄託を受けすることができる。

2 美術館に美術品等を寄贈しようとする者は愛媛県美術館美術品等寄贈申出書(様式第10号)を、美術品等を寄託しようとする者は愛媛県美術館美術品等寄託申請書(様式第11号)を館長に提出しなければならない。

3 館長は、前項の規定による寄贈の申出又は寄託の申請があった場合において、当該寄贈の申出又は寄託の申請に係る美術品等の受入れが適当であると認め、当該美術品等の寄贈又は寄託を受けたときは、寄贈者又は寄託者に対し、愛媛県美術館寄贈美術品等受領証(様式第12号)又は愛媛県美術館寄託美術品等預り証(様式第13号)を交付しなければならない。

4 寄託を受ける美術品等の取扱いについては、館長が寄託しようとする者と協議して定める。

5 美術館は、寄託を受けた美術品等の不可抗力による損害に対しては、その責めを負わないものとする。  
(損害賠償等)

第21条 自己の責めに帰すべき理由により、美術館の美術品等又は美術館の施設、附属設備等を滅失し、又は損傷した者は、原状回復をし、又はそれによって生じた損害を賠償しなければならない。

(補則)

第22条 この規則に定めるもののほか、美術館の管理運営に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

- 1 この規則は、公布の日から施行する。
- 2 この規則施行の際現に愛媛県美術館使用規則(平成10年愛媛県規則第50号)の規定により、知事若しくは館長が行った処分その他の行為で現にその効力を有するもの又は現に知事若しくは館長に対してなされている申請その他の行為は、この規則施行の日以後においては、この規則の相当規定により、教育委員会若しくは館長が行った処分その他の行為又は教育委員会若しくは館長に対してなされた申請その他の行為とみなす。

附 則(平成13年3月30日教育委員会規則第4号)  
(施行期日)

- 1 この規則は、平成13年4月1日から施行する。  
(経過措置)
- 2 この規則施行の際現に提出されている改正前のそれぞれの規則の様式の規定による申請書その他の書類は、改正後のそれぞれの規則の様式の規定による申請書その他の書類とみなす。
- 3 この規則施行の際現にある改正前のそれぞれの規則の様式の規定による書類の用紙は、当分の間、これを訂正して使用することができる。

附 則(平成13年4月1日教育委員会規則第6号)  
この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成14年3月29日教育委員会規則第5号)

この規則は、平成14年4月1日から施行する。

附 則(平成17年3月29日教育委員会規則第3号)

- 1 この規則は、平成17年4月1日から施行する。
- 2 第3条の規定による改正後の愛媛県美術館管理規則別表1の表の規定は、この規則の施行の日以後に徴収する常設展観覧料について適用し、同日前に徴収した常設展観覧料については、なお従前の例による。

附 則(平成17年4月1日教育委員会規則第7号抄)  
(施行期日)

- 1 この規則は、公布の日から施行する。  
附 則(平成18年3月31日教育委員会規則第2号)  
この規則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則(平成18年4月1日教育委員会規則第6号)

- この規則は、公布の日から施行する。  
附 則(平成18年9月1日教育委員会規則第11号)  
(施行期日)

- 1 この規則は、公布の日から施行する。  
(経過措置)
- 2 この規則施行の際現に改正前のそれぞれの規則の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後のそれぞれの規則の様式の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。
- 3 この規則施行の際現にある改正前のそれぞれの規則の様式の規定による書類の用紙は、平成18年度に限り使用することができる。

附 則(平成19年3月30日教育委員会規則第3号)

- この規則は、平成19年4月1日から施行する。  
附 則(平成19年3月30日教育委員会規則第5号)  
この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(平成20年8月29日教育委員会規則第17号)

- 1 この規則は、平成20年9月1日から施行する。
- 2 この規則施行の際現に改正前の愛媛県美術館管理規則様式第1号及び様式第2号の規定により提出され、又は交付している書類は、それぞれ改正後の愛媛県美術館管理規則様式第1号及び様式第2号の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。

附 則(平成21年3月31日教育委員会規則第5号)

- 1 この規則は、平成21年4月1日から施行する。
- 2 この規則施行の際現に改正前の愛媛県美術館管理規則様式第1号、様式第2号及び様式第5号から様式第13号までの規定により提出され、又は交付している書類は、それぞれ改正後の愛媛県美術館管理規則様式第1号、様式第2号及び様式第5号から様式第13号までの規定により提出され、又は交付した書類とみなす。

附 則(平成22年4月1日教育委員会規則第4号)  
この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成26年3月28日教育委員会規則第2号抄)

(施行期日)

1 この規則は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)

2 第 4 条の規定による改正後の愛媛県美術館管理規則別表の規定は、この規則の施行の日(以下「施行日」という。)以後の使用に係る使用料で施行日以後に徴収するものについて適用し、施行日前の使用に係る使用料及び施行日以後の使用に係る使用料で施行日前に徴収したのものについては、なお従前の例による。

附 則(平成 26 年 4 月 1 日教育委員会規則第 5 号)

この規則は、公布の日から施行する。

別表(第 13 条関係)

1 常設展観覧料

区 分	一 般	団体(20人以上)
1 高等学校及び中等教育学校の後期課程の生徒、大学の学生その他これらに類する者	200 円	160 円
2 15 歳以上の者(中学校及び中等教育学校の前期課程の生徒並びに 1 に該当する者を除く。)	300 円	240 円

2 施設使用料

区 分		使用料	
企画展示室 1	入場料が無料の場合	14,600 円	
	入場料が有料の場合	23,360 円	
企画展示室 2	入場料が無料の場合	14,600 円	
	入場料が有料の場合	23,360 円	
常設展示室 1	入場料が無料の場合	13,210 円	
	入場料が有料の場合	21,130 円	
常設展示室 2	入場料が無料の場合	17,880 円	
	入場料が有料の場合	28,600 円	
常設展示室 3	入場料が無料の場合	11,680 円	
	入場料が有料の場合	18,680 円	
特別展示室 1	入場料が無料の場合	4,920 円	
	入場料が有料の場合	7,870 円	
特別展示室 2	入場料が無料の場合	3,460 円	
	入場料が有料の場合	5,530 円	
特別展示室 3	入場料が無料の場合	5,760 円	
	入場料が有料の場合	9,210 円	
講 堂	入場料が無料の場合	午前 9 時 40 分から正午まで	1,790 円
		午後 1 時から午後 6 時まで	2,970 円
		全日(午前 9 時 40 分から午後 6 時まで)	4,760 円
	入場料が有料の場合	午前 9 時 40 分から正午まで	2,860 円
		午後 1 時から午後 6 時まで	4,750 円
		全日(午前 9 時 40 分から午後 6 時まで)	7,610 円

研修室	午前 9 時 40 分から正午まで	1,970 円
	午後 1 時から午後 6 時まで	2,580 円
	全日(午前 9 時 40 分から午後 6 時まで)	4,550 円
県民ギャラリー 1		14,670 円
県民ギャラリー 2		11,530 円
県民ギャラリー 3		3,130 円
県民ギャラリー 4		4,180 円
県民ギャラリー 5		4,180 円
県民ギャラリー 6		2,080 円
県民ギャラリー 7		2,080 円
県民ギャラリー 8		6,280 円
県民ギャラリー 9		2,720 円
県民ギャラリー 10		2,810 円
県民ギャラリー 11		2,810 円
県民ギャラリー 12		3,130 円

注 県民ギャラリーをすべて使用する場合の使用料は、この表の規定にかかわらず、52,860 円とする。

3 特別利用料

区 分	単 位	金 額
閲覧	1 点 1 日につき	510 円
模写・模造	1 点 1 日につき	5,140 円
撮影・複写	1 点 1 回につき	5,140 円
原版使用	1 点 1 回につき	5,140 円

注 1 文書は、1 葉を 1 点とする。

2 びょうぶは、1 隻を 1 点とする。

3 1 そろいをなす卷子は、1 巻を 1 点とする。

4 掛軸は、1 幅を 1 点とする。

5 小型の物で 1 組又は 1 箱となっているものは、1 組又は 1 箱を 1 点とする。

6 多数の物で 1 そろい又は 1 具となっているものは、数量に応じて数点に分けるものとする。

7 その他の資料は、各個を 1 点とする。

※ 様式については、掲載を省略します。

施設使用許可申請書が必要な場合は、愛媛県美術館ホームページ(<http://www.ehime-art.jp/>)を参照してください。

3 愛媛県博物館協議会設置条例

(設置)

第 1 条 博物館法(昭和 26 年法律第 285 号)第 20 条第 1 項の規定に基づき、次の表の左欄に掲げる博物館に、それぞれ同表の右欄に掲げる博物館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

愛媛県総合科学博物館	愛媛県総合科学博物館協議会
愛媛県歴史文化博物館	愛媛県歴史文化博物館協議会
愛媛県美術館	愛媛県美術館協議会

(任命の基準)

第2条 協議会の委員(以下「委員」という。)は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者のうちから任命する。

(定数)

第3条 委員の定数は、それぞれ14人以内とする。

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(雑則)

第5条 この条例に定めるもののほか、協議会の組織及び運営に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

#### 4 愛媛県美術館協議会運営規則

(趣旨)

第1条 この規則は、愛媛県博物館協議会設置条例(平成12年愛媛県条例第31号)第5条の規定に基づき、愛媛県美術館協議会(以下「協議会」という。)の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(会長及び副会長)

第2条 協議会に会長及び副会長1人を置く。

2 会長及び副会長は、協議会の委員(以下「委員」という。)の互選による。

3 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。

(招集)

第3条 協議会の会議(以下「会議」という。)は、愛媛県美術館長が招集する。

2 会議の日時、開催場所及び会議に付議する事項は、あらかじめ委員に通知しなければならない。

(会議)

第4条 会議は、会長が主宰する。

2 会議は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(庶務)

第5条 協議会の庶務は、愛媛県美術館において処理する。

(委任)

第6条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、協議会が定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成24年3月27日教育委員会規則第1号)

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

#### 5 愛媛県美術品等収集評価委員会設置要綱

(設置)

第1条 美術作品の収集等に関する事務を適正かつ円滑に行うことを目的として、愛媛県美術品等収集評価委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(任務)

第2条 委員会は、次の事項について教育長の諮問に応じて審議を行う。

(1) 美術作品の選定及び評価に関すること。

(2) 美術作品の情報提供に関すること。

(3) その他必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、委員7人以内をもって組織する。

2 委員は、美術に関する知識を有する者の中から、教育長が委嘱する。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長各1人を置く。

2 委員長は、委員のうちから互選し、副委員長は委員長が指名する。

3 委員長は、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、委員長が招集する。

2 委員会の会議には、委員長が必要に応じて、委員でない者の出席を求めることができる。

(任期)

第6条 委員の任期は、委嘱の日から2年間とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、愛媛県美術館において処理する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は教育長が定める。

附 則

この要綱は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成14年2月5日から施行する。

附 則

この要綱は、平成16年2月20日から施行する。

附 則

この要綱は、平成18年3月3日から施行する。

## XI 施設・設備の概要

### ○ 新 館

#### (1) 施 設

所在地	愛媛県松山市堀之内
設計	株式会社日建設計
施工	
建築	大成・野間共同企業体
電気	四電工・三信電設共同企業体
空調	須賀・日比谷共同企業体
衛生	株式会社ダイイチマリン
昇降機	三菱電機株式会社
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上3階地下1階
敷地面積	7,199.73㎡
建築面積	3,218.78㎡
延床面積	10,365.46㎡
仕上げ	外 部 特注磁器質ボーダータイル 打込PC版
	屋 根 銅板段葺・アルミハニカムパネル アスファルト防水の上コンクリートパネル敷
特殊工法	PC版圧着構造・外壁大型カーテンウォール

#### (2) 設 備

##### 空調設備

空調方式	中央ダクト方式・パッケージ方式・ファンコイル方式
主要熱源機	直だき吸収冷温水機・空気熱源ヒートポンプユニット
熱源設備	(ガス焚吸収式冷温水機) + (空気熱源回収形ヒートポンプ) + (冷温水蓄熱槽) 組み合わせ方式

容 量	ガス焚吸収式冷温水機 150R ton×1台
	空気熱源熱回収形ヒートポンプ 100R ton×1台

空調系統・空調方式	展示室 8系統 単一ダクト変風量
	収蔵庫 4系統 単一ダクト定風量方式 一部ファンコイル併用
	一 般 15系統 単一ダクト定風量方式 単一ダクト変風量 (ファンVAV) 方式

1F中監盤室、講師控室、ボランティア室  
ビル用マルチパッケージ方式

換気設備	熱源機械室、電気室、特殊ガスボンベ室、荷捌室、EV機械室他は第1種換気とし、便所、湯沸他は第3種換気とする。
------	--

排煙設備	自然排煙…エントランスホール等 機械排煙…BF廊下、企画展示室(1)、(2)、常設展示室(1)、(2)、展示ロビー(3)、搬入口、荷解室、ハイビジョンギャラリー
------	---

蓄熱槽	冷水槽…540㎡、温水槽…170㎡
-----	-------------------

(床下二重ビット利用)

##### 電気設備

引 込	高圧・架空
電 灯	Tr200KVA×3台
動 力	Tr500KVA×2台
コンデンサ	低圧 50KVA×6台
リアクトル	低圧 3KVA×6台
発電機	3φ3W220V 205KVA・240PS 1φ3W 110V 6Kw ディーゼル軽油

直流電源 サイリスタ全自動式整流器 3φ3W 200V 10時間 MS-E 300Ah/54セル  
 放送機器 出力(非常・業務)720W 出力(BGM)360w  
 卓上型2台 ワイヤレス 800MHz  
 テレビ共聴 VHF・UHF・BSアンテナ  
 電話 PCM時分割方式 一般内線90/120内線10/10回線64局線1/10回線 PHS接続装置10/10  
 回線 アナログ局線10/12回線 INS1500局1/4回線  
 インターホン 身障者用・夜間訪問用  
 電気時計 ダイチ製 DC-3002、DC-3006  
 火報防火扉 GP型1級50回線 副表示20L 諸警報55L 防排煙130L ガス漏れ5L  
 表示設備 DC24V発光ダイオード(2モード形)

衛生設備

給水設備 飲用 松山市上水道引き込み(50mm) → 受水槽(11m<sup>3</sup>) 加圧ポンプ方式  
 雑用 雨水利用+井水 → 受水槽(28m<sup>3</sup>) 加圧ポンプ方式  
 給湯設備 中央給湯方式(太陽熱利用)+局所方式  
 真空式温水ヒーター 100,000kcal/H 2台  
 貯湯槽 2m<sup>3</sup> 2台  
 電気湯沸器 30リットル8台  
 排水設備 建物内汚水・雑排水分流方式(雨水は分流)  
 脱ガス機(中圧) 吸収式冷温水機及び真空式温水ヒーターに供給  
 消火設備 屋内消火栓設備、連結散水設備(5系統)、イナージェン消火設備(6系統)、  
 消火器設備、移動式粉末消火設備、フード消火設備(厨房)  
 その他 太陽熱利用設備、雨水再利用設備(有効水量206m<sup>3</sup>)、井水設備  
 昇降機設備 乗用油圧エレベーター(15人乗 車椅子対応)2台  
 乗用油圧エレベーター(11人乗 車椅子対応)1台  
 荷物用油圧エレベーター(4,200kg Wカゴ3,500mm×D4,800mm×H3,000mm)1台

○ 南 館

(1) 施設

所在地 愛媛県松山市堀之内  
 構造 鉄筋コンクリート造  
 地上3階地下1階  
 敷地面積 2,301.50m<sup>2</sup>  
 建築面積 938.32m<sup>2</sup>  
 延床面積 4,323.30m<sup>2</sup>

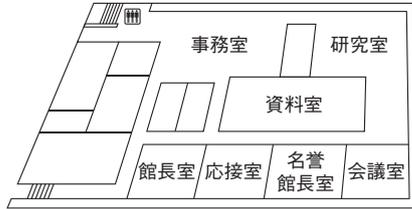
区分	室名	面積(m <sup>2</sup> )
南館	創作部門	
	県民ギャラリー1～12	2,034
	県民アトリエ1	84
	県民アトリエ2	121
	実技教室	124

● 館内案内図 ●

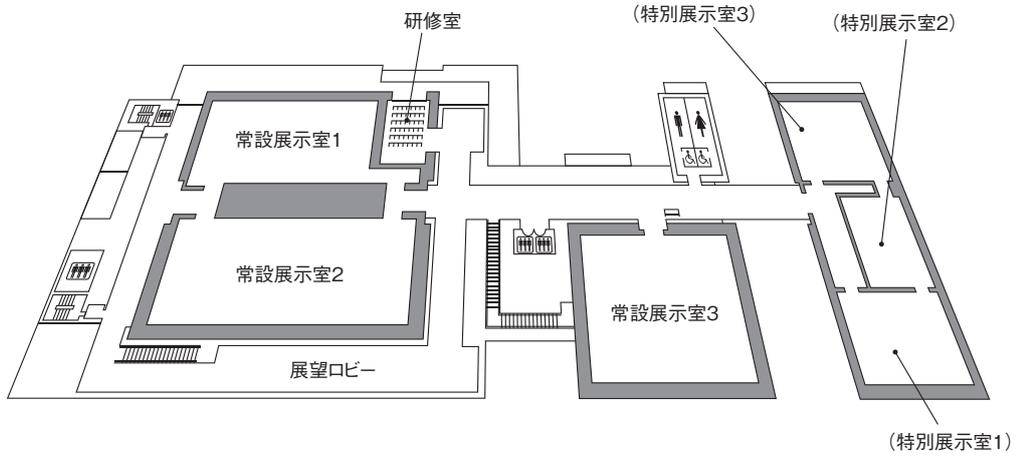
# 新館フロア



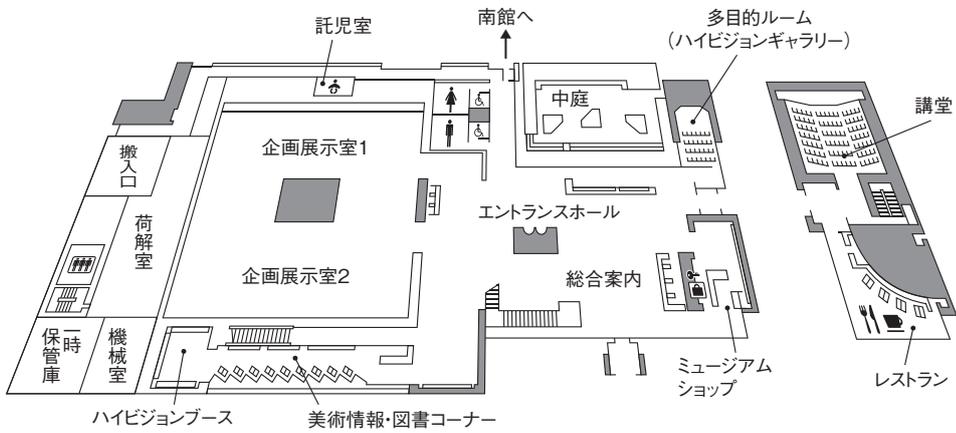
3階



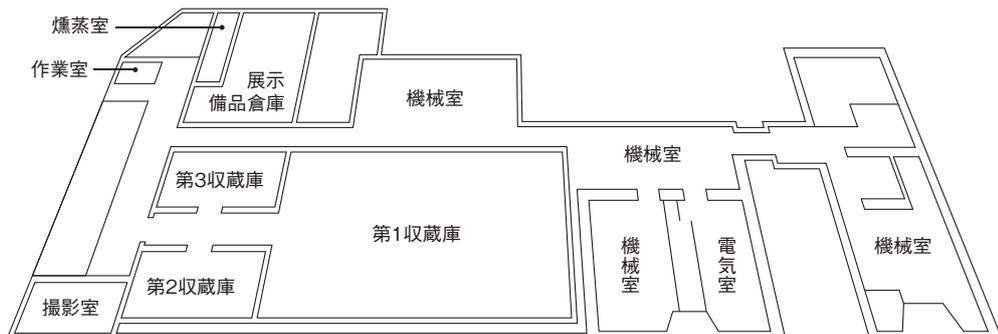
2階



1階



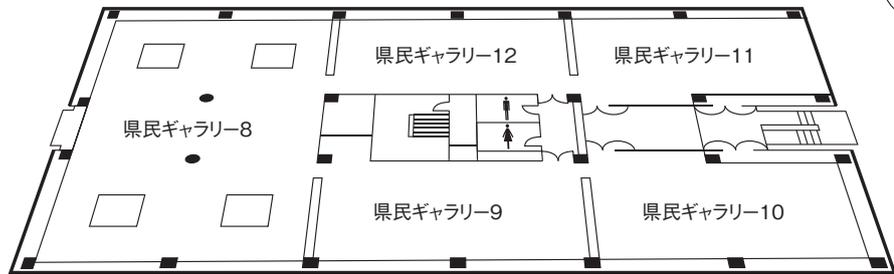
地下1階



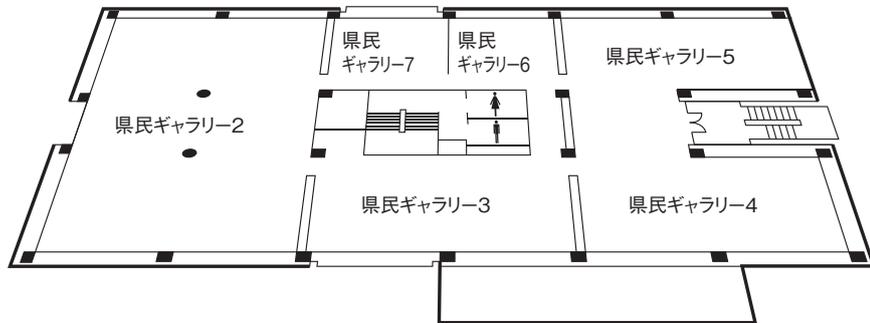
# 南館フロア



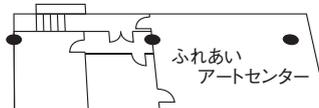
3階



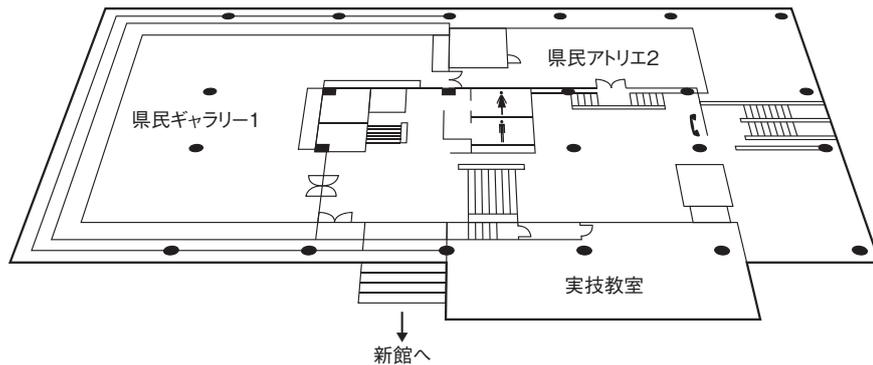
2階



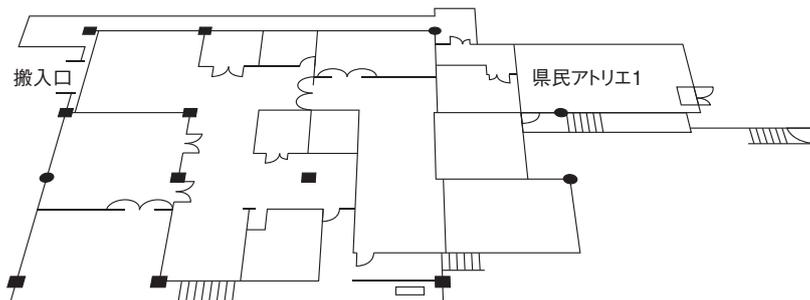
中2階



1階



地下1階





愛媛県美術館